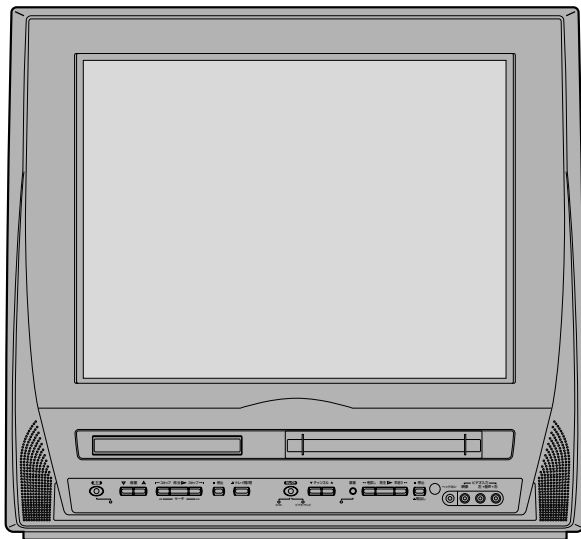


このたびは製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

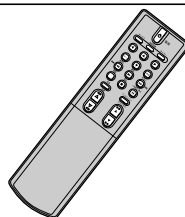
1チューナ

DVD内蔵テレビデオ BV-210DV

製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見ることでできるところに必ず保存してください。



付属品が同梱されているかお確かめください



リモコン



単3乾電池
(動作確認用)

VHS SQPB

MP3 DVD
VIDEO

DOLBY
DIGITAL

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

NEO
SURROUND

保証書について

- 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

ご注意

安全にお使いいただくために 4

お使いになる前に

ビデオカセットテープについて 8

市販テープ・レンタルテープのダビングについて 8

テープの内容補償・ご注意について 8

結露について 9

ディスクの取り扱い 9

著作権について 9

お手入れについて 10

本機の置き場所や取り扱い 10

トラッキング調整について 10

アンテナについて 10

ご注意 10

リサイクルについて 11

この取扱説明書の見かた 11

再生できるディスク 11

ディスク表示について 12

ディスクの構成 12

おもな特長 13

各部のなまえ 14

接続・設定について

アンテナ線のつなぎかた 16

同軸ケーブルの加工のしかた 18

同軸ケーブルとアンテナプラグ(市販品)のつなぎかた 18

デジタル入力端子付きアンプとの接続 19

ドルビーデジタル対応アンプやデコーダとの接続 20

テレビデオ/DVDの切換操作について 21

本製品の機能操作について 22

日付けと時刻の合わせかた 24

自動時刻修正について 25

自動チャンネル設定 26

自動チャンネル設定(受信ステップ)について 27

不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰 28

チャンネル表示設定画面について 30

チャンネル設定変更 30

テレビを見る

テレビを見る 32

お好みの画質で楽しみたいときは 33

ステレオ放送を受信したときは 33

二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは 33

ビデオを再生する

再生のしかた 34

早送り/巻戻しのしかた 35

ビデオサーチ 35

静止画再生 36

スロー再生 36

画面表示について 36

ピクチャーセレクト 37

ゼロリターン 38

リピート再生について 39

リピート再生のしかた 39

ビデオに録画する

番組を見ながら録画するには 41

録画中にコマーシャルなどをカットするには 42

ワンタッチタイマー録画するには 43

録画予約するには 44

予約内容の確認/修正/取り消し 47

予約時間を延長するには 49

音声多重放送について 51

便利な機能

留守録リターンのセットのしかた 52
 カウンターリセット(カウンターを0:00:00にするとき) 53
 おはようタイマーのセットのしかた 54
 おやすみタイマーのセットのしかた 56
 タイムサーチのセットのしかた 57
 インデックスサーチのセットのしかた 58
 CMスキップ 59

編集をするには

ダビングについて 60
 ビデオカセットテープのダビングをするには 60

DVD・CDを再生する

DVD、音楽用CDの再生 61
 早送り/早戻しをする 63
 続きから再生する(リジューム機能) 64
 一時停止(静止) 65
 チャプターやトラックを頭出しする(スキップ) 65
 コマ送り再生 66
 再生速度を微調整する(早見早聞/遅見遅聞再生) 66
 スロー再生 67
 繰り返し再生(リピート再生) 68
 繰り返し再生(A-Bリピート再生) 69
 プログラム再生 70
 ランダム再生 71

希望するところから再生する(サーチ)

ディスクメニューを使う 72
 タイトルメニューを使う 73
 希望するチャプターまたはタイトルからの再生 74
 希望するタイムカウントからの再生 75
 希望するトラックからの再生 76

再生中の設定(お好みに合わせて)

音声(言語)をかえる 77
 字幕(言語)をかえる 78
 アングル(カメラアングル)をかえる 79
 ズーム再生(画面上で拡大) 80
 黒レベル設定 81
 バーチャルサラウンド(NEO SURROUND)設定 81
 マーカー設定 82

MP3の再生

MP3ディスクの再生 83
 MP3ディスクをプログラム順に再生する 84
 MP3ディスクをランダム再生する 85

再生中の情報を見る(画面表示)

画面表示の切りかえ 86

設定をかえる(セットアップ)

初期設定一覧(出荷時の設定) 87
 言語設定 88
 言語コード一覧表 91
 映像設定 92
 音声設定 94
 パレンタル設定(視聴制限) 96
 パレンタル設定以外の設定を初期化する 98

故障かな?と思ったら

ここをお調べください 100

索引

. 102

用語の解説

. 104

仕様

. 106

アフターサービスについて

. 107

ご注意

■ 安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。


絵表示について


- ・この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


絵表示の例

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。


注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

 ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。


 △記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味


 ・必ず指示に従い、行なってください。


 ・絶対に行わないでください。

 ・絶対に触れないでください。


 ・絶対に濡らさないでください。


 ・注意してください。


 ・破裂に注意してください。


 ・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。


 ・絶対に分解/修理はしないでください。


 ・絶対に水場では使用しないでください。

 ・絶対に濡れた手で触れないでください。

 ・高温に注意してください。

 ・指をはさまないように注意してください。

 ・指のケガに注意してください。

 ・手をはさまれないよう注意してください。

おことわり

- ・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

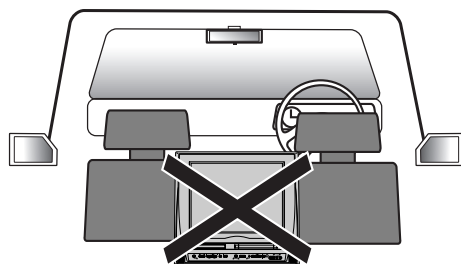
警告



使用禁止

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。

- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバータなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



警告

使用禁止 プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき(煙がでている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。



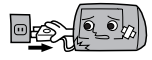
本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。



交流100V

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかももう一度確かめてください。



ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる

- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。



水濡れ禁止 水場での使用禁止

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない

- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



改造・分解禁止

本機を改造または分解しない

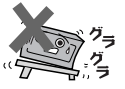
- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



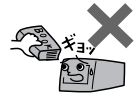
電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない

- 感電や火災の原因になります。



本機の開口部(通風孔/カセットテープ挿入口/ディスクトレイなど)から内部に異物をいれない

- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。



本機の上に水などの入った容器を置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。



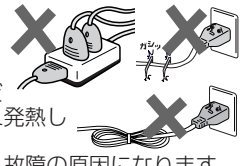
電源プラグは確実に差し込み、抜き差し 確実にが弱くなったものは使用しない

- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。



電源コードを正しく使用する

- 束ねない・延長・固定しない
- タコ足配線しない
- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。



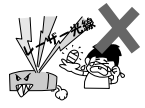
電源コードを傷つけない

- 破損させない・加熱しない
- 引っばらない・加工しない
- 切断しない・ねじらない
- 曲げない・重いものをのせない
- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



DVDプレーヤーのピックアップからでるレーザー光を直接見たり体に浴びない

- 本機を分解しないでください。ピックアップからでるレーザー光線に20cm以内の近距離に目を近づけると、失明や火傷をするおそれがあります。



ご注意

警告



接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



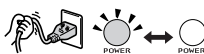
電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、心線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。



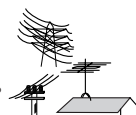
電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

- 倒れた場合は感電事故の原因になります。



電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

- 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
- 感電の原因となることがあります。



注意



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- アンテナ線や外部の接続線もはずす
- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
- ディスク/ビデオカセットテープは取出しておいてください。



次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる
- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



海水や塩害に注意

- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



注意



濡れ手禁止 水濡れ禁止 禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

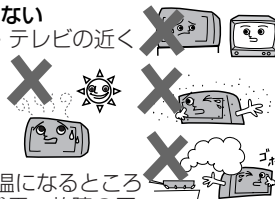
- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



設置禁止

本機を次のような場所に置かない

- ・ 湿気やほこりの多い場所
- ・ 油煙や湯気が当たる場所
- ・ 熱器具の近く
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- ・ 閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。



高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



注意

注意

注意

指や手はさまれないように注意

- 小さなお子様がディスプレイから手を入れないようご注意ください。
- けがの原因となることがあります。



破裂注意

乾電池の取扱いに注意

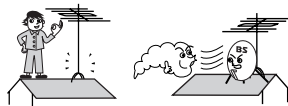
- ・ ショートさせない
- ・ 分解・加熱をしない
- ・ 火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。



アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求め

の販売店にご相談ください

- アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。



禁止

電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



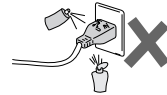
電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



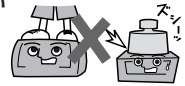
電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙や発火の原因となります。



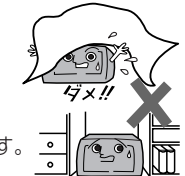
本機の上に重いものを置かない、乗らない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機の通風孔をふさがない

- ・ 風通しの悪い狭い場所に置かない
- ・ じゅうたんや布団の上に置かない
- ・ テーブルクロスなどをかけない
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。



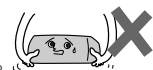
指定されていない電池は使用しない

- ・ 新しいものと古いものを混ぜて使わない
- ・ 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。



再生中は本機を絶対に動かさない

- 再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損するおそれがあります。



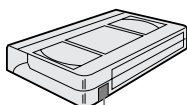
お使いになる前に

■ ビデオカセットテープについて

このビデオはVHS方式のビデオです。VHSマークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

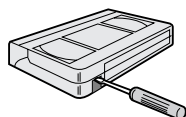
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



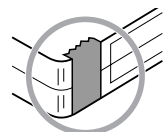
- カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…



- ドライバーなどでツメを折ります。(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



- セロファンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
 - ・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・直射日光が当たるところやストーブの近く
 - ・磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて保管してください。

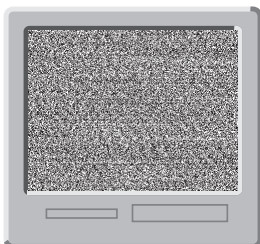
録画時間について…

- 標準：画質優先の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間を録画することができます。
- 3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のような場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販のクリーニングテープで、ヘッドクリーニングを定期的に行なってください。



“ノイズ”だけの映像



“ノイズ”が入った映像

- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

- オートヘッドクリーニング機能について
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)
- ビデオヘッドの点検について
美しい画面をごらんいただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおおよそ1000時間を目安に点検・清掃されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ビデオヘッドの交換について
ビデオヘッドは消耗部品です。ビデオヘッドは高速で回転しながらテープと接触し画像を録画・再生します。そのために長期にわたるテープとの摩擦によりビデオヘッドは磨耗してきます。再生画像が乱れたりクリーニングテープでヘッドクリーニングしても改善しない場合は、ビデオヘッドの磨耗が考えられ交換が必要になります。お買い求めの販売店にご相談ください。

■ 市販テープ・レンタルテープのダビングについて

市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかつたり(画像が乱れる、定期的に暗くなつたり明るくなつたりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

- あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ テープ内容補償・ご注意について

- 万一本機およびビデオカセットなどの不具合により正常に録画されなかつたり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

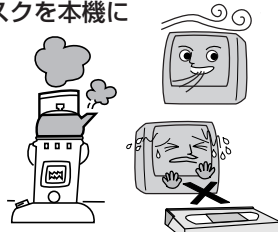
■ 結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）

● 結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。（本機やビデオテープ、ディスクを傷めてしまいます。）

結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入されると、ビデオヘッドにテープが張り付き巻き付いてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。テープがでてこなくなったときは、部屋の温度になじむまで(2時間程)テープを入れたままにし、その後電源を入れ出しボタンを押してください。でてこない場合は、お近くのサービスセンターまでご相談ください。また、ディスクを本機に

挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。

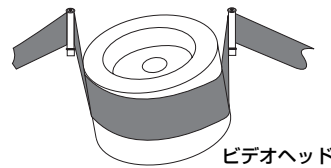
● 本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、電源ボタンを「入」にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。



結露が発生したときのテープが巻き付いてしまった状態



正常なテープローディング状態



■ 結露とは…

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のビデオヘッドやピックアップレンズ、ディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機はご使用にならないでください。

■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。

- ・本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- ・エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- ・梅雨の時期
- ・急に部屋を暖房したとき
- ・湿気の多いところ
- ・設置した直後

■ ディスクの取り扱い

● 再生面(虹色に光っている面)に触れないようにディスクの端を持ってください。

● 紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。

● 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。（車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。）

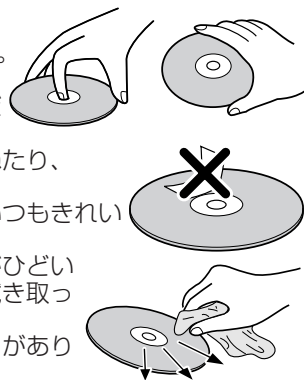
● 使用後は、所定のケースに入れて、保管してください。ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

● 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。

● お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。

● ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

● 次のロゴマークが付いたディスクをご使用ください。詳しくは[➡ 11ページ]をご覧ください。



■ 著作権について

● ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。

● ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。

● 本製品は、著作権保護技術を採用しており、米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

● 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

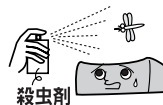
● **DVD** はDVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の登録商標です。

お使いになる前に

■ お手入れについて

キャビネットは…

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。



■ 本機の置き場所や取り扱い

- 本機の近くに、強い磁気をもっているもの（スピーカなど）を置かないでください。映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。
- 不安定な場所や振動の多い場所、ほこりの多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。
- 直射日光の当たる場所には、置かないでください。センサが誤動作することがあります。
- ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビデオカセットテープまたはディスクを取出し、電源を切ってください。
- 国外では使えません。

本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)



■ トラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズが発生する場合があります。その調整を行うのが、トラッキング調整で、デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法があります。初期状態ではテープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくなる場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

- 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- テレビ画面を見ながら、ノイズが最も少なくなる状態まで本体またはリモコンのチャンネル(▲▼)ボタンを押して調整してください。画面ノイズの発生状況は録画テープにより異なります。(ノイズが少なくなるまで、チャンネル(▲▼)ボタンを数回押すか、押し続けてください。)
 - ・再生中に停止ボタンを押し、もう一度再生ボタンを押す。またはビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングモードに戻ります。

■ アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



■ ご注意

- 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

■ リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

■ この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

DVD-V DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。(本文ではDVDと表現します。)

CD 音楽用CDで楽しめる機能を表します。

MP3 MP3が記録されたCD-R/RWで楽しめる機能を表します。

あどばいす 操作上、気を付けていただきたい情報を表します。



用語の説明や操作の補足説明を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行なっています。

■ 再生できるディスク

本機では、下表のディスクを再生できます。

【DVDビデオディスク】

本機は、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなどのほかの方式で、記録されたディスクは再生できません。また、ディスクには下記のようなリージョン番号が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスク盤大きさ
DVDビデオディスク リージョン番号     上記リージョン番号のついたNTSC方式のDVDビデオディスク	音 声+映像(動画)	12cm盤
		8cm盤
DVD-R/DVD-RW* 記録状態によっては再生できないディスク もあります CPRM方式には対応していません	音 声+映像(動画)	12cm盤
		8cm盤
音楽用CD	音 声	12cm盤
		8cm盤
CD-R/CD-RW* 音楽CDフォーマット、 MP3ファイル形式で記録されたディスク	音 声	12cm盤
		8cm盤

ディスクレーベル面に上記ロゴマークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用した場合には再生の保証は致しかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

※ファイナライズしていないディスクやVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたディスクは再生できません。

下記のディスクは再生できません。

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD ● VCD ● DVD-ROM
- CD-ROM (MP3形式以外のもの) ● VSD ● CDV ● CD-G ● DVD-RAM
- DVD-Audio ● CD-R/RW(音楽用データ以外のもの) ● CD-I ● SACD
- フォトCD など
- 特殊な形状のディスク(ハート形など)(故障の原因となります。)
- 8cmアダプタ(音楽用CD用)は使わないでください。故障の原因となります。
- 記憶領域が少ないディスク(直径55mm以下)は、再生できない場合があります。

※ディスクにラベルや紙などを貼りつけると、再生できない場合があります。





※ディスクの記録状態、傷、汚れやピックアップの状態により再生できない場合があります。

※CDの標準規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時にのみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

お使いになる前に

■ ディスク表示について

DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

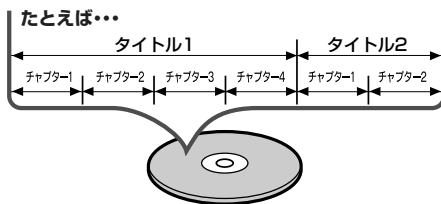
表示	機能説明
・リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。 	・本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
・DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4:3</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">16:9 LB</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">16:9 PS</div> </div>	・4:3の画面サイズで記録されています。 ・ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。 ・ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。
・字幕の種類を表しています。 例：  1：日本語 字幕 2：英語 字幕	・リモコンの字幕ボタンまたは、再生設定画面でお好みの字幕が選べます。
・DVDビデオディスクに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）を表しています。 例： 	・リモコンのアングルボタンまたは、再生設定画面でお好みのアングルが選べます。
・音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例：  音声1：オリジナル<英語>（5.1chサラウンド） 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） 音声4：リニアPCM音声	・DVDビデオディスクに記録されている音声をリモコンの音声ボタンで切り換えることができます。 ※ 本機は、DTS音声出力に対応していません。

■ ディスクの構成



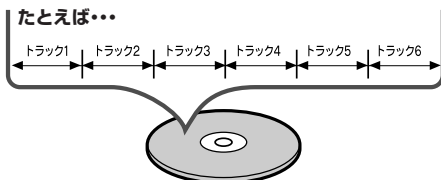
DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。

- タイトルとは、たとえば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。



音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。

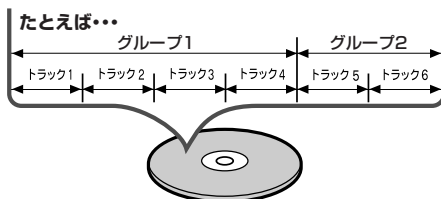
- トラックとは、たとえば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。



CD-R/RW(MP3ファイル形式)

MP3のデータは「トラック」と「グループ」に区切り構成されています。MP3についての詳細は、[➡ 83ページ]をご覧ください。

- トラックとは、たとえば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。
- グループとは、いくつかの「トラック」をまとめたものをさします。



■ おもな特長

テレビデオ

ステレオ音声多重機能 [➡ 33、51ページ]
 ●ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

CATV対応チューナ [➡ 26～27ページ]
 ●C13ch～C63chまでのフルバンドを受信できます。

DVD

ドルビーデジタルサラウンド [➡ 20ページ]
 ●ドルビーラボラトリーズが開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

早送り、早戻し、一時停止(静止)、コマ送り再生、スロー再生 [➡ 63、65～67ページ]
 ●早送り再生、早戻し再生、静止画、コマ送り再生、スロー再生などの再生ができます。

ランダム再生(音楽用CD、MP3) [➡ 71、85ページ]
 ●本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生(音楽用CD、MP3) [➡ 70、84ページ]
 ●本機は、トラックの順番をプログラムして、好きな順番で再生することができます。

早見早聞/遅見遅聞再生 [➡ 66ページ]
 ●早送り/遅送り再生時でも聞き取りやすい音声を出力する機能です。

DVDメニュー言語切りかえ [➡ 88～91ページ]
 ●DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

自動電源オフ機能
 ●初期設定でオートパワーオフ機能を[オン]に設定した場合、静止、停止状態で20分間入力がないと、電源が自動的に切れます。

希望する言語で字幕を表示 [➡ 78、88～91ページ]
 ●希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 79ページ]
 ●異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択 [➡ 77、94～95ページ]
 ●複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

パレンタル設定 [➡ 96～97ページ]
 ●パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別
 ●DVD、音楽用CDおよびMP3を自動的に判別して再生します。

MP3再生 [➡ 83ページ]
 ●CD-RやCD-RWに記録されたMP3ファイルを再生することができます。

バーチャルサラウンド (NEO SURROUND) [➡ 81ページ]
 ●バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

画面表示 [➡ 86ページ]
 ●各時点で行なっている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点で有効になっている機能を確認することができます。

サーチ [➡ 72～76ページ]
 ●チャプターサーチ：
 ユーザーが指定したチャプターでサーチすることができます。
 ●タイトルサーチ：
 ユーザーが指定したタイトルでサーチすることができます。
 ●トラックサーチ (音楽用CD)：
 ユーザーが指定したトラックでサーチすることができます。
 ●タイムサーチ：
 ユーザーが指定した時間でサーチすることができます。

リピート [➡ 68～69ページ]
 ●チャプター、タイトル、トラック：
 再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
 ●オール (音楽用CD、MP3)：
 再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
 ●A-B (DVD、音楽用CD)：
 ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。
 ●グループ：
 MP3で再生中のグループ(フォルダ)を繰り返して再生することができます。

ズーム [➡ 80ページ]
 ●1.3倍、2倍、4倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生 (リジューム機能) [➡ 64ページ]
 ●再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル [➡ 81ページ]
 ●暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくなります。

ビットレート表示 [➡ 86ページ]
 ●ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 95ページ]
 ●音量範囲をコントロールします。

マーカー [➡ 82ページ]
 ●ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。

ダウンサンプリング [➡ 95ページ]
 ●96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに設定することができます。

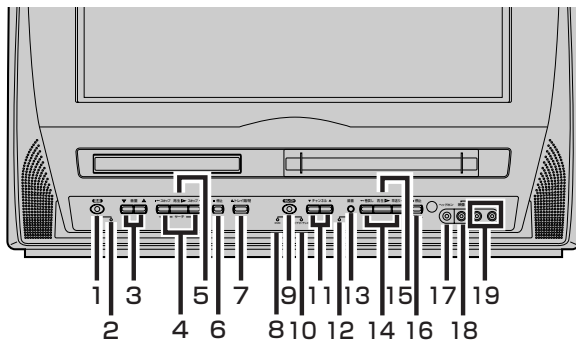
スクリーンセーバー機能
 ●約5分間の無操作で、スクリーンセーバーが起動します。

はじめに

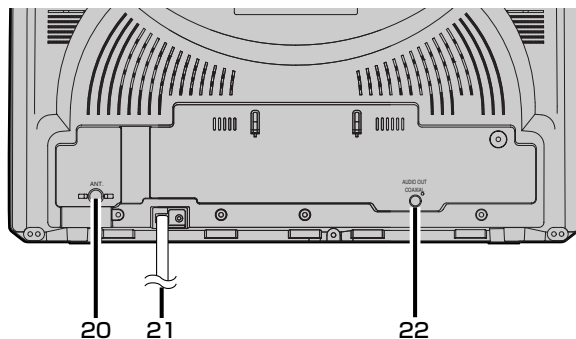
お使いになる前に

■ 各部のなまえ

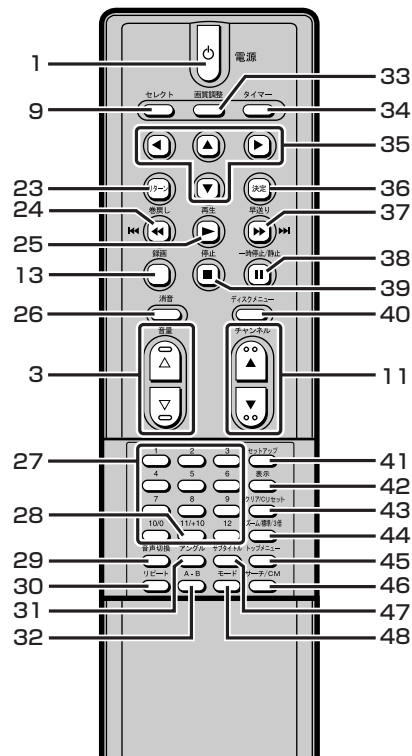
前面



後面



リモコン



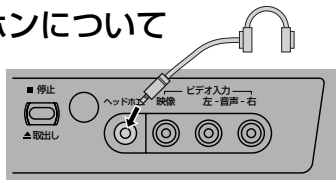
1. 電源ボタン [➡ 9、24、32、45、61ページ]
2. 電源表示ランプ
3. 音量ボタン [➡ 32ページ]
4. スキップ/サーチボタン (DVD) [➡ 63ページ]
5. 再生ボタン (DVD) [➡ 61ページ]
6. 停止ボタン (DVD) [➡ 62ページ]
7. トレイ開/閉ボタン (DVD) [➡ 61ページ]
8. DVDランプ [➡ 21ページ]
9. セレクトボタン [➡ 21、60ページ]
10. ビデオ/テレビランプ [➡ 21ページ]
11. チャンネルボタン [➡ 10、32ページ]
12. 録画表示ランプ [➡ 41ページ]
13. 録画ボタン [➡ 41ページ]
14. 巻戻し/早送りボタン (ビデオ) [➡ 35ページ]
15. 再生ボタン (ビデオ) [➡ 10、34ページ]
16. 停止/取り出しボタン (ビデオ)
[➡ 10、34ページ]
17. ヘッドホン端子 [➡ 15ページ]
18. 映像入力端子 [➡ 60ページ]
19. 音声入力端子 [➡ 60ページ]
20. アンテナ入力端子 [➡ 16ページ]
21. ACコード
22. 同軸デジタル音声出力端子 [➡ 19ページ]
23. リターンボタン [➡ 24、82ページ]
24. 巻戻し/スキップボタン [➡ 35、63ページ]

25. 再生ボタン [➡ 10、34、61ページ]
26. 消音ボタン [➡ 32ページ]
27. 数字ボタン [➡ 32、74ページ]
28. 11/+10ボタン [➡ 76ページ]
29. 音声切換ボタン [➡ 33、51、77ページ]
30. リピートボタン [➡ 68ページ]
31. アンクルボタン [➡ 79ページ]
32. A-Bリピートボタン [➡ 69ページ]
33. 画質調整ボタン [➡ 33ページ]
34. タイマーボタン [➡ 54ページ]
35. カーソルボタン [➡ 24、37、70ページ]
36. 決定ボタン [➡ 24、37、70ページ]
37. 早送り/スキップボタン [➡ 35、63ページ]
38. 一時停止/静止ボタン [➡ 36、65ページ]
39. 停止ボタン [➡ 10、34、62ページ]
40. ディスクメニューボタン [➡ 72ページ]
41. セットアップボタン [➡ 24、37、88ページ]
42. 表示ボタン [➡ 36、51、86ページ]
43. クリア/C.リセットボタン [➡ 53、69ページ]
44. ズーム/標準/3倍ボタン [➡ 41、80ページ]
45. トップメニューボタン [➡ 73ページ]
46. サーチ/CMボタン [➡ 59、74ページ]
47. サブタイトルボタン [➡ 78ページ]
48. モードボタン [➡ 70ページ]

本体前面について

本機の時計およびカウンター(再生・録画時間)の確認はテレビ画面で行なってください。詳しくは、[➡ 36ページ]をごらんください。

ヘッドホンについて



- ・ヘッドホンご使用の際は本体のヘッドホン端子に差し込んでください。
- ・ヘッドホン使用時は、本体のスピーカからは音声はできません。
- ・ヘッドホンは付属品に含まれていませんので、市販品をご使用ください。

本体後面について

あどばいす

- ・テープ走行中(再生/録画中など)に電源プラグをコンセントから抜かないでください。テープのから回りなど、故障の原因となります。
- ・電源プラグを抜くときは、テープを取出し、電源ボタンで電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

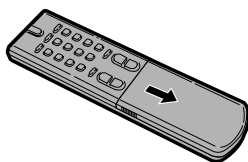
リモコンについて

あどばいす

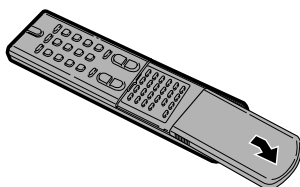
- ・リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。(※付属の乾電池は動作確認用です。)
- ・アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- ・古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。
- ・長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- ・本機のリモコン受光部に直射日光や強い光をあてないようにしてください。誤動作の原因となります。

電池の入れかた

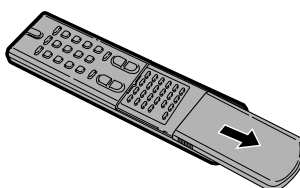
1 フタをスライドさせる



2 フタをななめ方向に押し、内部のストッパを外す

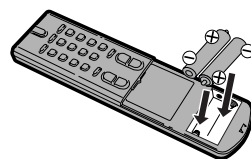


3 フタははずす

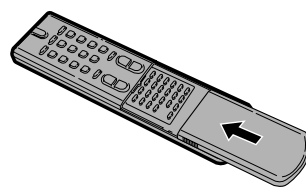


4 単3乾電池を入れる

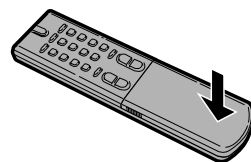
- ・+を確かめてください。



5 フタをつける



6 フタを上部から押し、リモコンにはめ込む

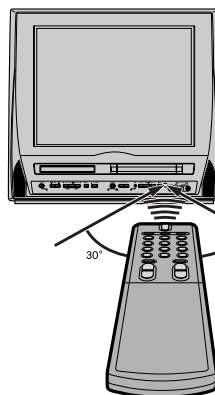


「アルカリ乾電池ご使用の注意」

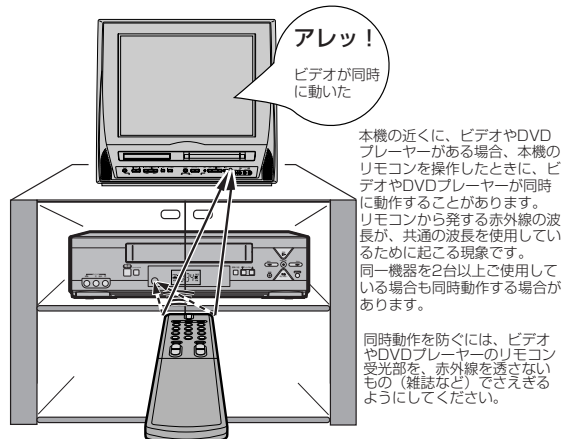
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆(外枠の被覆がはがれている場合)に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート(短絡)状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。

アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

リモコンの操作方法について



※船井製のビデオやDVDプレーヤーをご使用になる場合



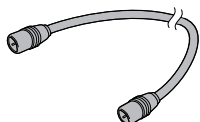
接続・設定について

■ アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の視聴録画はできません。

同軸ケーブルをアンテナプラグに取り付けるには加工が必要です。
詳しくは、[▶ 18ページ]をごらんください。

接続に使う部品や工具は必要に応じてご準備ください。



同軸ケーブル (別売)



アンテナプラグ (別売)

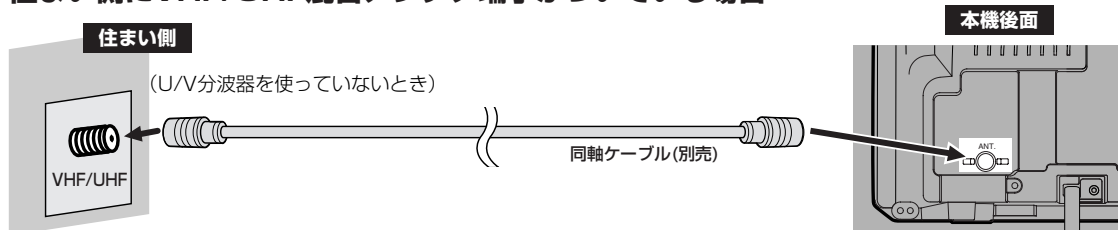


U/V混合器 (別売)

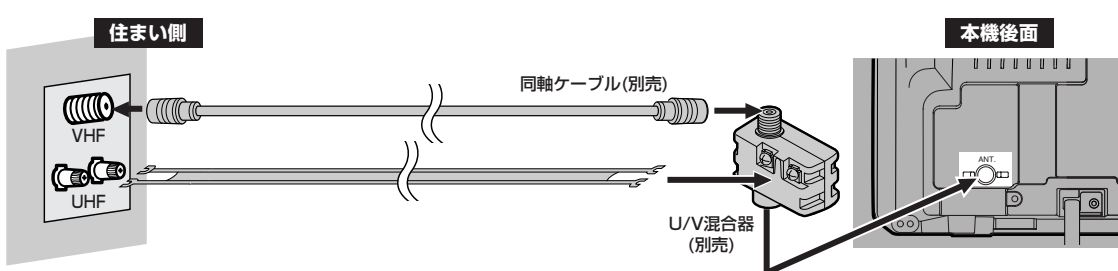


変換コネクタ (別売)

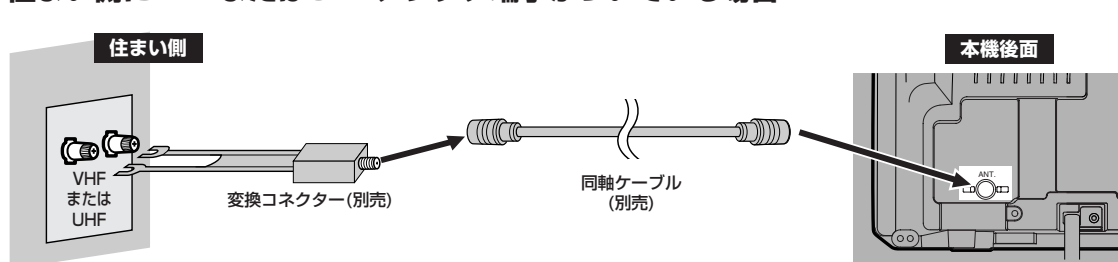
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ端子がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ端子の両方がついている場合



住まい側にVHFまたはUHFアンテナ端子がついている場合



あどばいす

アンテナ接続について…

- お住まいの地域によってアンテナ線の種類や本機との接続方法は異なります。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(別売)やU/V混合器(別売)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースタ(別売)」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、本機画像にノイズが残る場合があります。
詳しくは販売店にご相談ください。

本機とアンテナブースタを接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



－ アナログ放送からデジタル放送への移行について －

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

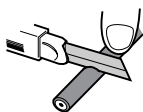
アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには別売りのデジタルチューナを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。

また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナであれば、一台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

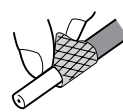
接続・設定について

■ 同軸ケーブルの加工のしかた

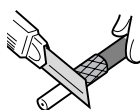
- 1** 黒いビニールだけを切り取る
・金属の編組に傷を付けないように注意してください。



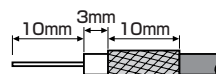
- 2** 金属の編組を折り返す



- 3** 白いビニールだけを切り取る
・心線に傷を付けないように注意してください。

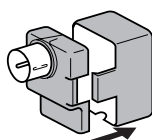


- 4** 心線を出す
・上図の寸法は加工の目安です。



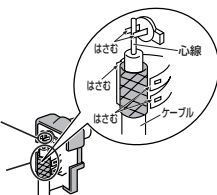
■ 同軸ケーブルとアンテナプラグ（別売）のつなぎかた

- 1** 指でツメをひらきながらはずす

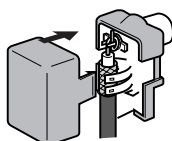


- 2** 同軸ケーブルを取り付ける

- ・心線をはさみ、ほかに接触しないように巻きつける。
- ・ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。



- 3** カバーを取り付ける

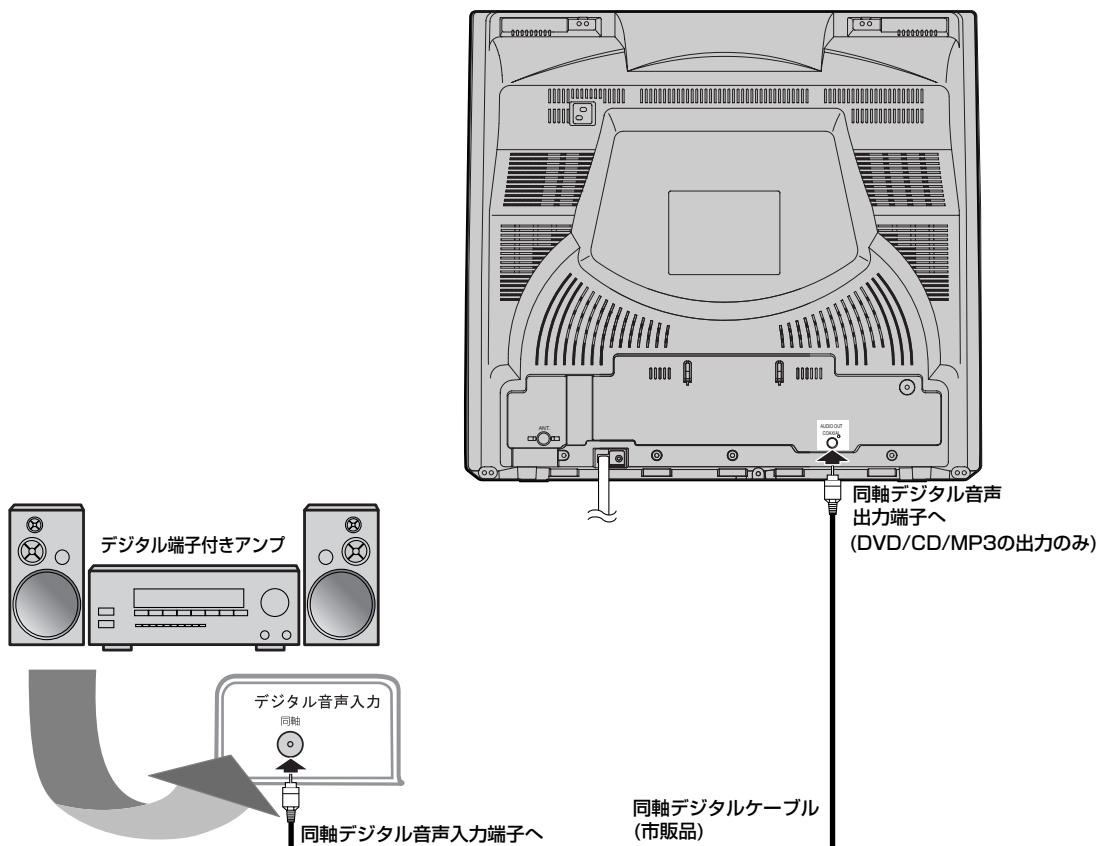


■ デジタル入力端子付きアンプとの接続

● 接続を始める前に…

- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子付きアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。



あどばいす

- ・正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がひずみスピーカが壊れることがあります。[➡ 94 ~ 95ページ]
- ・ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。
- ・本機はDTS音声出力をサポートしていません。

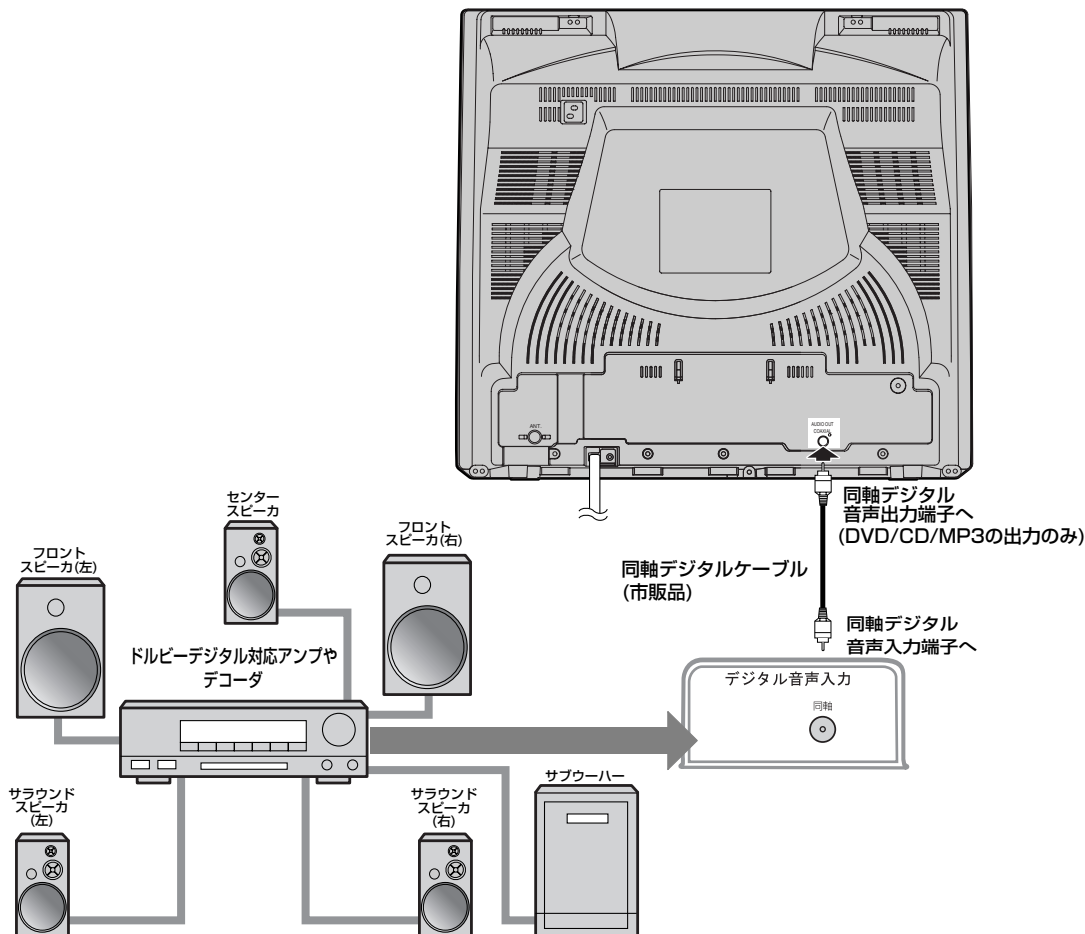
接続・設定について

■ ドルビーデジタル対応アンプやデコーダとの接続

● 接続を始める前に…

- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ドルビーデジタルサラウンドのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタル対応アンプやデコーダに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



あどばいす

- ・ドルビーデジタル対応アンプやデコーダに接続する場合には、音声設定の[ドルビーデジタル]を[オン]にしてください。 [➡ 94 ~ 95ページ]
- ・ドルビーデジタル対応アンプやデコーダに接続しない場合には、音声設定の[ドルビーデジタル]を[オフ]にしてください。(工場出荷時はドルビーデジタルは[オン]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がひずみスピーカが壊れることがあります。 [➡ 94 ~ 95ページ]
- ・本機はDTS音声出力をサポートしていません。

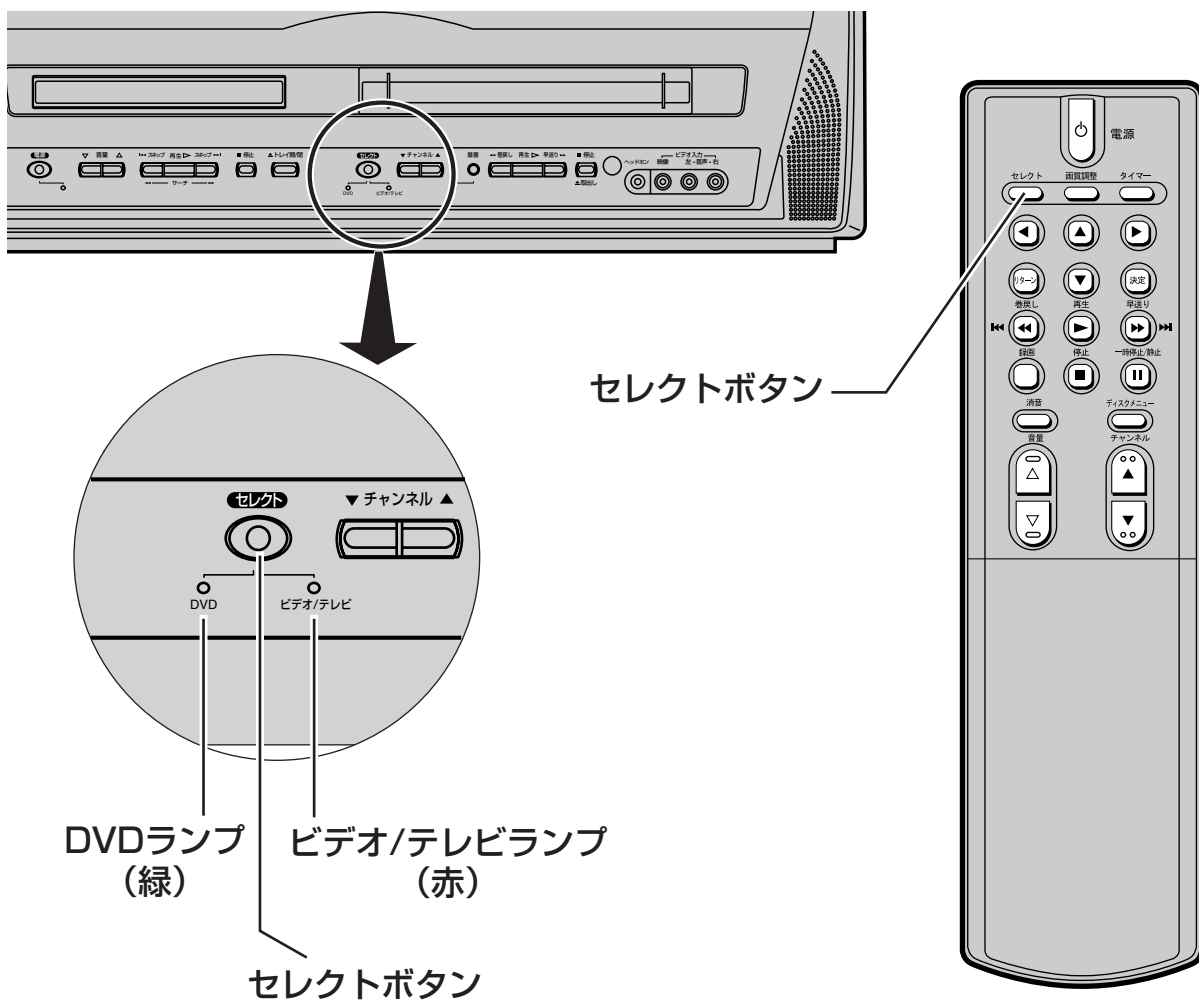
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby,ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーの商標です。

■ テレビデオ/DVDの切換操作について

本製品はテレビデオとDVDプレーヤーが一体型になっており、操作時はテレビデオとDVDを切り換える必要があります。

電源を入れ、以下の操作を行なってから、各操作を行なってください。

※ 以下[➡ 24ページ以降]の説明においては、リモコンを主体とした説明になりますが、ご了承ください。



テレビデオ操作時

■ 本体またはリモコンのセレクトボタンを押して本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

DVD操作時

■ 本体またはリモコンのセレクトボタンを押して本体のDVDランプを点灯させます。

接続・設定について

■ 本製品の機能操作について

テレビデオ

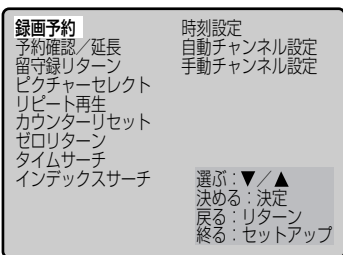
本機はセットアップ画面(下図1、図2)に従い、各種機能を設定する操作になっています。また、この操作はリモコンのボタン(図3)を使用し設定します。

※以下[▶24ページ以降]の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 ご購入時のセットアップ画面 各ボタンの名称と使用用途

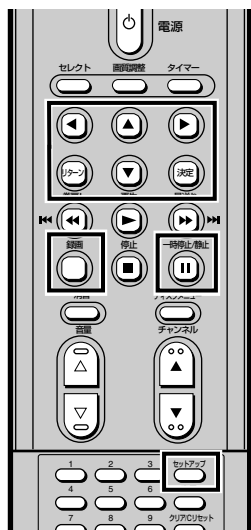


図2 時刻設定後のセットアップ画面



<テレビ画面>

図3 リモコン 操作ボタン



使用用途	ボタン名称	リモコン
・セットアップ画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・メニュー項目の選択 ・録画予約時の数値選択	カーソル	*1
・選択項目の切替	カーソル	*2
・選択項目の確定	決定	
・項目の戻り	リターン	
・録画の開始 ・録画予約の延長	録画	
・再生/録画の一時停止 ・録画予約の延長取り消し	一時停止/静止	

*1



ボタンを押すと、上へ移動または大きい数字になり、



ボタンを押すと、下へ移動または小さい数字になります。

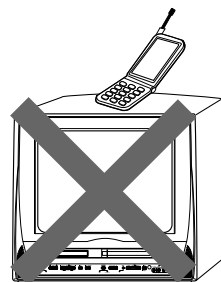
*2



で

- ・手動チャンネル設定のスキップ/メモリ切替え
- ・タイムサーチ、インデックスサーチの実行
- ・画質調整
- ・おはようタイマー/おやすみタイマーの設定として有効となります。

- ・携帯電話をご使用になるときは本機に近づけないでください。音声に異音が入ったり、テレビ画面にノイズがでたりする場合があります。異音がでたり、テレビ画面にノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



DVD

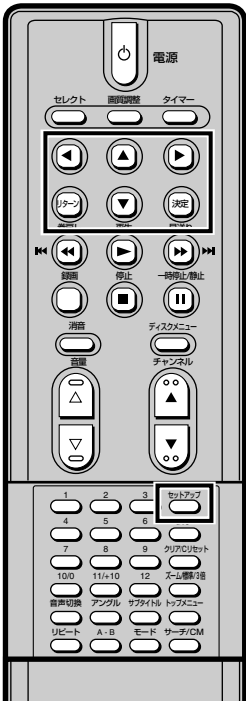
本機はセットアップ画面(下図1)に従い、各種機能を設定する操作になっています。
 また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
 ※以下[➡ 61ページ以降]の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 セットアップ画面(テレビ画面) 各ボタンの名称と使用用途



使用用途	ボタン名称	リモコン
・セットアップ画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・選択項目の移動	カーソル	
・選択項目の確定	決定	
・項目の戻り	リターン	

図2 リモコン 操作ボタン

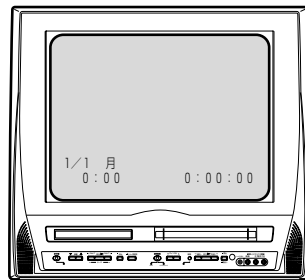


接続・設定

接続・設定について

■ 日付けと時刻の合わせかた

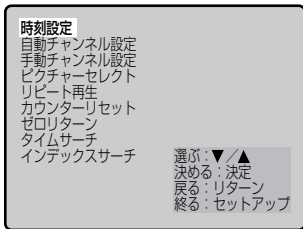
テレビ画面の時計表示が「0:00」の表示になっているときは、時計を合わせてください。(時計合わせをしないと、録画予約はできません。)



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

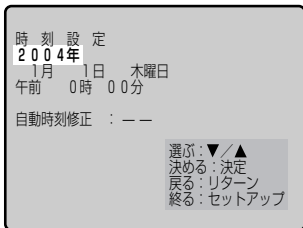
- 1 電源 を押して電源を入れ、
セットアップ でセットアップ画面を表示させます。

本体のDVDランプが点灯している場合は…
リモコンのセレクトボタンでビデオ/テレビランプを点灯させてから、セットアップボタンを押してください。



<テレビ画面>

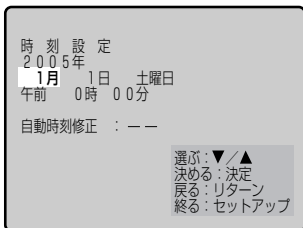
- 2 決定 で「時刻設定」画面を表示させます。



- 3 ▲ または ▼ で年を合わせ、

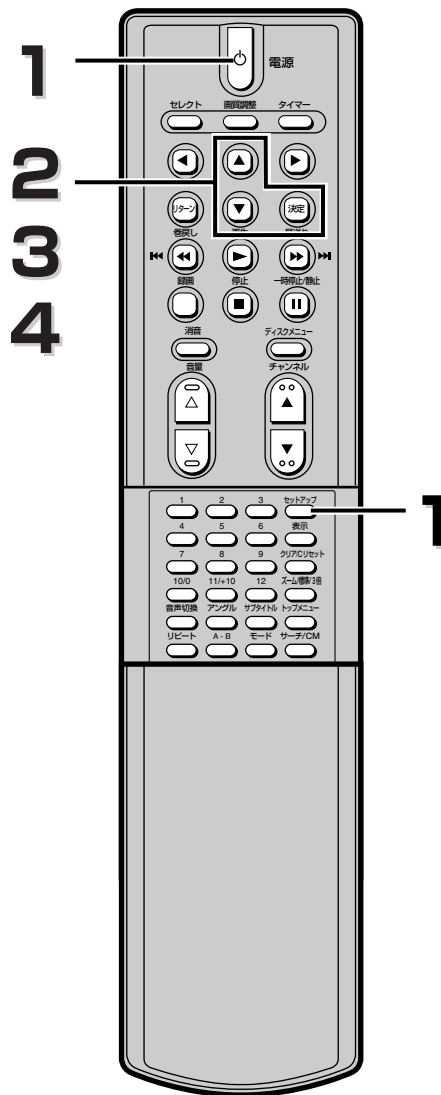
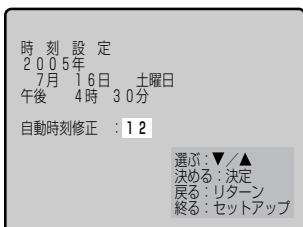
決定 を押します。

同様の操作で月、日、時、分を順次合わせていきます。

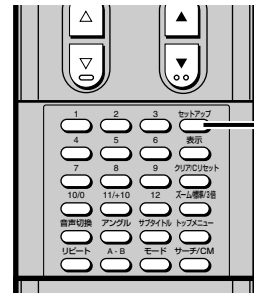
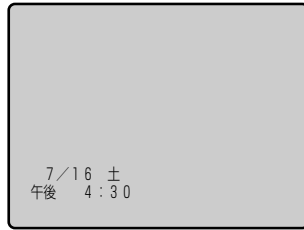


- 4 ▲ または ▼ で自動時刻修正チャンネルを設定します。


* ここまでの操作はリモコンの **リターン** で、1つ前の操作に戻ることができます。



5 セットアップで終了します。



あどばいす

- 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。
- 設定した時刻が画面左下に表示され、5秒後に消えます。
- 電話117番などの時報と同時に  を押すと、同時に時計カウントがスタートし、正確に時刻を合わせることができます。



■ 自動時刻修正について

本機には、時計を正確に合わせる自動時刻修正機能が付いています。自動時刻修正機能は、毎日2回（午後0時と午後7時）、NHK教育テレビの時報を受信して、自動的に本機の時計を修正します。

次のような場合、自動時刻修正機能は働きません。

- 本機の時計が現在時刻と20分以上ずれているとき
- 時報の時刻に本機の電源が入っているとき
- 時報のバックに音楽が流れているとき、「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき、時報以外が放送（特別放送など）されているとき
- 本機の受信チャンネルにNHK教育テレビが設定されていないとき
- 初めて自動時刻修正機能が働いたとき、NHK教育テレビを選ぶまで時間がかかり、時計を修正できないことがあります。
- 自動時刻修正チャンネルの設定でチャンネル入力を「一一」にすると、自動時刻修正機能は働きません。

あどばいす

- 電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。ほかの設定は消えてしまうので再度設定を行なってください。
- 1分以上の停電があった場合や、または1分以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。（そのときの表示は0:00）
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 手順3～4で  または  を押し続けると、表示される数字が早く変わります。
- 本機には2000年～2050年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。（カレンダーは2004年1月1日から表示されます。）

接続・設定について

■ 自動チャンネル設定

お買上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

● 自動チャンネル設定の方法

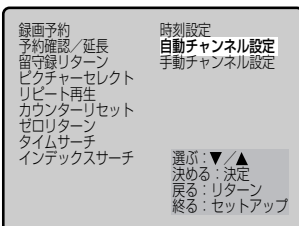
1 **セットアップ** でセットアップ画面を表示させます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

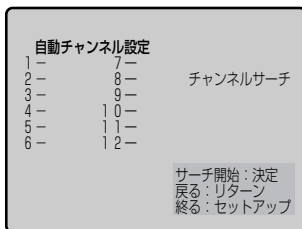
2 **▲** または **▼** で自動チャンネル設定を選びます。

▲ で、カーソルが上へ移動し、
▼ で、下へ移動します。



<テレビ画面>

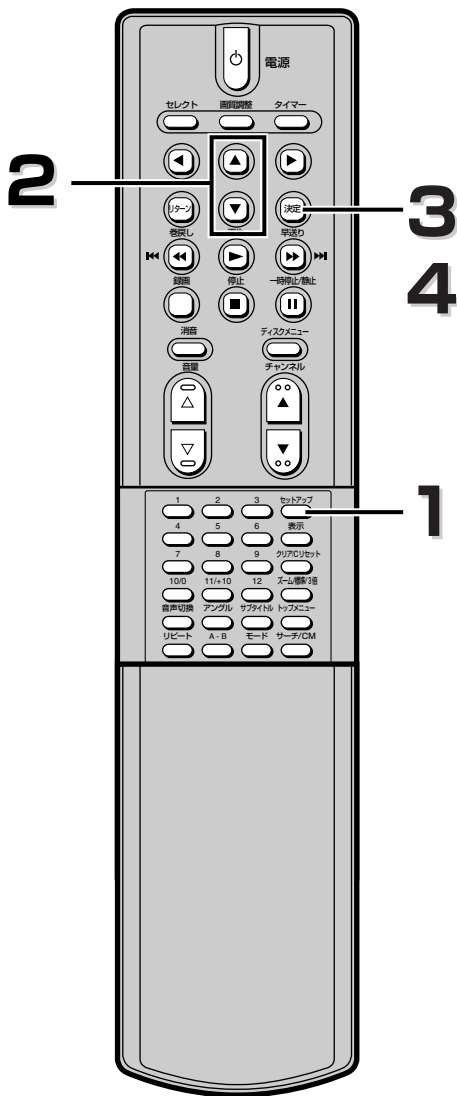
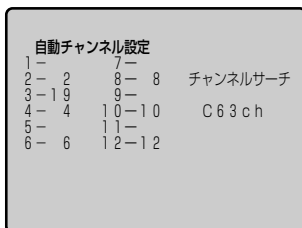
3 **決定** で「自動チャンネル設定」画面を表示させます。



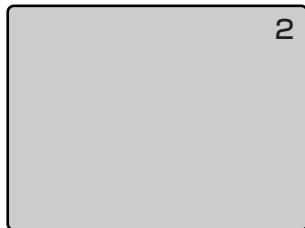
4 **決定** をもう一度押すことにより

チャンネルサーチを開始します。

- 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。
- 最終チャンネルのC63chが表示されるまで、しばらくお待ちください。
- チャンネルサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。



- 5** チャンネルサーチ終了後、記憶された最小チャンネルが画面に表示されます。



■ 自動チャンネル設定（受信ステップ）について

- (1) [VHF] 1ch~12ch
 ↓
 (2) [UHF] 13ch~62ch
 ↓
 (3) [CATV] C13ch~C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプタ)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

あどばいす

- チャンネル設定を一度行えば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機は、24チャンネル分を記憶することができます。チャンネルサーチ動作途中で、24チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でチャンネルサーチは終了します。自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、[▶ 28ページ]の「不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰」をごらんください。

接続・設定について

■ 不要なチャンネルの削除（スキップ）とチャンネル復帰

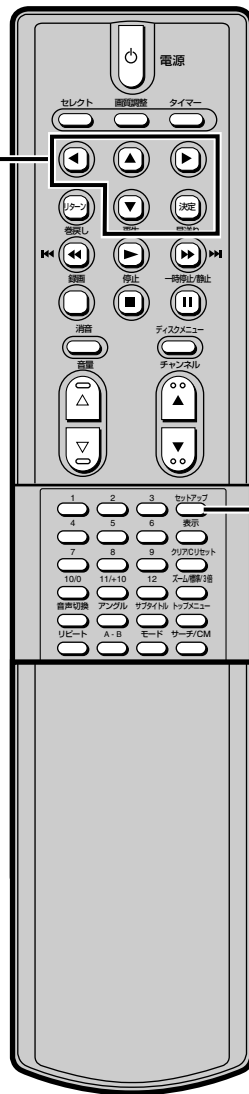
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 セットアップ でセットアップ画面を表示させます。



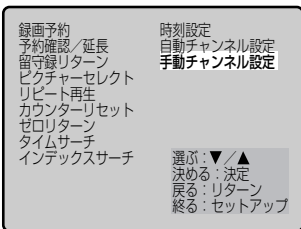
※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2~6



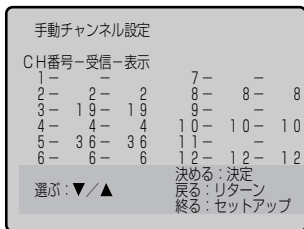
2 ▲ または ▼ で
手動チャンネル設定を選
びます。

▲ で、カーソルが上へ
移動し、
▼ で、下へ移動します。



<テレビ画面>

3 決定 で「手動チャンネル設定」画面を表示させます。



放送されているけれど、ふだんは見ないチャンネル、または放送が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すには…

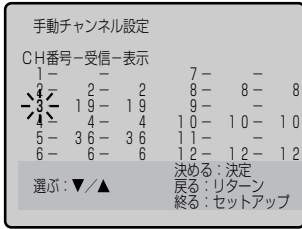
● 「不要チャンネルの削除の方法」へ

チャンネル設定で削除（スキップ）したチャンネルを復帰するには…

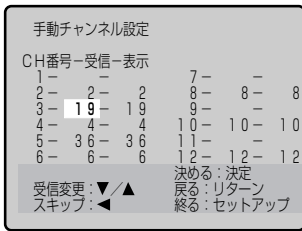
● 「チャンネル復帰の方法」へ

● 不要チャンネルの削除の方法

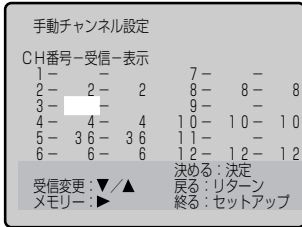
4 ▲ または ▼ で
削除（スキップ）したいCH番号を選びます。



5 決定 を押します。



6 ◀ で削除（スキップ）します。

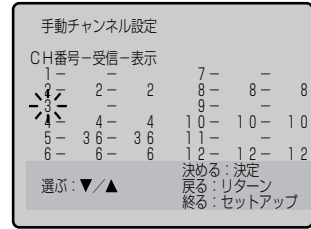


- 自動チャンネル設定をしていない場合、「受信-表示」欄の番号は表示されません。
- 続けてほかのチャンネルを削除(スキップ)したい場合は、決定 を2回押してカーソルをCH番号に戻し、4~6の操作を繰り返してください。

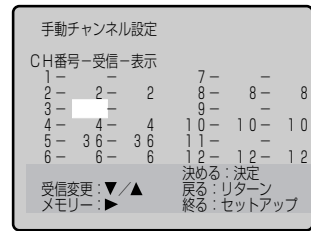
7 セットアップ で終了し、通常画面に戻ります。

● チャンネル復帰の方法

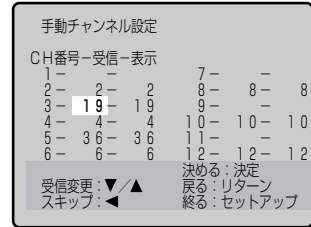
4 ▲ または ▼ で
復帰させたいCH番号を選びます。



5 決定 を押します。



6 ▶ で復帰させます。

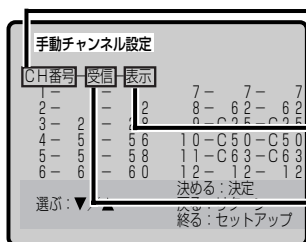


- 続けてほかのチャンネルを復帰させたい場合は、決定 を2回押してカーソルをCH番号に戻し、4~6の操作を繰り返してください。

7 セットアップ で終了し、通常画面に戻ります。

接続・設定について

■ チャンネル表示設定画面について



CH番号 (チャンネル番号)

- 本機に記憶される番号です。
(1~12はリモコンの数字ボタンで選択可能です。)

画面表示番号

- 画面に表示されるチャンネル番号です。

受信チャンネル

- 実際に受信した放送チャンネルです。

〈テレビ画面〉

あどばいす

- 画面表示番号はCH番号 (チャンネル番号) か、受信チャンネル番号のどちらかのみになります。任意に数字を設定することはできません。

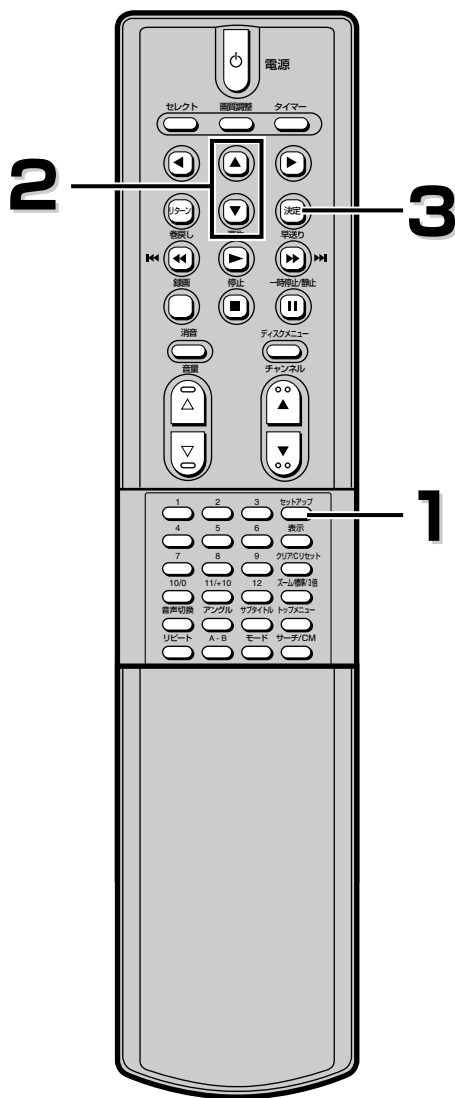
■ チャンネル設定変更

準備: リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 **セットアップ** でセットアップ画面を表示させます。

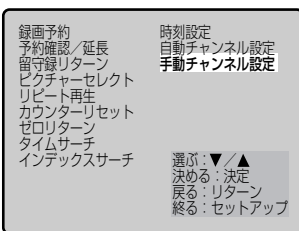


*次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。



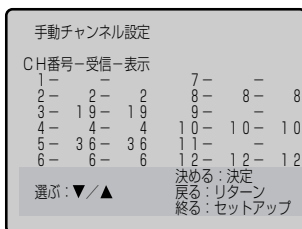
2 **▲** または **▼** で
手動チャンネル設定を
選びます。

- * **▲** で、カーソルが上へ
移動し、
▼ で、下へ移動します。



〈テレビ画面〉

3 **決定** で「手動チャンネル設定」画面を表示させます。



4 ▲ または ▼ で変更するCH番号を選びます。

受信チャンネル変更の場合は **決定** を1回、画面表示番号変更の場合は **決定** を2回押します。

手動チャンネル設定		
CH番号	受信	表示
1	-	-
2	2	2
3	19	19
4	4	4
5	36	36
6	6	6
7	-	-
8	8	8
9	-	-
10	10	10
11	-	-
12	12	12

決める: 決定
戻る: リターン
表示変更: ▼/▲
スキップ: ◀▶
終る: セットアップ

5 ▲ または ▼ で番号を設定します。

手動チャンネル設定		
CH番号	受信	表示
1	-	-
2	2	2
3	19	3
4	4	4
5	36	36
6	6	6
7	-	-
8	8	8
9	-	-
10	10	10
11	-	-
12	12	12

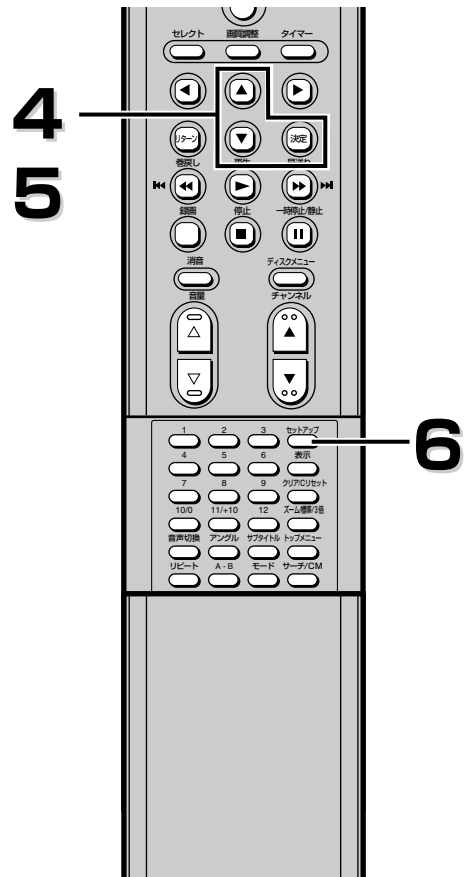
決める: 決定
戻る: リターン
表示変更: ▼/▲
スキップ: ◀▶
終る: セットアップ

6 **セットアップ** で終了し、通常画面に戻ります。

- 続けてほかの画面表示または受信チャンネルの変更したい場合は、手順5終了後、**決定** を押してカーソルをCH番号に戻し、4~5の操作を繰り返してください。

あどばいす

- CH番号（チャンネル番号）と受信チャンネル番号が同じときは、画面表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。



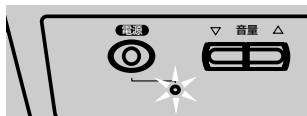
接続・設定

テレビを見る

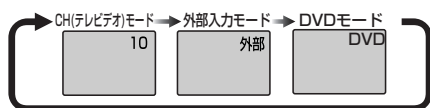
アンテナ線(VHF、UHF、CATVなど)を接続しないと正しく受信できません。

■ テレビを見る

1 電源 を押すと本体電源表示ランプが点灯します。



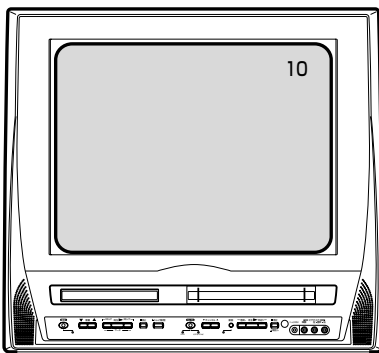
セレクト を押すごとに、次のようになります。



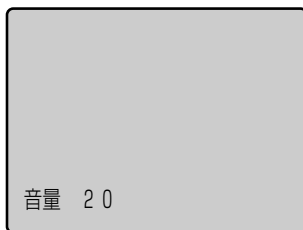
テレビを見るときはCH(テレビデオ)モードにして、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

2 チャンネルボタンを押してお好みのチャンネルを選びます。

- チャンネル選択時は、リモコンのチャンネルボタンのほかにダイレクトチャンネルボタン(数字ボタン)、本体のチャンネルボタンでも選ぶことができます。



3 音量ボタンで音量を調節します。
音量ボタンの を押すと音量が大きくなり、 を押すと音量が小さくなります。



セレクトボタン

消音ボタン

3

2

1

2

あどばいす


一時的に音声を消すには…

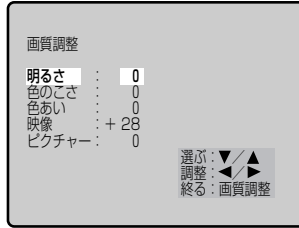
消音

- を押すと音声が消え、電話がかかってきたときなどに便利です。





■ お好みの画質で楽しみたいときは・・・

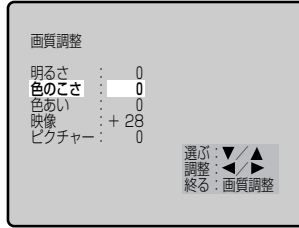
テレビ/ビデオ再生/外部/DVDの各モードで画質調整ができます。各モードで調整された値を記憶します。

1  で画質調整画面を表示させます。



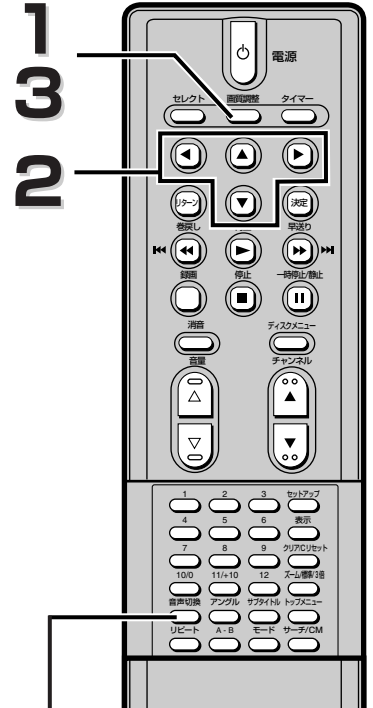
<テレビ画面>

2  または  で調整したい項目を選び、 または  でお好みの数値に設定してください。



明るさ	明暗を調節できます
色のこさ	濃淡を調節できます
色あい	緑、赤の色調を調節できます
映像	鮮やかさ(コントラスト)を調節できます
ピクチャー	シャープネス感を調節できます

3 調整後、 で終了します。



音声切換ボタン

■ ステレオ放送を受信したときは・・・

・音声は自動的にステレオモードに切り換わります。

音声切換

・ を押すことにより、音声と音声表示がステレオ⇄モノラルに切り換わります。

■ 二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは・・・

・音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。

音声切換

・ を押すことにより、音声と音声表示が主音声→副音声→主：副に切り換わります。

このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると、前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

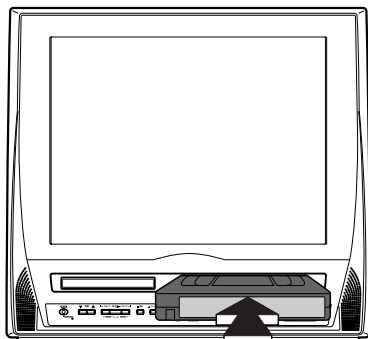
音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声(日本語) 右から副音声(外国語)が聞こえる	主：副
左(主)	両方のスピーカから 主音声(日本語)が聞こえる	主音声
右(副)	両方のスピーカから 副音声(外国語)が聞こえる	副音声

ビデオを再生する

■ 再生のしかた

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

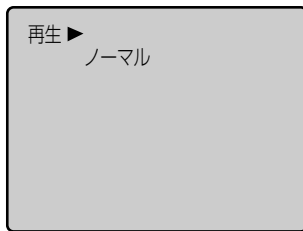
1 ビデオテープを挿入します。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

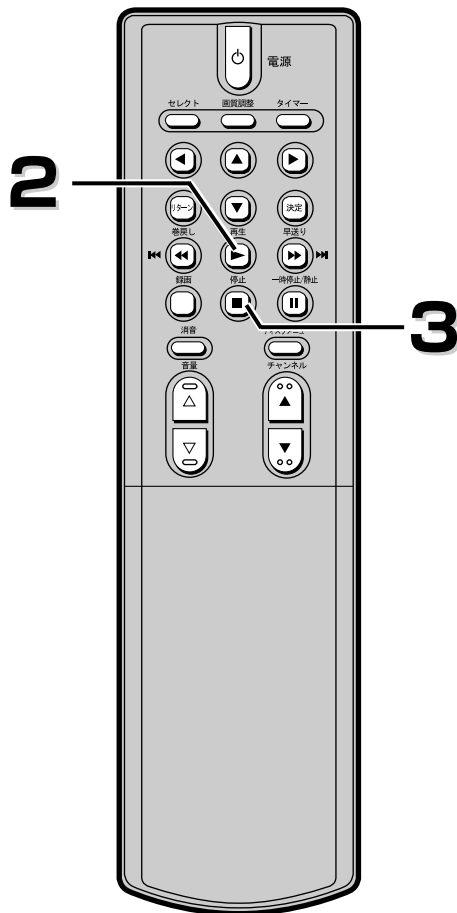
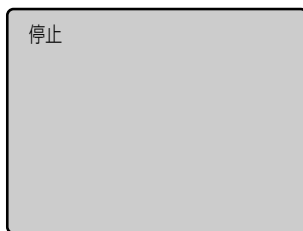
• 電源OFFの状態ではビデオテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。(ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。)

2 再生  で再生が始まります。



<テレビ画面>

3 停止  で再生が止まります。



あどばいす

- 再生中にテープが最終端になると自動的にテープの始めまで巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。(リピート再生を設定していないとき)

トラッキング調整について

- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットレコーダで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- 録画状態の悪いテープの場合、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。[▶ 10ページ]

クイックプレイ機能

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。ただし、停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。

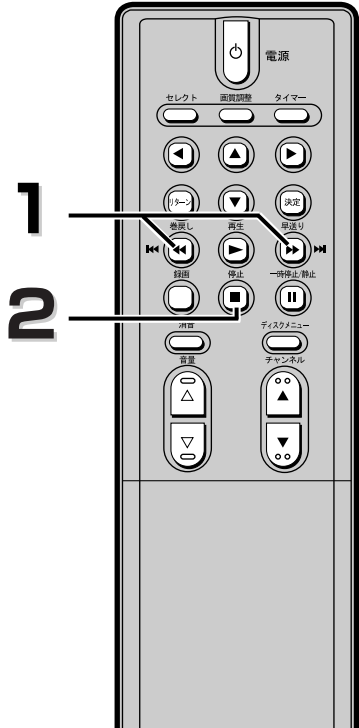
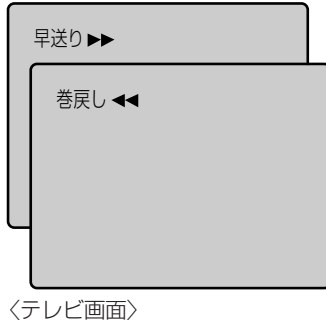
S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることが出来ます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Play Backの略です。
- ビデオサーチ/静止のときは映像が乱れたり色が抜けたりしますが故障ではありません。

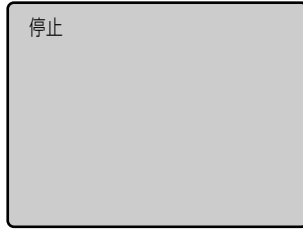
■ 早送り／巻戻しのしかた

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 停止状態で **巻戻し** または **早送り** を押します。



2 **停止** で巻戻しまたは早送りが止まります。



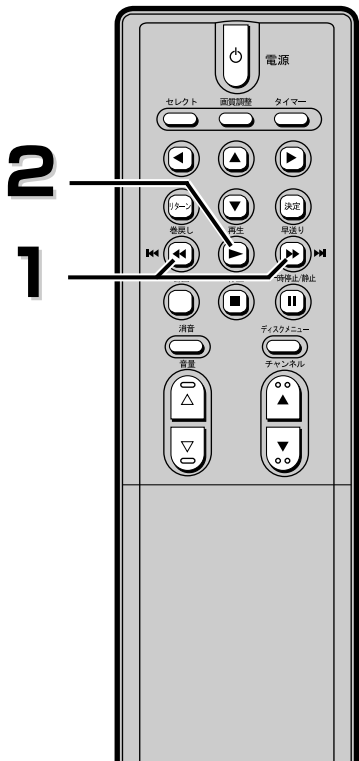
■ ビデオサーチ 画面を見ながら、早送り／巻戻し再生ができます。(音声はできません)

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 再生中に **巻戻し** または **早送り** を押しと**5倍速**で再生します。

録画モード**3倍**で録画したテープの場合、**5倍速**と**15倍速**の**2段階**でビデオサーチできます。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生



2 **再生** で通常の再生に戻ります。

あどばいす

- ビデオサーチは、再生時以外は操作できません。
- ビデオサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。故障ではありません。
- 画像がゆがむ、上下方向に流れるときはトラッキング調整をしてください。[➡ 10ページ]
- 本体側でも操作できます。

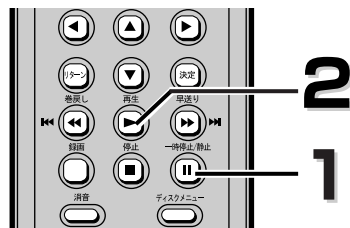
ビデオを再生する

■ 静止画再生 一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(音声は出ません)

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

- 再生中に **一時停止/静止** を押します。
- 再生で通常の再生に戻ります。

- ・静止画再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。



あどばいす

- ・静止画再生は、再生時以外は操作できません。
- ・画像がブレる場合は、チャンネル()ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。(場合によっては、ブレがなくなる場合もあります。)
- ・ほかのビデオカセットテープレコーダで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- ・静止画中の一時停止/静止ボタンでコマ送りとなります。

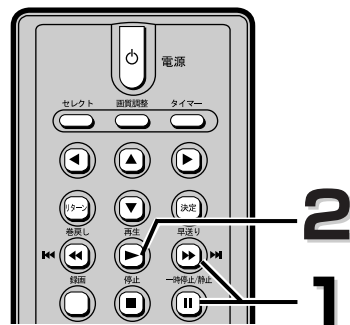
■ スロー再生

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

- 再生中に **一時停止/静止** を押し **早送り** を押します。
(音声は消音のままです。)
- 再生で通常の再生に戻ります。

- ・スローモーションモードで再生が行われます。

- ・スロー再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。

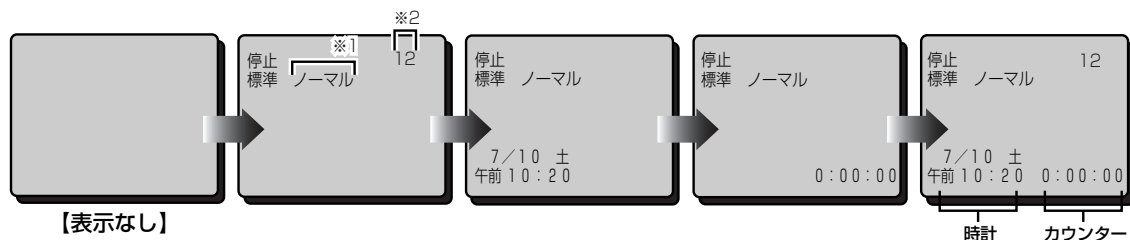


あどばいす

- ・画像がブレる場合は、チャンネル()ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。(場合によっては、ブレがなくなる場合もあります。タプレの調整は静止画再生状態で行ってください。)
- ・ほかのビデオカセットテープレコーダで録画したテープをスロー再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- ・スロー再生中の一時停止/静止ボタンで静止画再生となります。

■ 画面表示について

カウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるときは **表示** を押してください。



<テレビ画面>

※1: 再生時のみ、ピクチャーセレクト設定値も表示されます。[➡ 37ページ]

※2: 再生時はチャンネル表示されません。

■ ピクチャーセレクト

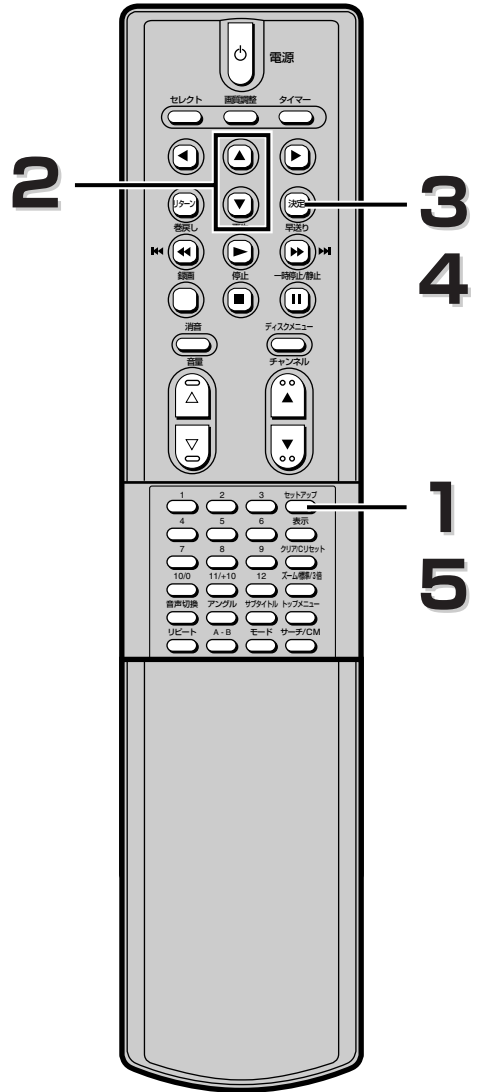
ビデオを再生するときの映像を選択（ノーマル、ソフト、クッキリ）することができます。
ピクチャーセレクトの設定は再生中しかできません。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

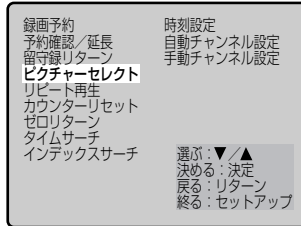
1 再生中に **セットアップ** でセットアップ画面を表示させます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

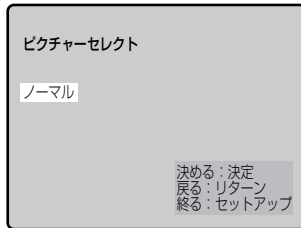


2 **▲** または **▼** で
ピクチャーセレクトを
選びます。

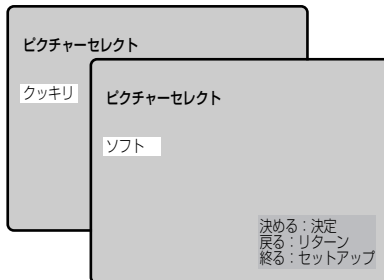


<テレビ画面>

3 **決定** で
「ピクチャーセレクト設
定」画面を表示させます。



4 **決定** を押しごとに
“ノーマル”、“ソフト”、
“クッキリ”が変わります。



5 **セットアップ** で終了し、通常画面に戻ります。

あどばいす

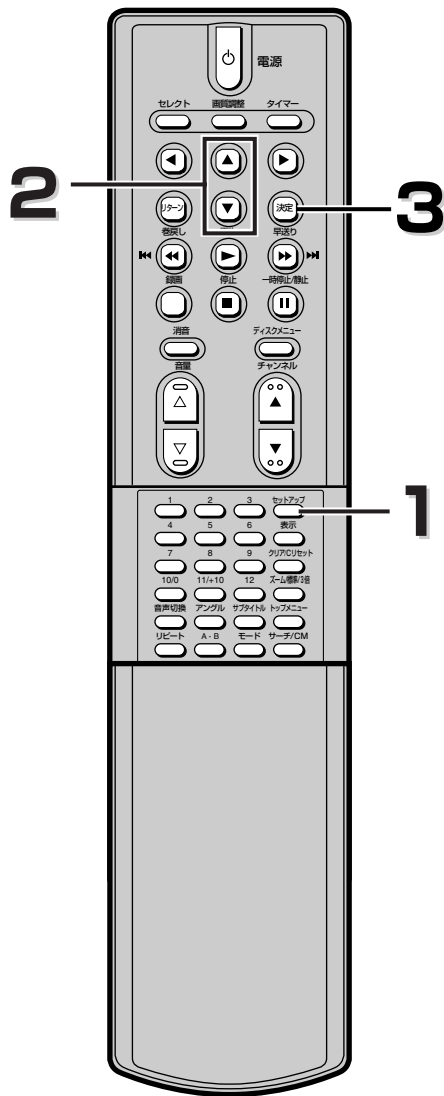
• この設定はテープを取り出しても変わりません。

ビデオを再生する

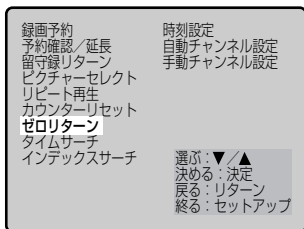
■ **ゼロリターン** カウンター0:00:00の位置に早送り、巻戻しすることができます。

準備: リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 **セットアップ** でセットアップ画面を表示させます。



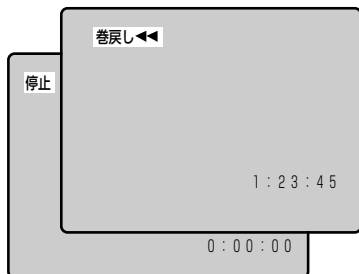
2 **▲** または **▼** で**ゼロリターン**を選びます。



<テレビ画面>

3 **決定** を押します。

決定 を押すと同時に巻戻しまたは早送りをを行い、カウンターが**0:00:00**の位置で停止します。



あどばいす

- ゼロリターンはテープが入っていないと動作しません。
- ゼロリターンは録画中およびカウンターが-0:00:05~0:00:05にあるときは動作しません。

■ リピート再生について

オールリピート再生とは…

- テープの録画/未録画にかかわらず、くり返し再生を行います。



- ブランクリピートが動作するためには未録画部分が10秒以上必要です。また、録画されている部分の前に10秒以上のブランクがある場合は、ブランク機能が働いてしまうため録画されている部分が再生されず、ブランク部分のリピート再生となりますので、未録画部分を10秒以下で録画してください。

ブランクリピート再生とは…

- テープの録画部分(信号が入っている部分)のみをくり返し再生します。

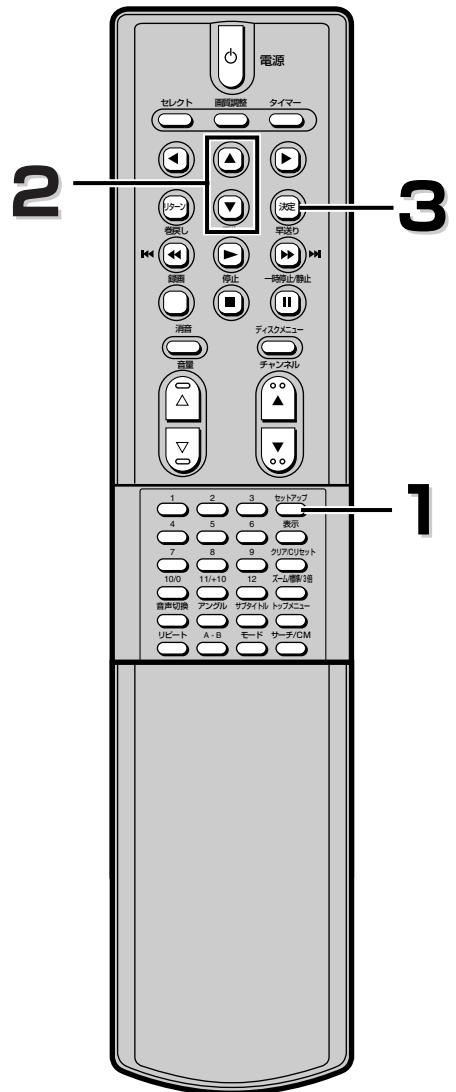


■ リピート再生のしかた

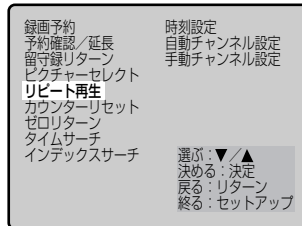
テープが最終端または未録画部分になると、巻戻し→再生を繰り返します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

- 1 **セットアップ** でセットアップ画面を表示させます。

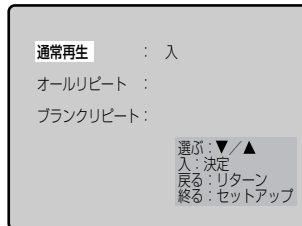


- 2 **決定** または **決定** でリピート再生を選びます。



<テレビ画面>

- 3 **決定** で「リピート再生」選択画面に移ります。

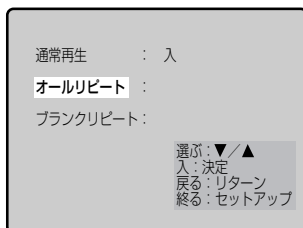


次ページに続きます。

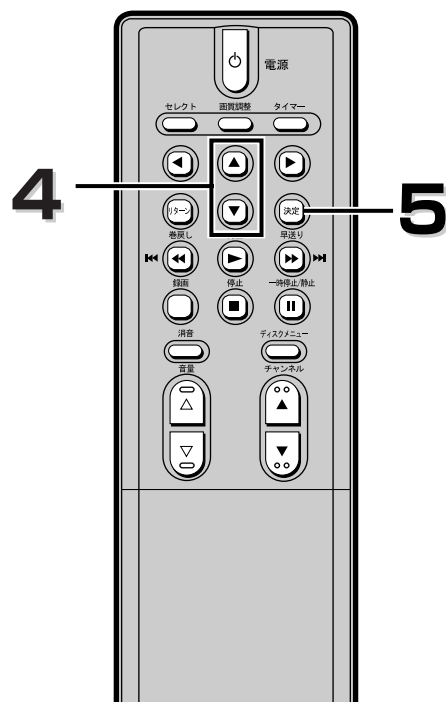
ビデオを再生する

4 ▲ または ▼ で

オールリピートまたはブランクリピートを選びます。



5 決定 を押すと選択したリピート再生を開始します。



● 通常再生に戻す場合は・・・

手順4で通常再生を選び **決定** を押します。

あどばいす

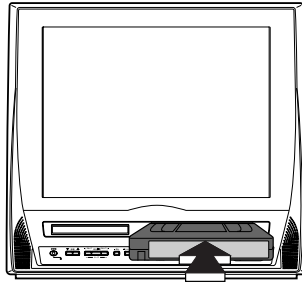
- テープのリピート再生中にリピート再生を切にしても、テープの再生は続けられています。停止する場合は **停止** を押してください。
- リピート再生の設定はテープを取り出したり、電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いても記憶されています。リピート再生機能を解除するには「通常再生に戻す場合は…」の手順をご覧ください。
- リピート再生の設定が「入」のときにテープを挿入すると、ツメが折れていなくても自動的に再生が始まります。

ビデオに録画する

ご注意：●本機は1チューナ対応のため、録画中に裏番組を見ることができません。
●本機のDVDからビデオテープへ録画はできません。

■ 番組を見ながら録画するには… 本体でも操作できます。(録画モードはリモコンでのみ設定できます)
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 ツメの折れていないテープを入れる。
(ツメが折れている場合は録画できません。)



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2 スム/標準3倍 で
録画モードを選びます。

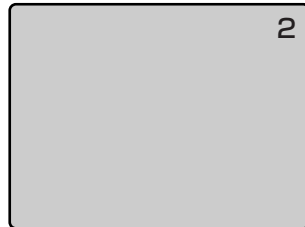
- 標準モード：画質を優先したいとき
- 3倍モード：録画時間を長くしたいとき



<テレビ画面>

3 チャンネルボタンでお好みのチャンネルを選びます。

- チャンネル選択時は、リモコンのチャンネルボタンのほかにダイレクトチャンネルボタン(数字ボタン)、本体のチャンネルボタンでも選ぶことができます。

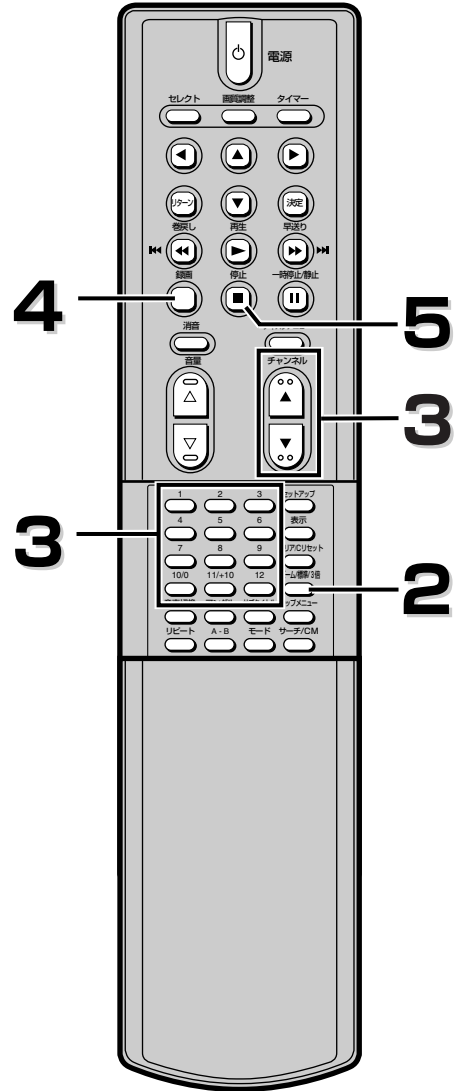
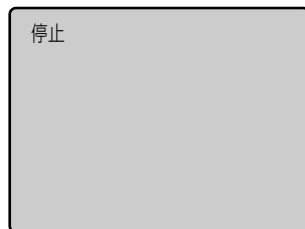


4 録画 で
録画が始まります。

- 録画中は本体録画表示ランプが点滅します。



5 停止 で
録画が停止します。



ビデオ編

あどばいす

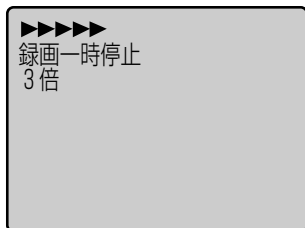
- 録画中にセレクトボタンを押し、DVDへの切り換えができます。

ビデオに録画する

■ 録画中にコマーシャルなどをカットするには・・・

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 一時停止/静止
でテープの走行は一時停止します。

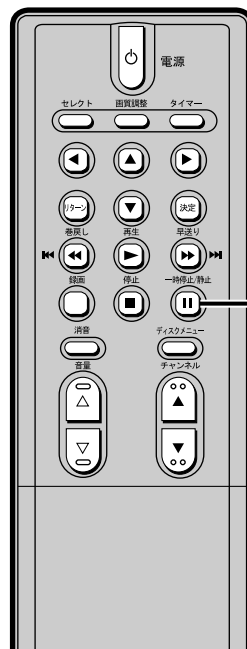


〈テレビ画面〉

2 一時停止/静止
をもう一度押すと、録画を再開します。



- 録画
- を押しても録画は再開できます。



あどばいす

録画の一時停止中は・・・

- ▶ マークは1分で1個ずつ右から消えていきます。
最後の▶ マークは点滅し合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。
- DVDモードへの切り換えはできません。

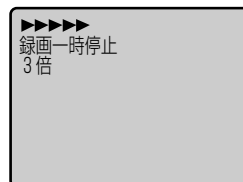
録画中に録画チャンネルを変えるには・・・

- 一時停止/静止
● を押してからチャンネルボタンで録画したい番組を選びます。録画を再開するには、

一時停止/静止
● ボタンまたは ボタンを押してください。

録画中にテープが最終端になると・・・

- 録画を停止し自動的に巻戻し（電源を切っている場合は電源が入ります）、排出して電源が切れます。

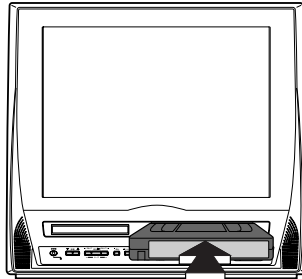


■ ワンタッチタイマー録画をするには…

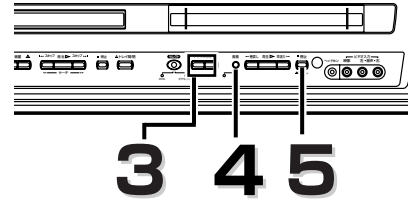
簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

- 1** ツメの折れていないテープを入れる。
(ツメが折れている場合は録画できません。)

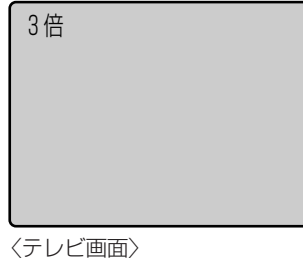


※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。



- 2** リモコンの で録画モードを選びます。

- 標準モード：画質を優先したいとき
- 3倍モード：録画時間を長くしたいとき



- 3** チャンネルボタンでお好みのチャンネルを選びます。

- リモコンのダイレクトチャンネルボタン(数字ボタン)でも選ぶことができます。

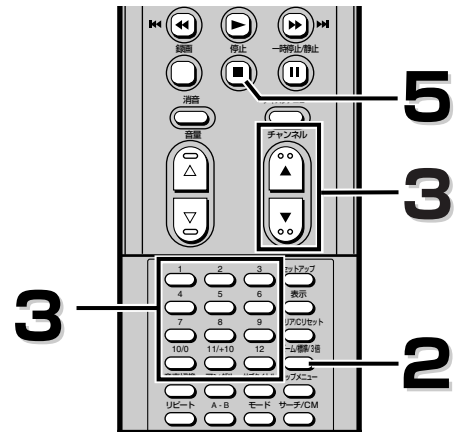
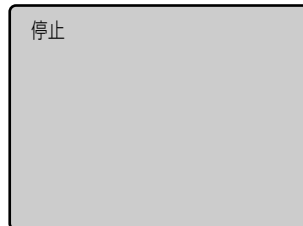


- 4** 本体の を1回押すと通常の録画になります。押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。

- ツメの折れたテープが入っている場合、テープはできません。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。



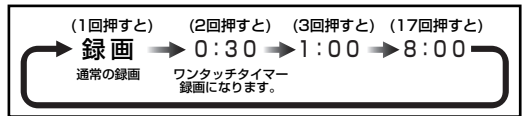
- 5** でワンタッチタイマー録画が止まります。



ビデオ編

● 録画時間セットについて

- 本体の を押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 表示は次のようになります。



あどばいす

- リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。
- 録画予約セット中にはワンタッチタイマー録画はできません。
- ワンタッチタイマー録画の一時停止はできません。
- ワンタッチタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して、電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 録画中に で画面を消すことができます。

録画時間表示について

- で録画時間が表示されます。
- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。

ビデオに録画する

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。

■ 録画予約をするには・・・

予約番号1に、2005年7月16日(土曜日)、午前11時30分～午後2時50分に、放映される7チャンネルの番組を、録画モード3倍で録画するには・・・

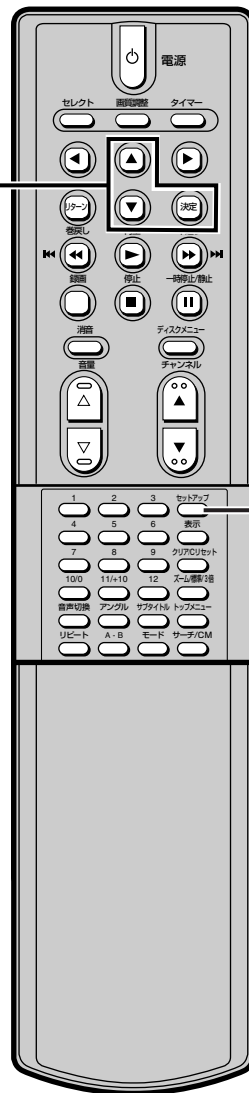
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 **セットアップ** でセットアップ画面を表示させます。

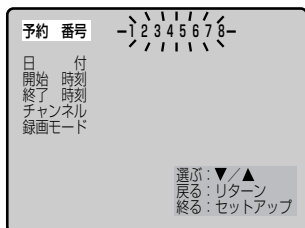


※次の説明からは、テレビ画面の上の表示のみ表しています。

2~4



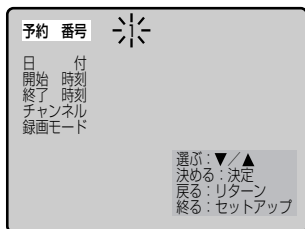
2 **決定** で「録画予約」設定画面を表示させます。



<テレビ画面>

3 **▲** または **▼** で予約番号を選び、

決定 を押します。



* **▲** で1から順番に数字が上がり、**▼** で8から順番に数字が下がります。

4 **▲** または **▼** で7月に設定し、

決定 を押します。



日についても同様の操作で設定します。

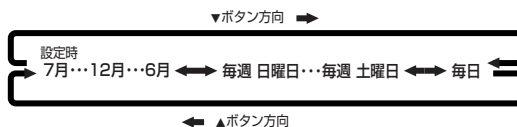
日付 7月 14日 木曜日

日付 7月 16日 土曜日

月設定時に毎週・毎日録画を選ぶことができます。

※毎週・毎日録画の表示は設定時の月と、それより一つ前の月の間に表示されます。

※毎日予約は日曜日から土曜日までの毎日となります。



5 ▲ または ▼ で開始時刻の午前を選び、
決定 を押します。

時/分についても同様の操作で設定します。

予約番号	1
日付	7月 16日 土曜日
開始時刻	午前 10時 08分

↓

開始時刻	午前 11時 08分
------	------------

↓

開始時刻	午前 11時 30分
------	------------

6 ▲ または ▼ で終了時刻の午後を選び、
決定 を押します。

時/分についても同様の操作で設定します。

予約番号	1
日付	7月 16日 土曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 11時 30分

↓

終了時刻	午後 2時 30分
------	-----------

↓

終了時刻	午後 2時 50分
------	-----------

7 ▲ または ▼ でチャンネルを選び、
決定 を押します。

予約番号	1
日付	7月 16日 土曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 2時 50分
チャンネル	7
録画モード	

選択: ▼/▲
決める: 決定
戻る: リターン
終る: セットアップ

8 ▲ または ▼ で録画モード3倍を選びます。

- 標準モード
画質を優先したいとき
- 3倍モード
録画時間を長くしたいとき

* ここまでの操作はリモコンの **リターン** で、1つ前の操作に戻ることができます。

予約番号	1
日付	7月 16日 土曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 2時 50分
チャンネル	7
録画モード	3倍

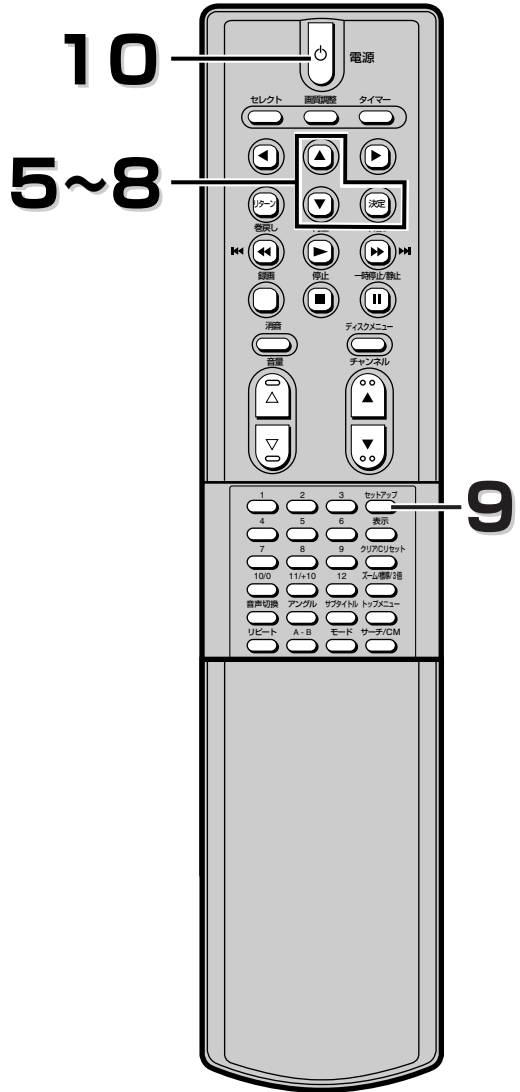
選択: ▼/▲
決める: 決定
戻る: リターン
終る: セットアップ

9 セットアップ で終了します。

10 電源 で予約スタンバイになります。

電源がONの状態ですべて予約開始の2分前になれば「予約開始 電源切」の文字が画面上に点滅します。




- 電源OFF：予約スタンバイ状態
- 電源ON：予約スタンバイ解除



録画の状態	ランプの状態
予約録画あり —スタンバイ (テープあり)	録画表示ランプ: 点灯
録画実行中 (予約録画/通常録画/ワンタッチタイマー録画とも)	録画表示ランプ: 点滅
予約録画あり —スタンバイ (テープなし)	録画表示ランプ: 点灯 電源表示ランプ: 点滅
予約録画なし—スタンバイ	全ランプ: 消灯

ビデオに録画する




あどばいす

- 時計が合っていることを確認する。(録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。)
- ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる。
(自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、 電源を押します。)
- ツメ折れテープを入れ予約スタンバイにした場合、テープが排出されます。
- 初めから設定が合っているときは、 で次の操作へ進みます。
- 録画予約が開始されてもテレビ画面はできません。録画されている番組を見たい場合は  電源を押してください。
- スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約録画終了時間を長めにセットしておくことをおすすめします。

深夜番組など、日にちをまたぐ予約設定をするには…

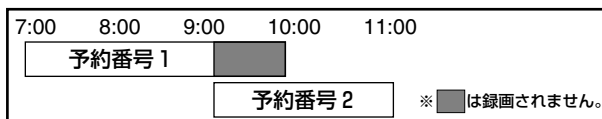
- 夜11時から夜中1時までの場合、録画開始日を入力し、録画開始時刻を午後11時、終了時刻を午前1時に設定してください。

録画予約セット後は…






- 録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、 電源で予約スタンバイ状態を解除してください。本機を使用された後は、必ず  電源で電源を切ってください。
- 録画予約スタンバイ中は、外部入力やDVDモードへは切り換えできません。
- 録画予約中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- 録画予約動作中は、電源を入れ本体の  で録画が止まります。

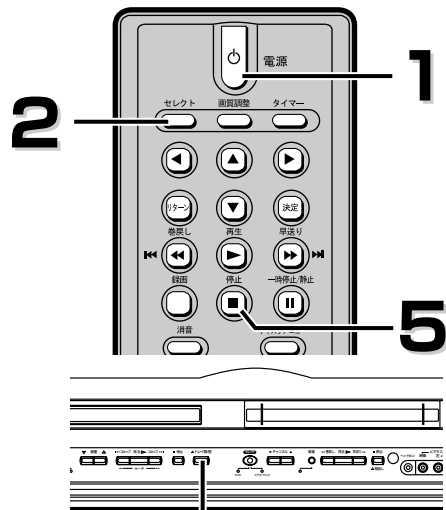
予約した時間が重なると…

- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画開始時刻の遅い方を優先します。
たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から9時まで録画されたあと、予約番号2の番組が9時から11時まで録画されます。





● 録画予約実行中にDVDをご覧になるには・・・ (DVD再生については、61～62ページをご参照ください。)

- 1  電源 でテレビ画面を表示させます。
• 録画中の番組をご覧いただけます。
- 2  を押し、本体のDVDランプを点灯させます。
- 3 本体の  を押してディスクトレイを開け、再生するディスクをトレイにのせます。
- 4 本体の  を押してディスクトレイを閉めます。
• 自動的に再生が始まります。(再生が始まらない場合は、再生ボタンを押してください。)
- 5 再生をやめるとき、 停止 を押します。



あどばいす

- 録画予約実行中は、 ボタンでDVDモードとテレビデオモードの切り換えができます。
- 録画予約実行中、 でテレビ画面を消すことができます。(テレビ画面は消えても、録画は続行しています。)
- DVD再生中は、録画は実行されません。(DVD再生のままとなります。)電源をOFFにして予約スタンバイ状態にしてください。


3,4

■ 予約内容の確認/修正/取り消し


録画予約セット後に予約内容を確認/修正/取り消すことができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

あどばいす

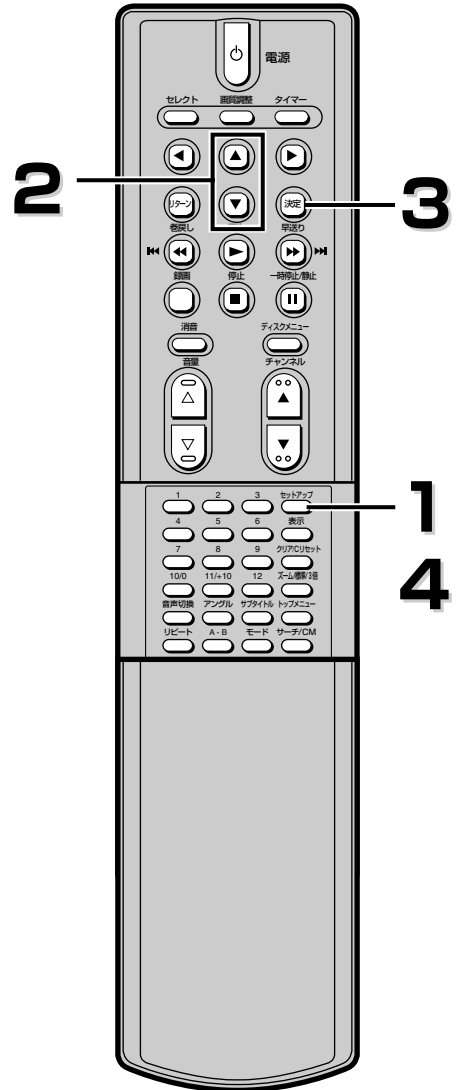
- 電源を入れないと予約内容の確認/修正/取り消しはできません。
- 録画予約実行中に、ほかの予約の修正/取り消しをするときは、本体の  を押して録画を停止してください。
- 実行中の録画予約を修正/取り消しをすることはできません。

● 一覧表で確認するには・・・

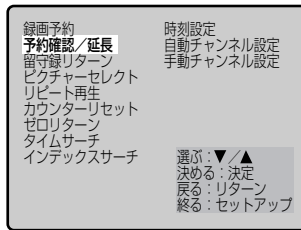
1  でセットアップ画面を表示させます。




※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。





2  または  で予約確認/延長を選びます。



<テレビ画面>

3  で「予約確認/延長」設定画面を表示させます。


予約内容が一目で確認できます。

 または  を

押していくと、予約番号4以降を確認することができます。

予約	日付	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30	7
		午後 2:50	3倍
2	7/16	午後 7:00	8
3		午後 9:00	3倍

選ぶ：▼/▲ 決める：決定 戻る：リターン 終る：セットアップ

4  で終了します。

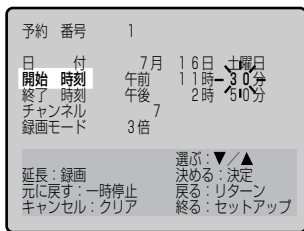
ビデオに録画する

● 取り消しをするには・・・ 手順1～3は“一覧表で確認するには…”と同じです。

4 ▲ または ▼ で取り消したい予約番号を選び、

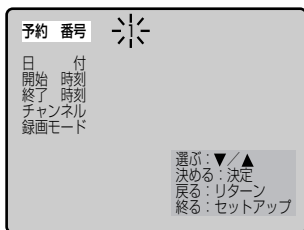
決定 を押します。

- 開始時刻の分表示が点滅します。
- 予約が1つしか組まれていないときには、ガイド表示の“選ぶ”は表示されません。

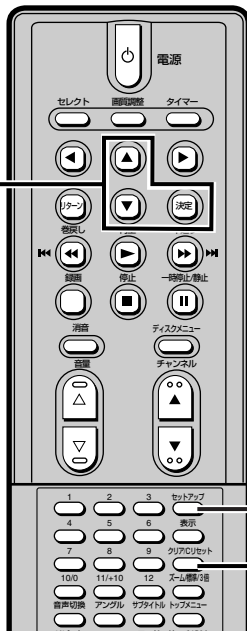


<テレビ画面>

5 クリア/リセット を押します。



6 セットアップ で終了します。

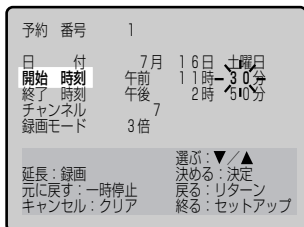


● 予約内容を修正するには・・・ 手順1～3は“一覧表で確認するには…”と同じです。

4 ▲ または ▼ で修正したい番号を選び、

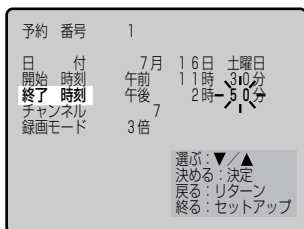
決定 を押します。

- 開始時刻の分表示が点滅します。
- 予約が1つしか組まれていないときには、ガイド表示の“選ぶ”は表示されません。

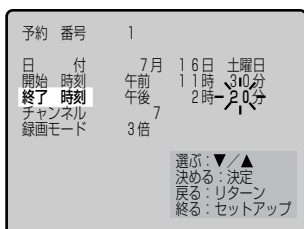


<テレビ画面>

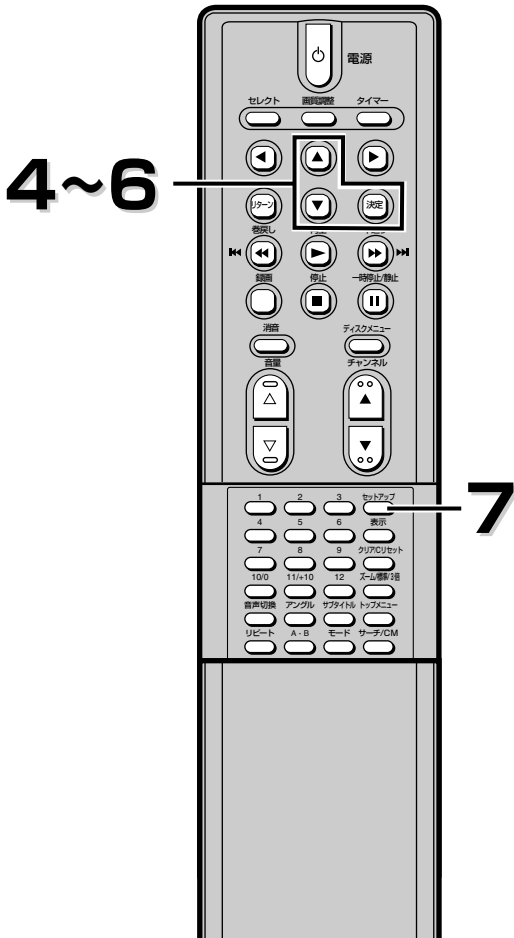
5 決定 を押し続け、修正したい場所を選びます。



6 ▲ または ▼ で修正します。



7 セットアップ で終了します。



■ 予約時間を延長するには・・・

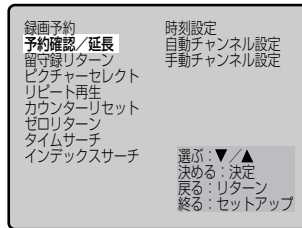
スポーツ中継などの番組延長で、後の番組の放送時間がずれた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 セットアップ でセットアップ画面を表示させます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2 ▲ または ▼ で予約確認/延長を選びます。



<テレビ画面>

3 決定 で設定画面を表示させます。

予約	日付	開始/終了	チャンネル
☀	7/16	午前 11:30	7
		午後 2:50	3倍 8
2	7/16	午後 7:00	8
3		午後 9:00	3倍

選ぶ: ▼/▲ 決める: 決定 戻る: リターン 終る: セットアップ

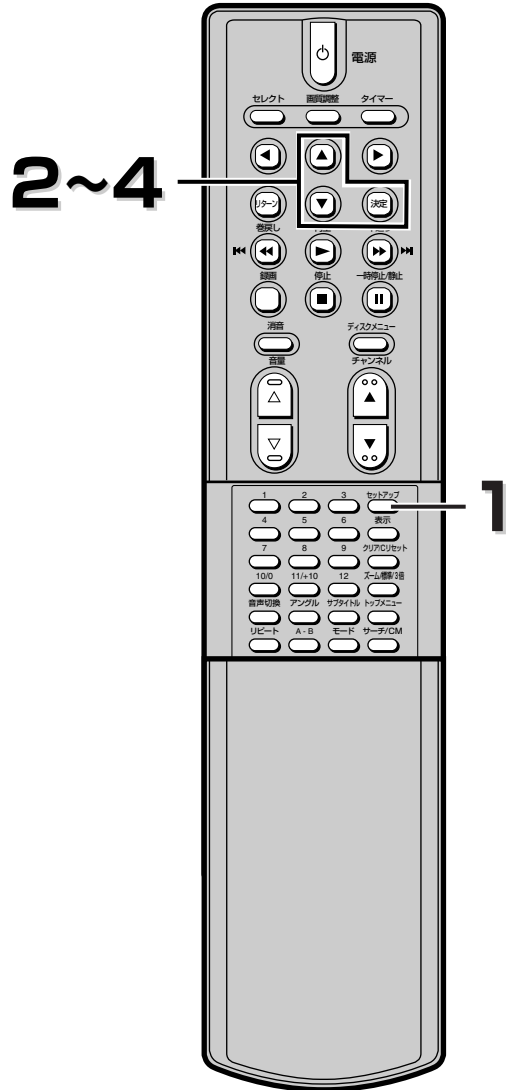
4 ▲ または ▼ で修正したい予約番号を選び、

決定 を押します。

予約	番号	1
日付	7月 16日	土曜日
開始時刻	午前 11時	30分
終了時刻	午後 2時	50分
チャンネル	7	
録画モード	3倍	

選ぶ: ▼/▲ 決める: 決定 戻る: リターン 終る: セットアップ
延長: 録画 元に戻す: 一時停止 キャンセル: クリア

- 開始時刻の分表示が点滅します。
- 予約が1つしか組まれていないときには、ガイド表示の“選ぶ”は表示されません。



次ページに続きます。

ビデオに録画する

5 録画

録画ボタンを押すごとに

開始/終了時刻が10分間ずつくり下がります。

予約番号	1			
日付	7月	16日	土曜日	
開始時刻	午前	11時	30分	
終了時刻	午後	2時	40分	
チャンネル	2倍			

予約番号	1			
日付	7月	16日	土曜日	
開始時刻	午前	11時	40分	
終了時刻	午後	3時	40分	
チャンネル	7			
録画モード	3倍			

選ぶ: ▼/▲	決める: 決定
延長: 録画	戻る: リターン
元に戻す: 一時停止	終了: セットアップ
キャンセル: クリア	

- 予約録画が既に開始されている場合は終了時刻のみが10分間ずつ延長されます。

- 時間延長した後に、リモコンの一時停止/静止ボタンを押すと、元の時間設定に戻すことができます。

- 予約が1つしか組まれていない時には、ガイド表示の“選ぶ”は表示されません。

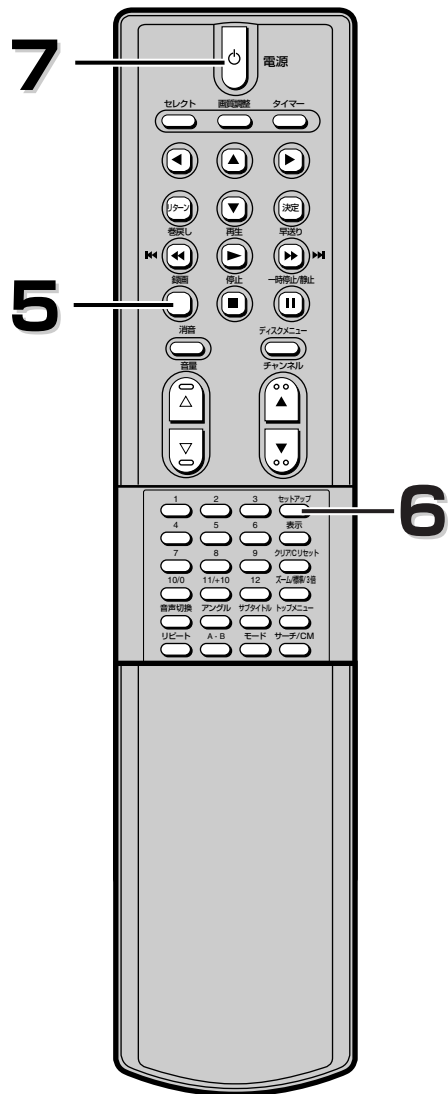
6 セットアップ

セットアップボタンで終了します。

7 電源

電源ボタンで予約スタンバイになります。

予約の録画が開始されている場合は電源ボタンで画面は消えますが録画はしています。



あどばいす

- 予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に日付/曜日が次の日に替わります。
- 録画モード標準で録画中の予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの一時停止/静止ボタンで元の設定時刻に戻されると標準モードになります。(録画モード3倍の場合は、3倍のままとなります。)

■ 音声多重放送について

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

● 送られてくる音声の画面表示について

- 表示
● を押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

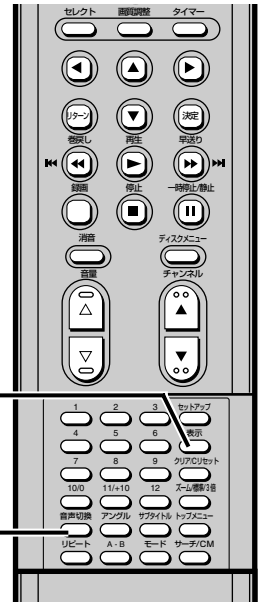
● Hi-Fi録画されたテープの再生は・・・

- 自動的にステレオモードに切り換わります。
- 音声切換
● を押すことにより、音声と画面表示がステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左(主)	両方のスピーカから左の音声が聞こえる	左音声
右(副)	両方のスピーカから右の音声が聞こえる	右音声
モノラル	モノラルで聞こえる	モノラル

表示
ボタン

音声切換
ボタン



● 本機はつねに次の2つの方法で録画します

Hi-Fi録音

- 音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
- Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで、二重音声(2カ国語)放送は左に主音声、右に副音声(日本語)が記録されます。
- モノラル放送は左右に同じ音声(日本語)が録音されます。

ノーマル録音

- 従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。
- ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)と副音声(外国語)が同時に録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

あどばいす

- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にモノラルになります。
- Hi-Fi録音されたテープをHi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合は、ノーマル音声になります。

便利な機能

すべての予約録画終了後、自動的に最初の録画開始位置までテープを巻戻し、電源を切っておくよう設定することができます。帰宅後すぐに録画内容を確認したいときなどに便利です。

■ 留守録リターンのセットのしかた

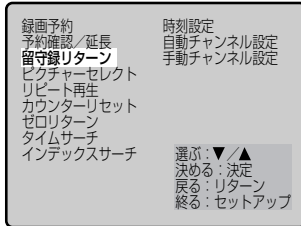
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 セットアップで
セットアップ画面を表示させます。



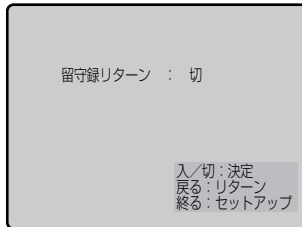
※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2 ▲ または ▼ で
留守録リターンを選びます。

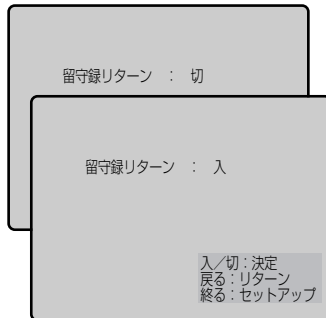


<テレビ画面>

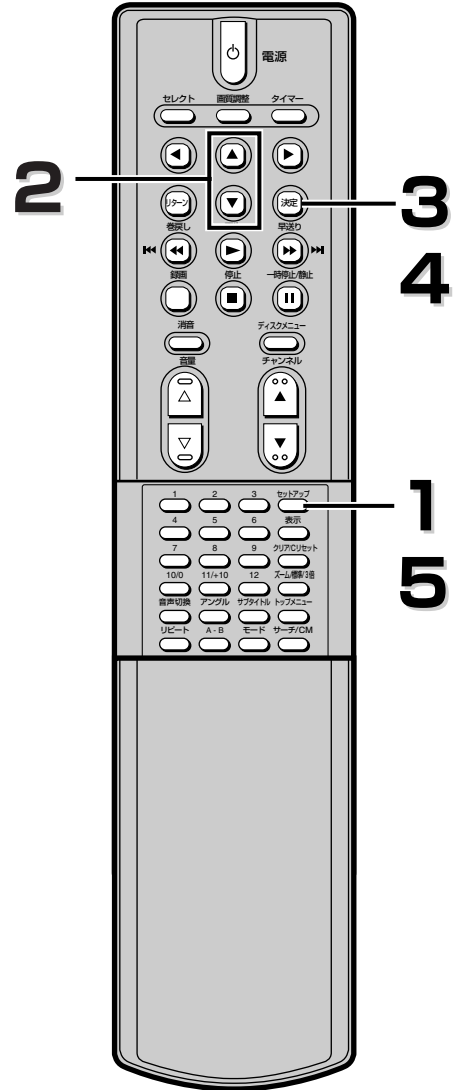
3 決定 で
設定画面を表示させます。



4 決定 で
入/切を選びます。



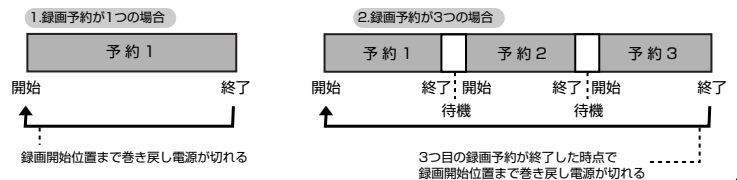
5 セットアップで終了します。



あどばいす

- ワンタッチタイマー録画には留守録リターンは機能しません。
- 毎日/毎週予約を設定している場合は留守録リターン機能は働きません。

留守録リターン入を選択したとき



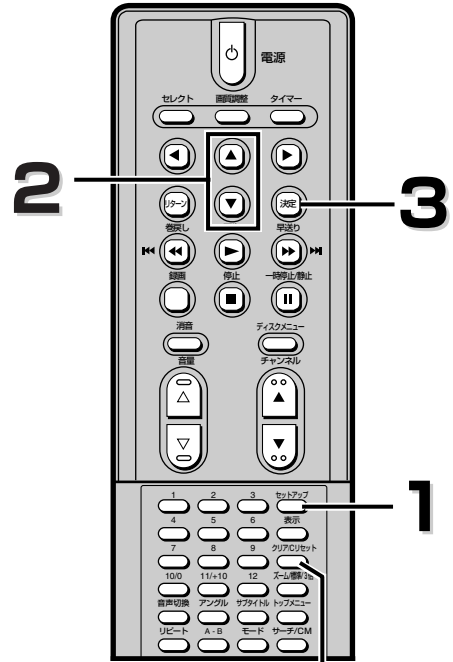
■ カウンターリセット（カウンターを0：00：00にするとき）

番組を録画するときやもう一度見たい場面のときにカウンターを0：00：00にしておくくと再生するときに便利です。
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

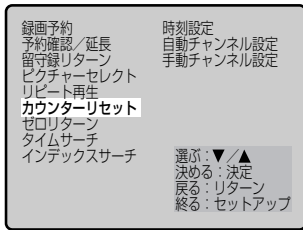
1 セットアップ でセットアップ画面を表示させます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。



2 ▲ または ▼ でカウンターリセットを選びます。



〈テレビ画面〉

3 決定 を押します。



- 決定 で同時にカウンターが、0：00：00になります。

あどばいす

• 本機はテープの走行を、時/分/秒で表すリニアタイムカウンターを採用しているため、録画されていないテープや録画されていない部分ではカウンターは動きません。

クリア/C.リセットボタンで0：00：00にすることもできます。

1. 画面にメッセージが表示されていない状態で、クリアCリセット を1回押します。
カウンターが表示されます。
2. カウンターが表示されている間に クリアCリセット をもう1回押します。
カウンターが0：00：00になります。

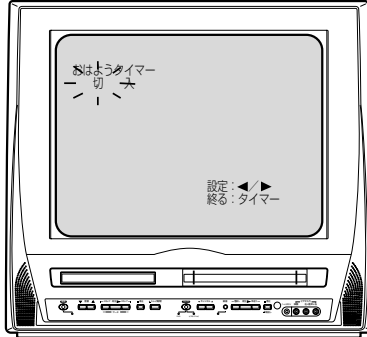
クリア/
C.リセットボタン

便利な機能

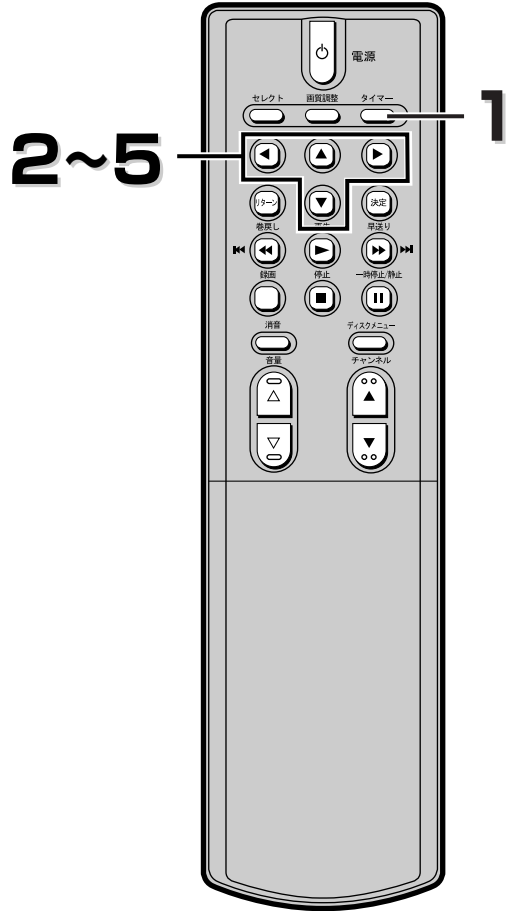
お目覚めになりたい時刻をセットし、自動的に電源を入れることができます。

■ **おはようタイマーのセットのしかた** (時計合わせがされていないときは、おはようタイマー設定ができません。) テレビデオモード/DVDモードで設定ができます。

1 タイマー を押します。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

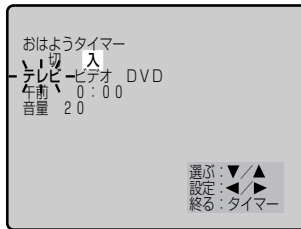


2 <img alt='right arrow icon'' で入を点滅させます。

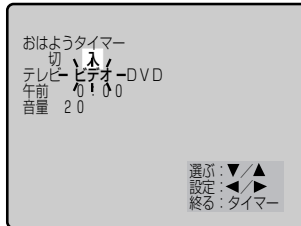


<テレビ画面>

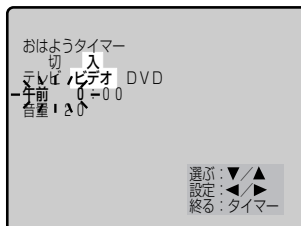
3 <img alt='up arrow icon'' または <img alt='down arrow icon'' でテレビを点滅させます。



4 <img alt='left arrow icon'' <img alt='right arrow icon'' でテレビ、ビデオまたはDVDを点滅させます。

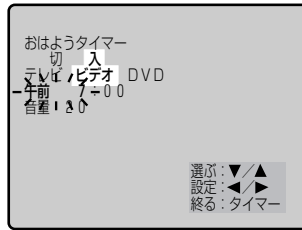


5 <img alt='up arrow icon'' または <img alt='down arrow icon'' で時間を点滅させます。



6 ◀ ▶ で時間を設定します。

- 1時間単位での設定が可能です。
- 分も同様に設定します。(10分単位での設定が可能です。)

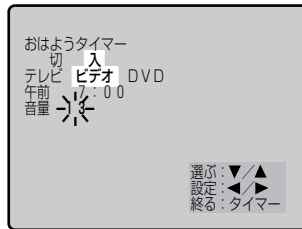


7 ▲ ▼ または ◀ ▶ で音量を点滅させます。




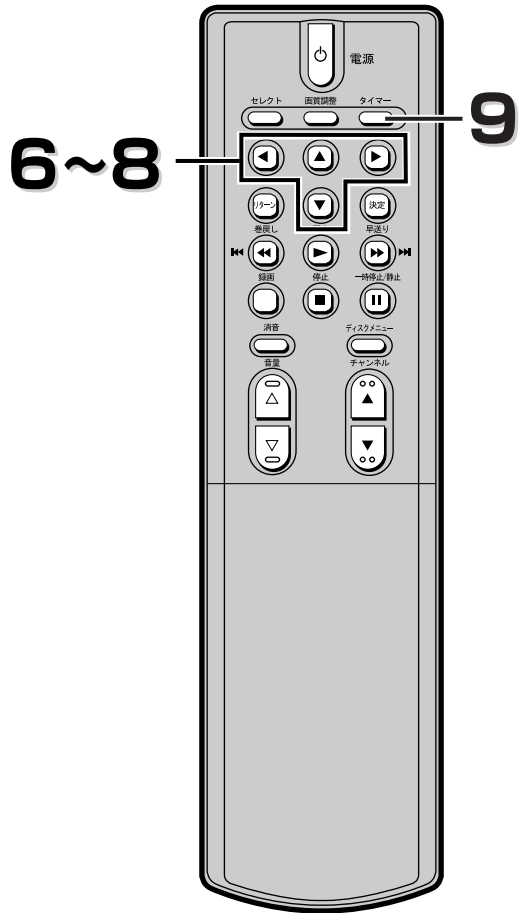
8 ▶ または ◀ で

お目覚めに適した音量を設定してください。





9 タイマー  を2回押し、電源を切ります。

- おはようタイマーのセットが終わり  を1回押しすと、おやすみタイマーの設定画面になります。



■ キャンセルする場合は・・・

- (1) タイマー  を押します。
- (2) ◀ で「切」を点滅させます。
- (3) タイマー  を2回押します。

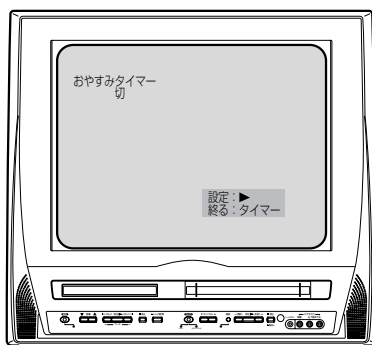
■ あどばいす

- 正確な時間での目覚めのために時計合わせを行なってください。
- 手順4でテレビを設定した場合は、電源オフにしたときに最後に見ていたチャンネルが設定されます。
- ビデオテープを入れずにビデオを設定した場合は、最後に見ていたチャンネルが設定されます。
- DVDディスクを入れずにDVDを設定した場合は、DVDモードのままとなります。
- テレビとビデオテープとDVDで音声レベルに差がある場合は、音量に注意してください。
- 一度セットすると、設定時刻になるかキャンセルするまでおはようタイマーはセットされたままになっています。
- おはようタイマー動作後は、設定が解除されますのでひきつづき、おはようタイマーを使用するときは再度設定してください。

便利な機能

■ **おやすみタイマーのセットのしかた** 電源が切れるまでの時間をセットできます。
テレビデオモード/DVDモードで設定ができます。

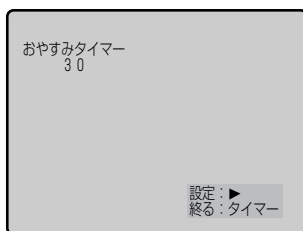
1 タイマー
を2回押します。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

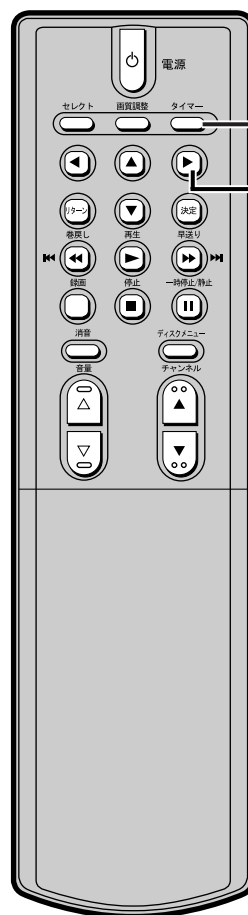
2 で時間を設定します。

• を押すごとに30分単位で120分まで設定できます。



〈テレビ画面〉

3 タイマー
で終了します。



■ キャンセルする場合は・・・

- (1) タイマー
を2回押します。
- (2) で「切」を点滅させます。
- (3) タイマー
を押します。

あどばいす

- おやすみタイマーセット中は **タイマー** で残り時間を表示します。
- 残り時間表示中に再度 **▶** を押すと30分単位で延長されます。
例) 残り時間が12分のとき・・・30分になります。
残り時間が120分のとき・・・切になります。

■ タイムサーチのセットのしかた 見たい場面の時間を指定して探します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

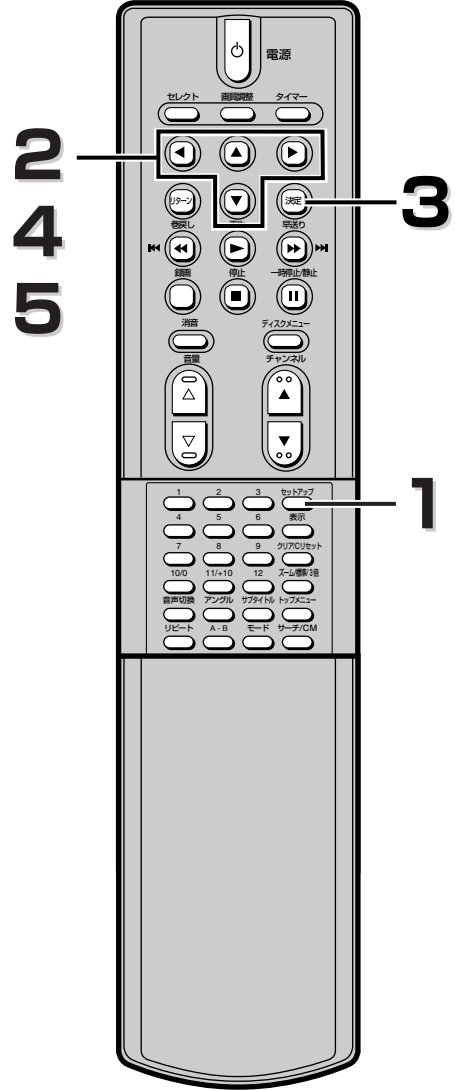
1 ビデオテープを挿入します。

停止状態で

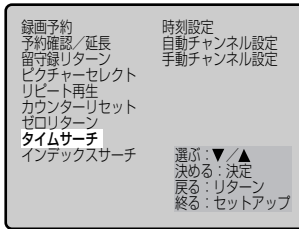
セットアップ を押し、

セットアップ画面を表示させます。

※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。



2 ▲ または ▼ で
タイムサーチを選びます。



<テレビ画面>

3 決定 で
設定画面を表示させます。

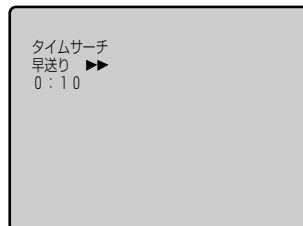


4 ▲ または ▼ で
早送り/巻戻ししたい時間を設定します。

▲ を押しすごとに10分単位
で時間が加算され、▼ を
押すと9:50から10分単位
で減少します。



5 ▶ または ◀ で
タイムサーチ (早送り/
巻戻し)を開始します。



6 サーチ終了後は自動的に再生が始まります。
• 再生開始位置は若干前後する場合があります。

あどばいす

• 時間入力は、9時間50分まで設定できます。

便利な機能

■ インデックスサーチのセットのしかた 見たい場面のインデックスを指定して探します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 ビデオテープを挿入します。

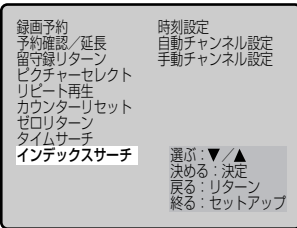
停止状態で

セットアップ を押し、
セットアップ画面を表示させます。

※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

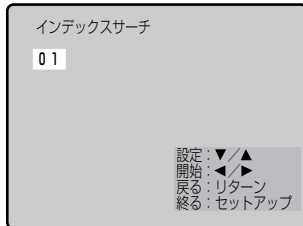


2 ▲ または ▼ で
インデックスサーチ
を選びます。



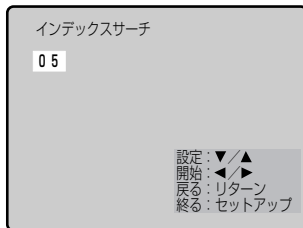
〈テレビ画面〉

3 **決定** で設定画面を表示させます。

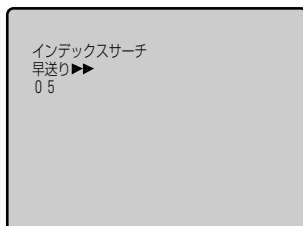


4 ▲ または ▼ で
インデックス数を設定
します。

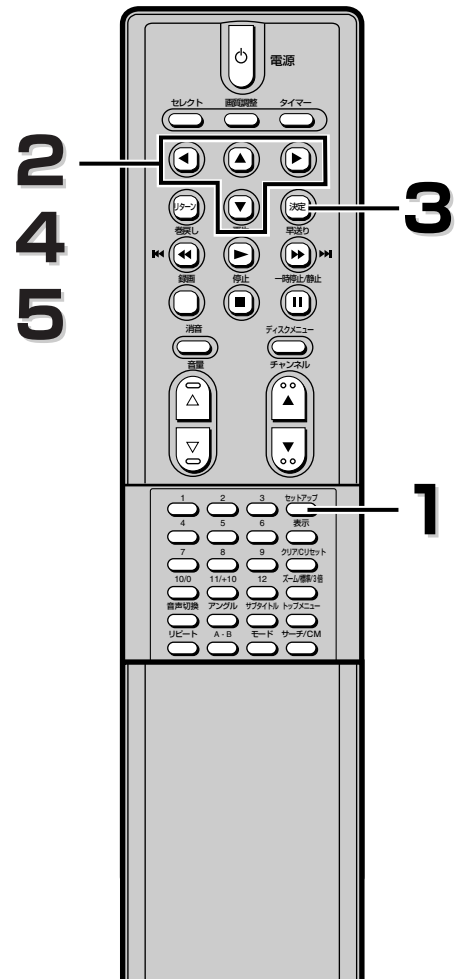
▲ を押すごとに1ずつ加
算され、▼ を押すと20か
ら1ずつ減少します。



5 ▶ または ◀ で
インデックスサーチ(早
送り/巻戻し)を開始し
ます。



6 サーチ終了後は自動的に再生が始まります。
・再生開始位置は若干前後する場合があります。



インデックスについて

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。

今見ている番組

ニュース	前の番組	ドラマ	次の番組	映画
03	02	01	01	02 03

インデックス ◀▶

あどばいす

- インデックス数入力は、20まで設定できます。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1〜2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。

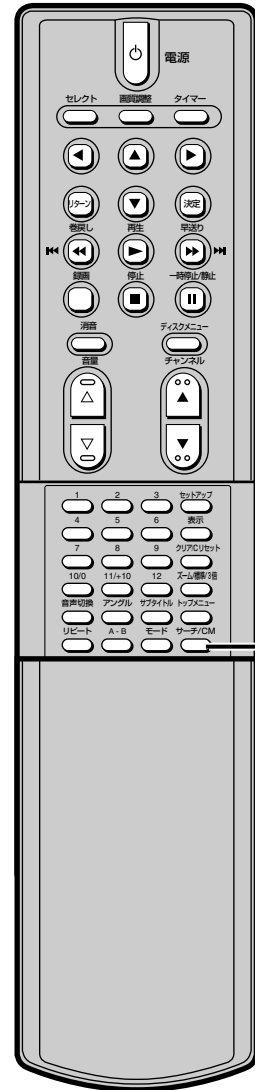
■ CMスキップ コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。 (音声はできません。)

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 サーチ/CM を再生中に押します。

- 押す毎に約**30秒**づつ加算されます。
(最大**180秒**の早送り再生ができます。)
- **1回**押すと：約**30秒**早送り再生します。
- **2回**押すと：約**60秒**早送り再生します。
- **3回**押すと：約**90秒**早送り再生します。

2 指定された秒だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。



あどばいす

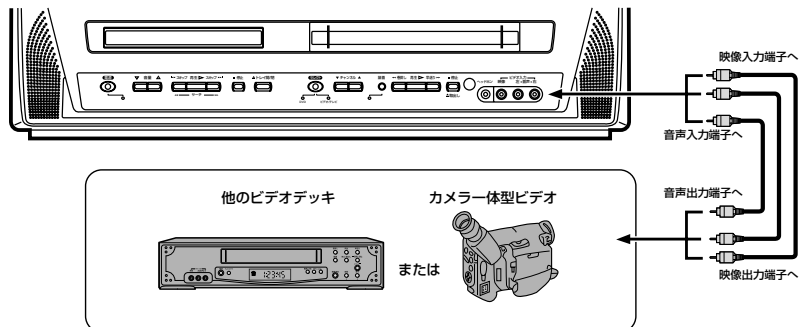
- CMスキップは再生時以外は操作できません。

編集をするには

■ ダビングについて・・・

ほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビングするには…（本機を録画に使用の場合）

● ダビング接続例（ほかの機器からダビング録画する）



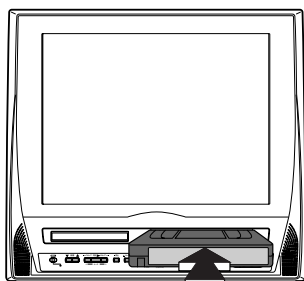
あどばいす

・くわしくは、接続する機器の取扱説明書をごらんください。

■ ビデオカセットテープのダビングをするには・・・

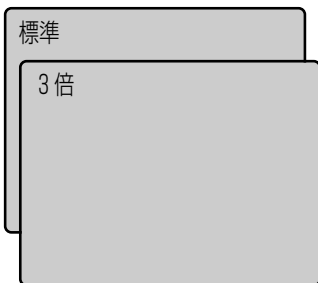
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のビデオ/テレビランプを点灯させます。

1 ツメの折れていないビデオテープを挿入します。



※次の説明からは、テレビ画面上的表示のみ表しています。

2 スム/標準/3倍で録画モードを選びます。



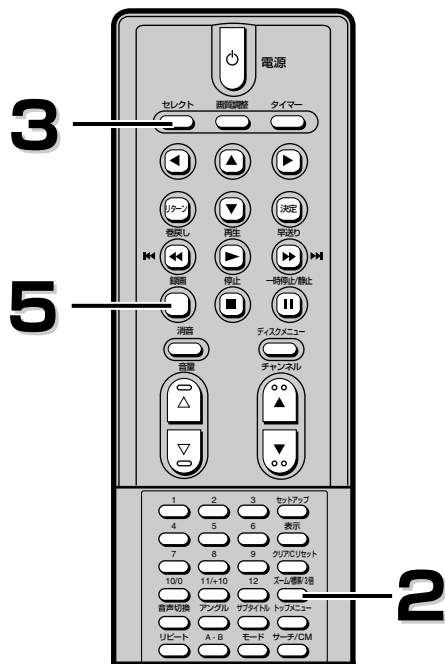
<テレビ画面>

3 リモコンのセレクトで外部を選びます。
ボタンを押すごとに CH(テレビ) → 外部 → DVD に変わります。



4 録画で開始します。

5 ほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの再生ボタンを押します。(画面に映像が表れます。)



あどばいす

- ・ダビングを止めるときは、録画する機器（本機）を止めてから再生する機器を止めてください。
- ・誤動作を防ぐために、録画する機器の操作は、本体ボタンを使用することをおすすめします。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- ・市販のテープやレンタルテープ、およびその他のメディア（DVDなど）をダビングされた場合、正常に録画できなかつたり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする）、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

- あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

DVD・CDを再生する

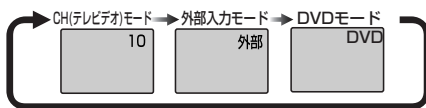
■ DVD、音楽用CDの再生 **DVD-V** **CD** **MP3**

● 再生を始める前に…


- ・ディスク走行中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ・電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

1 電源 を押して電源を入れる

セレクト を押すごとに、次のように変わります。

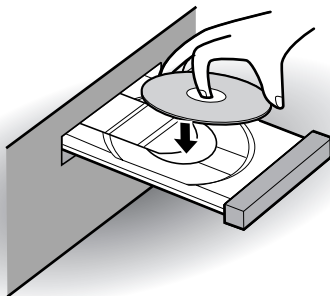



DVDを見るときはDVDモードにして、本体のDVDランプを点灯させます。

2 本体の  を押してディスクトレイを開ける

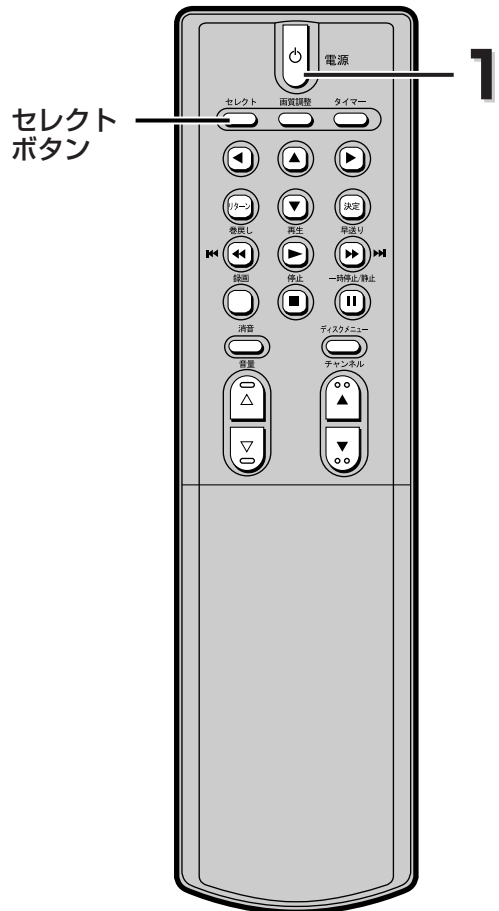
3 再生するディスクをトレイにのせる

- ・ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



4 本体の  を押してディスクトレイを閉める

- ・自動的に再生が始まります。(再生が始まらない場合は、再生ボタンを押してください。)



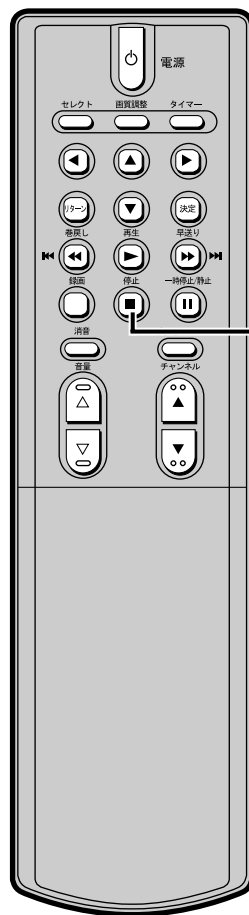
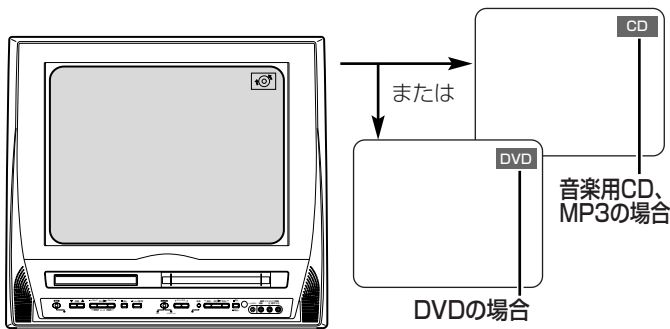
あどばいす

- ・片面記録ディスクが裏表逆になっていると、ディスクを傷つける恐れがあります。必ず裏表を確認の上、ご使用ください。
- ・電源「切」の状態でも、本体のトレイ開/閉ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。
- ・2層ディスクの再生中に映像が一瞬とまることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。
- ・MP3の再生に関しては、[MP3ディスクの再生 (83ページ~)] をご覧ください。

次ページに続きます。

DVD・CDを再生する

- ディスクの最初のチャプター、またはトラックから再生が始まります。
- メニュー画面が記録されているDVDを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。[➡ 72、73ページ]の項をご覧ください。



5 再生をやめるとき、**停止** を押す

- **リジューム オン** が画面表示されます。リジューム機能については、[➡ 64ページ]をご覧ください。



画面に下記の表示がでた場合は、[➡ 101ページ]をご覧ください。

ディスクエラー	リージョンエラー	パレンタルエラー
---ディスクを取り出してください。--- 再生可能なディスクを挿入してください。	---ディスクを取り出してください。--- この地域での再生は禁止されています。	現在のパレンタル設定では再生が制限されています。

あどばいす

- 本機の動作中にテレビ画面の右上隅に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作が本機かディスクに対して行われていることを警告するためのものです。
- ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源プラグをいったん抜き取り、プラグを差し込みなおしてから再生を再開してください。
- 再生プログラム信号が備わっているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、タイトルを飛ばして再生をすることがあります。



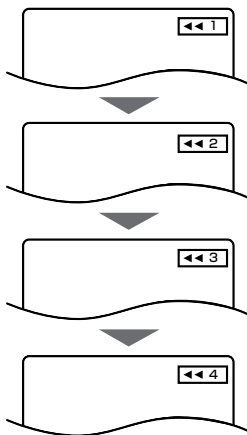
■ 早送り／早戻しをする **DVD-V CD MP3**

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

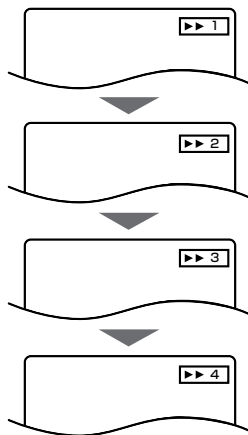
1 再生中に **早送り** (▶▶) か **巻戻し** (◀◀) を1秒以上押す
(DVDの音声はできません。)

- DVDの場合は **早送り** (▶▶) か **巻戻し** (◀◀) を1秒以上押すたびに、4段階に再生速度が変わります。
- DVDの場合、ディスクによって早送り/早戻しの速度が異なる場合がありますが、目安は1 (×2)、2 (×8)、3 (×50)、4 (×100) です。
- 音楽用CDの場合、再生速度の目安は16倍速です。
- MP3の場合、再生速度の目安は8倍速です。

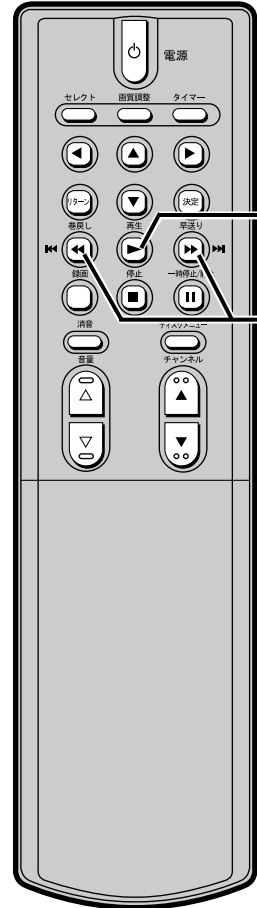
〈テレビ画面〉 ◀◀ ボタン



▶▶ ボタン



- 本体で操作するときは、スキップボタン (◀◀ または ▶▶) を1秒以上押します。1秒以上押すたびに再生速度が変わります。



2 **再生** (▶) を押すと通常の再生速度に戻る

あどばいす

- タイトルからタイトルの早送り/早戻しはできません。
- DVDで早送り/早戻し中に映像にブレが生じる場合は、映像設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[▶➡ 92~93ページ]
- 音楽用CD、MP3での画面表示では数字ができません。“◀◀ ▶▶”のみの表示となります。

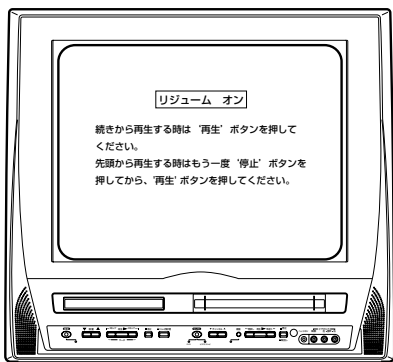
DVD・CDを再生する

■ 続きから再生する（リジューム機能） **DVD-V** **CD** **MP3**

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に  を押す

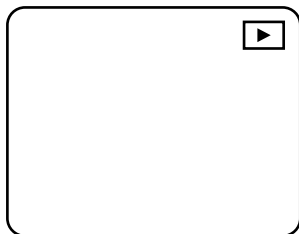
- 再生が停止し、次いで画面中央に「再開メッセージ」が表示されます。



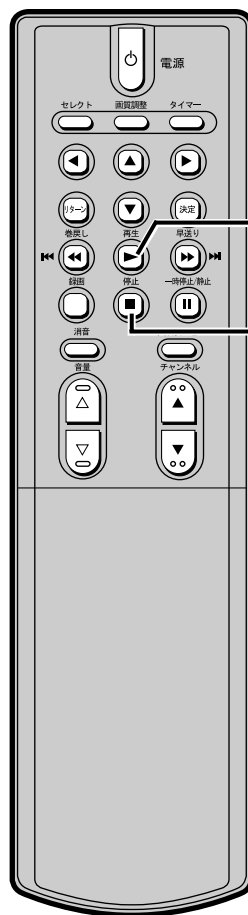
※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2 再生  を押す

- 停止した位置から、続けて再生されます。



〈テレビ画面〉



あどばいす

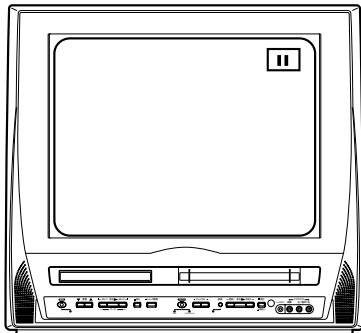
- テレビビデオモード切り換え時や電源オフ時も、つづき再生の情報は本機で記憶しています。
- MP3再生時にこの操作を行うと、トラックの先頭から再生を始めます。
- 次のような操作をした場合、つづき再生はできなくなります。
 - 停止ボタンを2回押す
 - ディスクトレイを開く

■ 一時停止（静止） DVD-V CD MP3

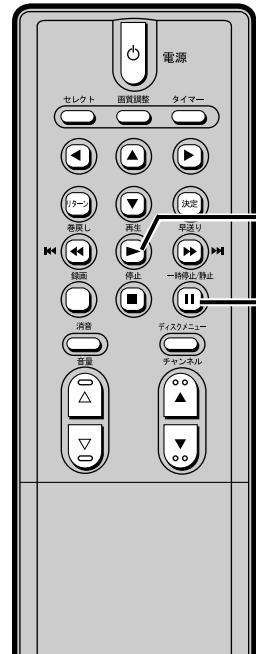
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **一時停止/静止** を押す

- 再生が一時停止し、音声は消音となります。
- DVDは静止画再生となります。
- 音楽用CD または、MP3は一時停止となります。

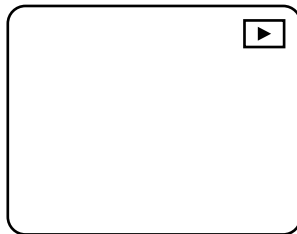


※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。



2 再生を再開するには

再生 **再生** を押す



〈テレビ画面〉

あどばいす

- DVDで一時停止中に映像にブレが生じる場合は、映像設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[➡ 92～93ページ]

■ チャプターやトラックを頭出しする（スキップ） DVD-V CD MP3

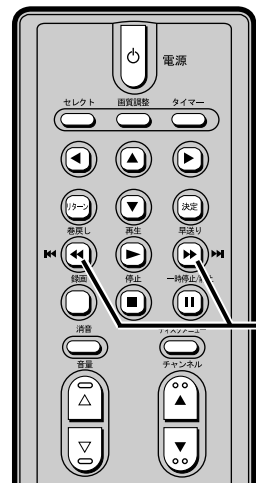
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **早送り** を押すと、次のチャプター(トラック)を頭出しします。

再生中に **巻戻し** を押すと、現在のチャプター

(トラック)を頭出しします。さらに押すと前のチャプター(トラック)に戻ります。

- DVDの場合は、同一タイトル内のチャプターの頭出しができます。画面の左上に、現在のタイトル(TT)番号とチャプター(CH)番号が表示されます。
- 音楽用CDまたは、MP3の場合は、トラックの頭出しができます。画面の左上に、現在のトラック(TR)番号が表示されます。



あどばいす


- ディスクによってはスキップ操作が禁止されている場合があります。

DVD・CDを再生する

■ コマ送り再生 DVD-V

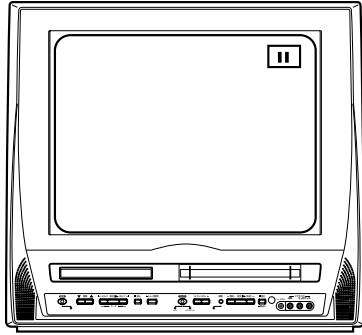
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1


再生中に 

を押す

※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表示しています。



2

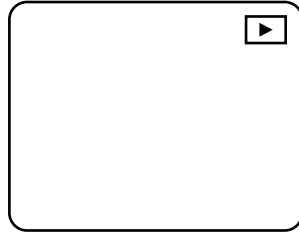
一時停止中に  を押す

- ボタンを押すたびに、音声が消音されたまま、コマ送りされます。

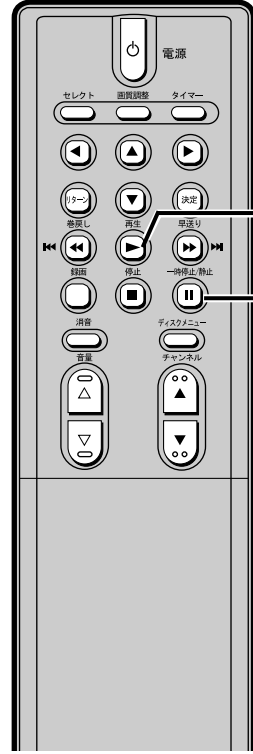
3

再生を再開するには

再生  を押す



〈テレビ画面〉



3
1
2

あどばいす


- 本機はコマ戻しできません。
- コマ送り再生中に映像にブレが生じる場合は、映像設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。[➡ 92~93ページ]

■ 再生速度を微調整する（早見早聞／遅見遅聞再生） DVD-V

※ドルビーデジタル方式で記録されたディスクにのみ有効な機能です。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に  を1回押す


- 現在の設定状態が表示されます。

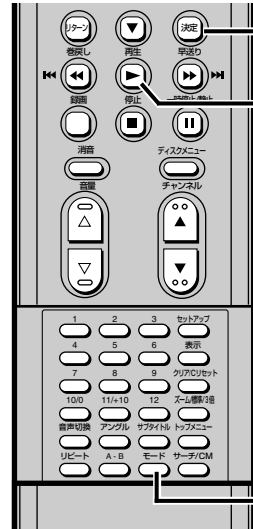
2

 で“♪♪/♪/オフ”を切り替える

- ♪ : 約0.8倍速で再生を行います。
- ♪♪ : 約1.3倍速で再生を行います。
- オフ : 通常再生を行います。

3

再生  を押すと通常再生に戻ります



2
3
1

あどばいす

- 決定ボタン以外に◀▶（左右カーソル）キーで設定を変更することも可能です。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中に再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は音声（言語）切り替えはできません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中はバーチャルサラウンド設定、黒レベル設定はできません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中、バーチャルサラウンド機能は働きます。
- ディスクによっては働かない箇所があります。
- 同軸デジタル音声端子に接続している場合PCM音声が出力されます。

■ スロー再生 DVD-V

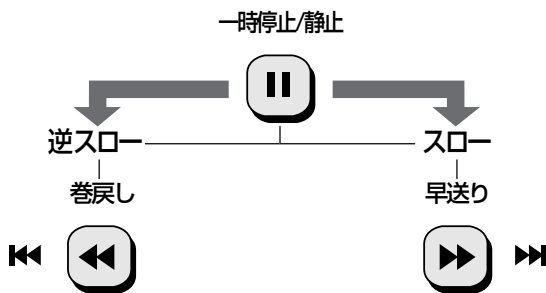
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

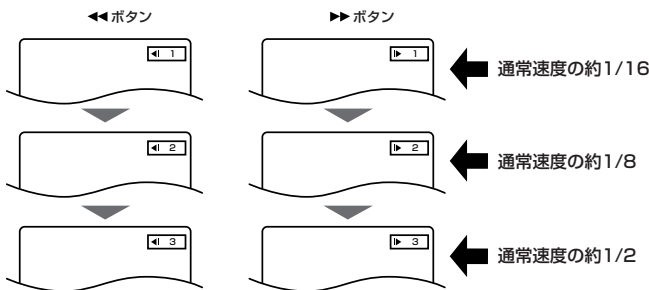
再生中に **一時停止/静止** (||) を押し **早送り** (▶▶) か **巻き戻し** (◀◀) を1秒以上押す
 (音声は消音のままです。)

- ・スローモーションモードで再生が行われます。

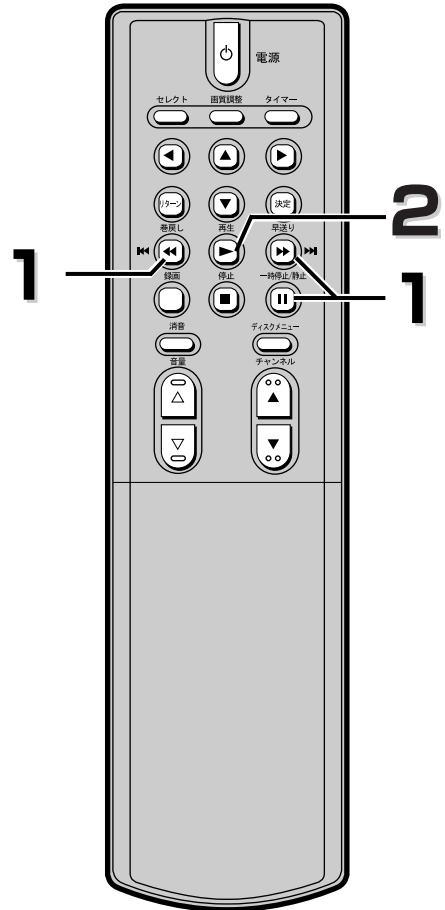
- ・ **早送り** (▶▶) か **巻き戻し** (◀◀) を1秒以上押すたびに3段階に再生速度が変わります。
- ・ディスクによって再生速度が異なる場合がありますが、目安は1 (1/16)、2 (1/8)、3 (1/2) です。



〈テレビ画面〉



- ・本体で操作するとき、スキップボタン (◀◀ または ▶▶) を1秒以上押します。1秒以上押すたびに再生速度が変わります。



DVD編

2

再生 (▶) を押すと通常の再生速度に戻る

あどばいす

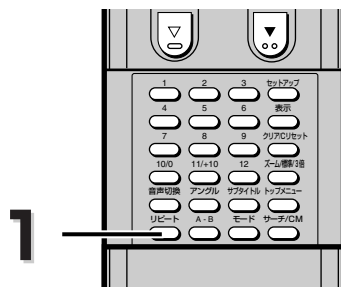
- ・音楽用CDのスロー再生はできません。
- ・ディスクによっては、表示されている速度より遅くなる場合があります。
- ・スロー再生中に映像にブレが生じる場合、映像設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
 [▶▶ 92~93ページ]

DVD・CDを再生する


■ 繰り返し再生（リピート再生） DVD-V CD MP3

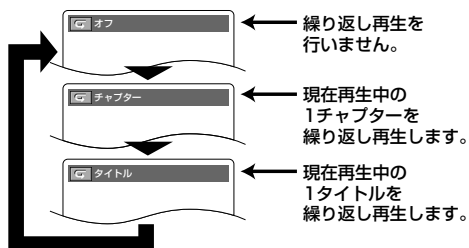
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に  を押す




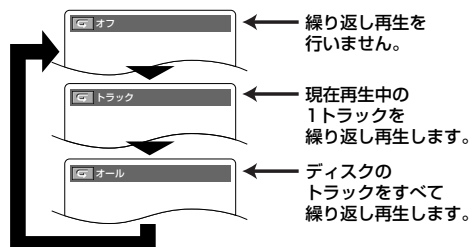
DVDの場合

- 1つのタイトルまたはチャプターを、繰り返し再生します。
-  を押すと画面上的表示が右図のように切り換わります。




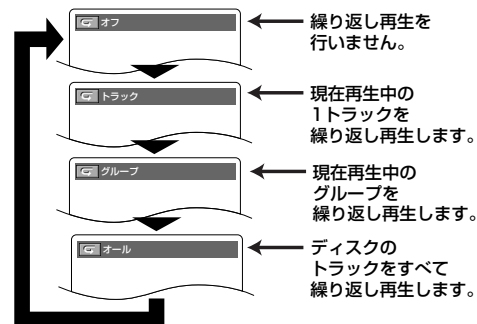
音楽用CDの場合

- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。
-  を押すと画面上で“オフ”、“トラック”、“オール”の表示が右図のように切り換わります。



MP3の場合

- グループまたは1つのトラック、ディスク全体が繰り返し再生されます。
-  を押すと画面上的表示が右図のように切り換わります。



プログラム/ランダム再生中に  を押し、“オール”にするとプログラム/ランダム再生が繰り返し実行されます。[CD： ➡ 70、71ページ/MP3： ➡ 84、85ページ]

あとばいす

- ・ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- ・“リピート”の設定をした後、ほかのタイトル、チャプター、トラックにサーチさせると、この設定は消去されます。
- ・リピート設定をしても、タイトル、チャプターの先頭に戻らず、次の場面に移るディスクがあります。

DVD-V CD

■ 繰り返し再生 (A-Bリピート再生)

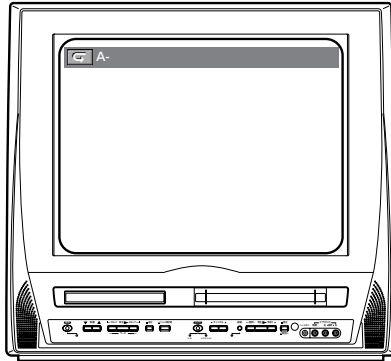
選択したセクションを繰り返し再生するように、設定することができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に繰り返し再生の開始点にしたい個所で

A-B を押す

・開始ポイント (A) が選択されます。

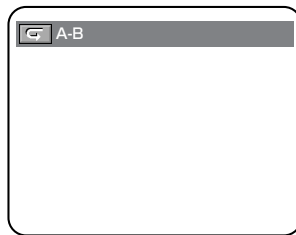


※次の説明からは、テレビ画面
上の表示のみ表
しています。

2 リピート再生の最終点にしたい個所で、

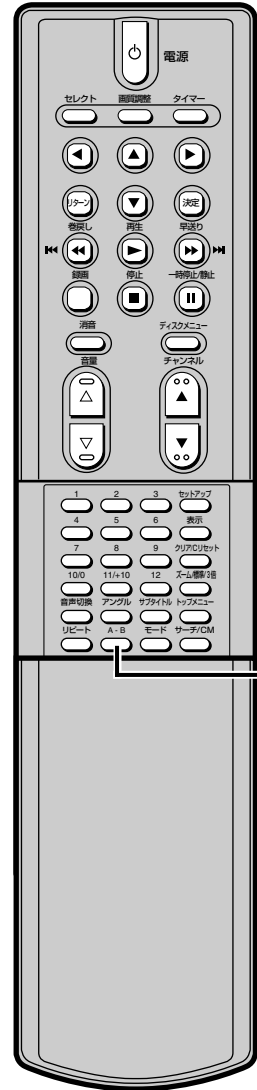
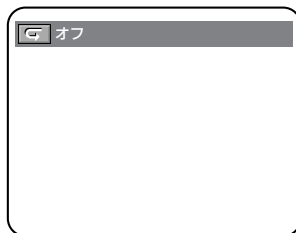
再度 A-B を押す

・選択されたセクションが繰り返し再生されます。



〈テレビ画面〉

3 A-Bリピート再生を終わらせるには、A-B を押してリ
ピート再生をオフに切り換える




1
2
3

DVD編

あどばいす

- DVDの場合、A-Bリピートは、同じタイトル内だけにのみ設定することができます。
- 音楽用CDの場合、A-Bリピートは、同じトラック内だけにのみ設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート機能を利用できない場合もあります。

クリア/リセット

- 設定された(A)ポイントをキャンセルするには、 を押すと、「オフ」と表示されます。
- MP3のA-Bリピートはできません。
- リピート設定中はA-Bリピート設定できません。

DVD・CDを再生する

■ プログラム再生

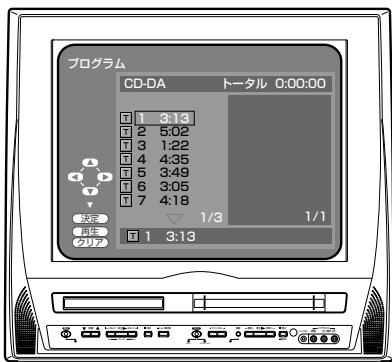


再生中の場合、 を押します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 ディスクを挿入し、停止中に を押す

- プログラム設定画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表示しています。

2 を押して、希望するトラックを選択し、

を押す。

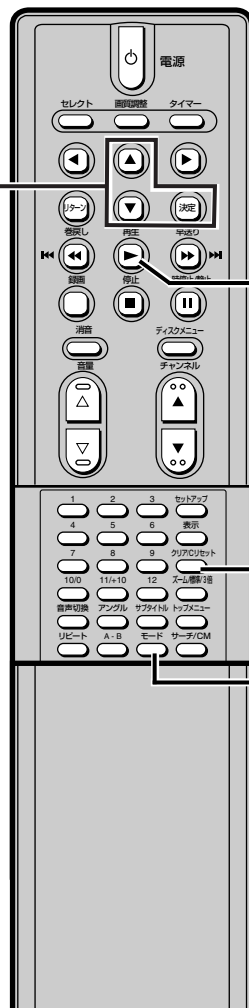
- 選択したトラックの合計時間が画面上側に表示されます。
- 最後に入力したプログラムを取り消すには、クリア/リセット を押します。



<テレビ画面>

3 再生 を押す

- プログラムされている順序で再生が始まります。



プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

- 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。
再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
- 停止ボタンを2回押した場合、プログラム再生はキャンセルされます（プログラムの設定は保持されます）。
再生再開時：トラック1から通常再生を始めます。保持されているプログラム設定を再生するには、モードボタンを押し、プログラム設定画面が表示されてから、再生ボタンを押します。

あどばいす

- プログラム再生中は追加のプログラムは実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
- プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
セレクト
- プログラムの設定は、電源が切れたり、 を押したり、ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
- すべてのプログラムを消すには手順2でリストの一番下の“オールクリア”を選択してください。
早送り
- プログラム再生中に、プログラム設定した次のトラックを再生するときは を押してください。
- 99トラックまでプログラムできます。
- 設定したプログラム画面のページを切り換えるときは、 を押してください。
巻戻し 早送り
- 設定したプログラム画面のページを切り換えるときは、 を押してください。

■ ランダム再生

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 停止中に  を押す

- ・プログラム設定画面が表示されます。

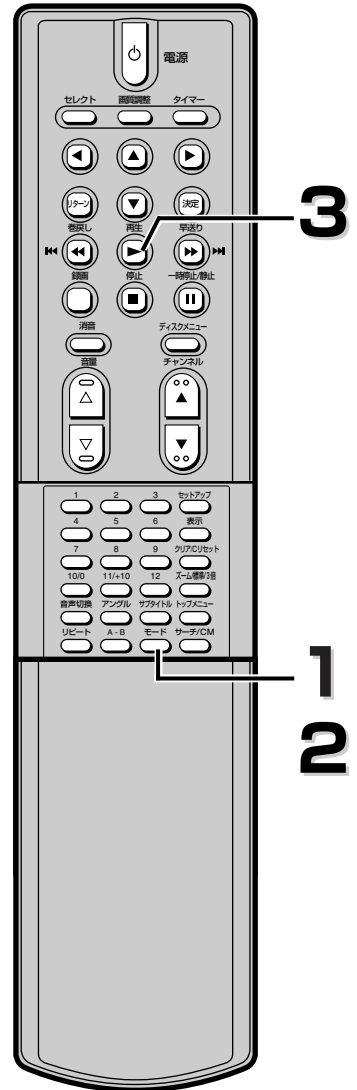
2  をもう一度押す

- ・ランダム設定画面が表示されます。



3  を押す


- ・ランダム再生が始まります。



DVD編

あどばいす

セレクト

- ・ランダム再生は、停止キーを押したり、を押したり、電源が切れたり、ディスクが入っているトレイが開くと解除されます。
- ・ランダム再生中は、希望のトラックからの再生およびプログラム再生はできません。

希望するところから再生する(サーチ)

■ ディスクメニューを使う **DVD-V**

ディスクの内容を表示し、ディスクメニューから再生することができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

(例)








● 表示される内容はDVDによって異なります。
ここでは一般的な操作の例を示しています。

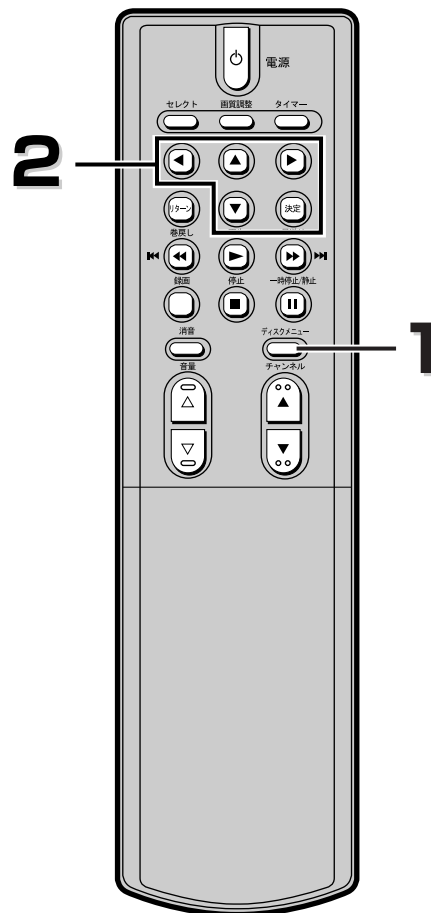
1 ディスクメニュー
ボタンを押す

- ディスクメニューが表示されます。

2 希望するタイトルを選択する

- カーソルボタン[ /  /  / ]を
押して選びます。次に  を押します。
- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが
有効な場合があります。

3 選択したタイトルから再生が始まる



あどばいす

- ディスクの取扱説明書をお読みください。

希望するところから再生する(サーチ)

■ タイトルメニューを使う **DVD-V**






タイトルメニューが入っているDVDの場合は、このメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

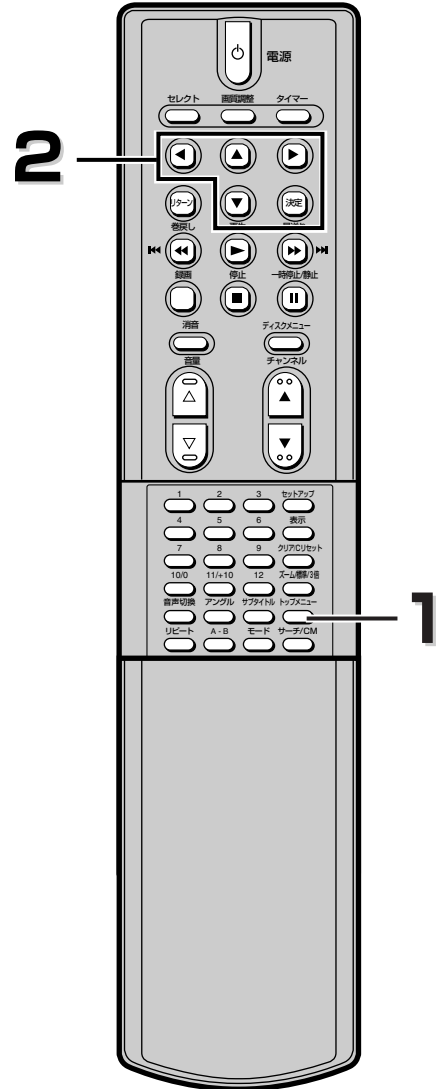
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 トップメニュー を押す



- ・タイトルメニューが表示されます。

2 希望するタイトルを選択する

- ・カーソルボタン[ /  /  / ]を
押して選びます。次に  を押します。
- ・ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。



再生中にメニュー画面を呼び出すには？

- **ディスクメニュー**
 を押してディスクメニューを呼び出します。
- **トップメニュー**
 を押してタイトルメニューを呼び出します。
(ディスクによっては呼び出せないものがあります。)

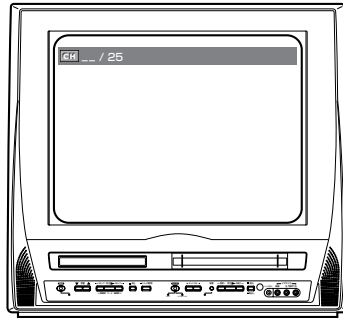
希望するところから再生する(サーチ)

■ 希望するチャプターまたはタイトルからの再生 DVD-V

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **サーチ/CM** を押す

- ・チャプターサーチ画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上的表示のみ表しています。

2 タイトル番号を変更する場合は、もう一度 **サーチ/CM** を押す

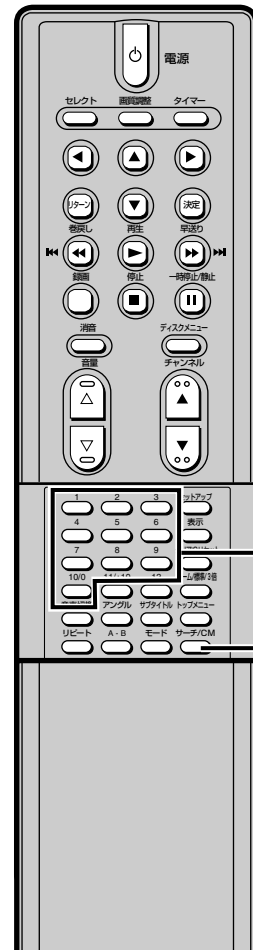
- ・タイトルサーチ画面が表示されます。



<テレビ画面>

3 数字ボタンを押して希望するチャプターまたはタイトル番号を入力する

- ・ディスクに2桁以上のチャプターやタイトルがあるとき、1桁の数字を入力するには、「10/0」ボタンを押してから希望の数字を押してください。
例) チャプター1：10/0 → 1
- ・1桁のチャプターやタイトルしかない場合は、直接数字を押してください。
例) チャプター1：1



スキップボタン(⏮ ⏪)の使い方

再生中に **早送り** (⏩) を押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばし、次のチャプターが再生されます。

巻戻し (⏮) を一回押すと、再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。

巻戻し (⏮) を続けて2度押すと一つ前のチャプターに戻ります。

あどばいす

- ・DVDによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。
- ・再生中に希望するチャプター番号の数字ボタンを押すと、現在再生中のタイトルのチャプター番号をサーチし、再生されます。
- ・停止中に希望するタイトル番号の数字ボタンを押すと、指定したタイトルの先頭から再生されます。
- ・再生、停止中に2桁以上のチャプタータイトルをサーチしたいときは **11/+10** キーを押してから数値を入力してください。
- ・入力をやり直すときは、クリア/C.リセットボタンを押してください。

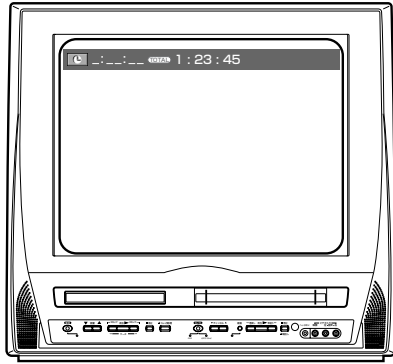
希望するところから再生する(サーチ)

■ 希望するタイムカウントからの再生 **DVD-V** **CD**

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

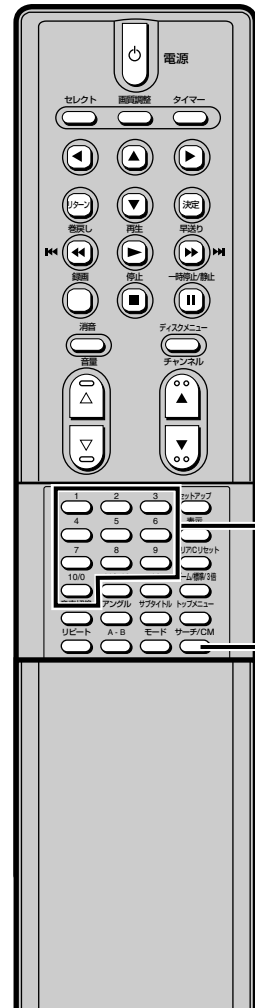
1 再生中に **サーチ/CM** を3回押す (CDの場合は2回押す)

- ・タイムカウントサーチ画面が表示されます。



2 数字ボタンで希望の時間を入力すると、その時間から再生されます。

- ・例1：1時間5分10秒
1→0→5→1→0
- ・例2：1分5秒
0→0→1→0→5



あどばいす

- ・DVDの場合、再生中のタイトルの中でのタイムサーチはできますが、ほかのタイトルへのタイムサーチはできません。
- ・音楽用CDの場合、トラックの中でのタイムサーチはできますが、CD全体としてのタイムサーチはできません。
- ・ディスクによっては、タイムカウント(時間)からの再生ができないものがあります。
- ・ディスクのトータルを超えた数値を入れたとき、タイムサーチは働きません。

- ・数字ボタンの入力をやり直す場合は、**クリア/リセット** を押してください。
- ・MP3のタイムサーチはできません。
- ・タイトルやトラックの総時間に応じて、入力する必要のない箇所にはあらかじめ0が表示されます。たとえばタイトルの総時間が10分未満ならば、0:0_: _と表示されます。

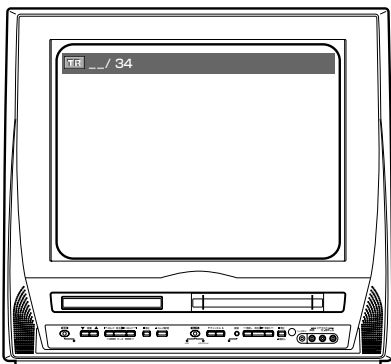
希望するところから再生する(サーチ)

■ 希望するトラックからの再生 **CD** **MP3**

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

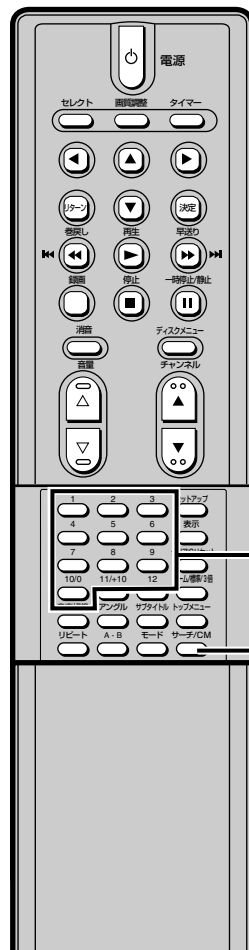
1 再生中に **サーチ/CM** を押す

- ・トラックサーチ画面が表示されます。



2 数字ボタンを押すと希望するトラック番号から再生されます

- ・ディスクに2桁以上のトラックがあるとき、1桁の数字を入力するには、「10/0」ボタンを押してから希望の数字を押してください。
例) トラック1：10/0 → 1
- ・1桁のトラックしかない場合は、直接数字を押してください。
例) トラック1：1



スキップボタン(**⏮** **⏪**)の使い方

再生中に **⏪** を押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばし、次のトラックが再生されます。

⏮ を一回押すと、再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。

⏮ を続けて2度押すと一つ前のトラックに戻ります。

あどばいす

- ・再生または停止中に数字ボタンを使って、希望するトラックから再生を始めることができます。2桁以上のトラック番号を入力する場合は、「11/+10」ボタンを押し、数字を入力します。
(例) トラック14：+10→1→4
- ・入力をやり直すときは、クリア/C.リセットボタンを押してください。

再生中の設定（お好みに合わせて）

■ 音声（言語）をかえる DVD-V CD

本機には、希望する音声(言語)およびサウンドモードが選択できる機能が備えられています。

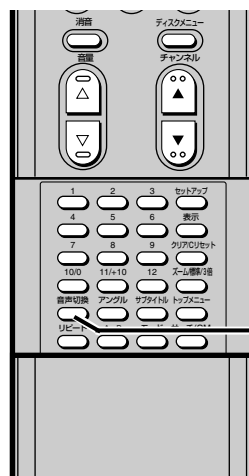
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **音声切換** を押す

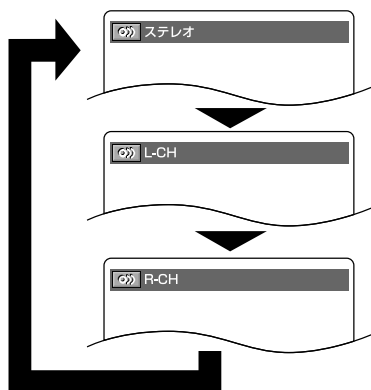
2 **音声切換** をくり返し押して希望する

音声(言語)を選択する

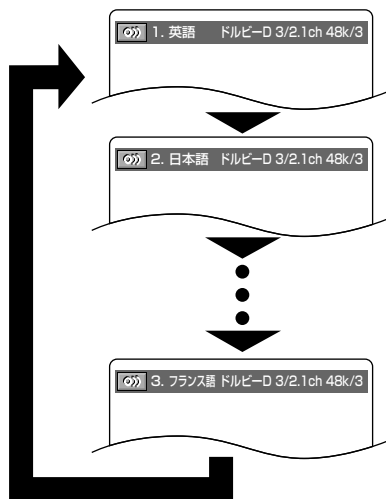
- DVDに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。
- DVDによっては、複数の言語が入っていても音声ボタンが作動しないことがあります。このようなDVDの場合は、メニュー画面で音声を切り換えてください。
- 音楽CDの場合、ステレオ／左チャンネル／右チャンネルに切り換えることができます。



CDの場合



DVD-Vの場合



...

あどばいす

- 音声切換ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、言語がDVDに含まれていません。
- 電源投入時、初期設定で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、DVDに入っている言語が選ばれます。
- 音声言語表示画面は、約5秒後に消えます。
- 音声言語の表示には「日本語」や「英語」のほかに、アルファベット3文字や「---」と表示される場合があります。
- CDの場合、バーチャルサラウンド[➡ 81ページ]が働いているとき、サウンドモードを切り換えることができません。
- 早見早聞/遅見遅聞再生中は、設定の変更ができません。
- MP3音声の設定は変更ができません。

再生中の設定（お好みに合わせて）

■ 字幕（言語）をかえる **DVD-V**

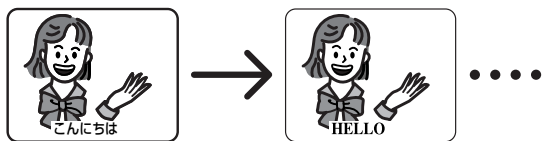
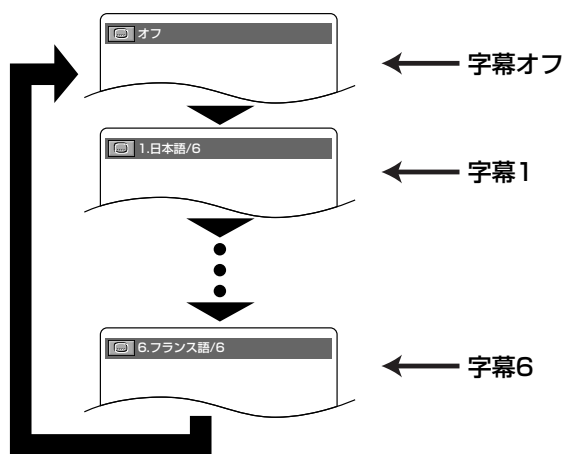
本機には、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

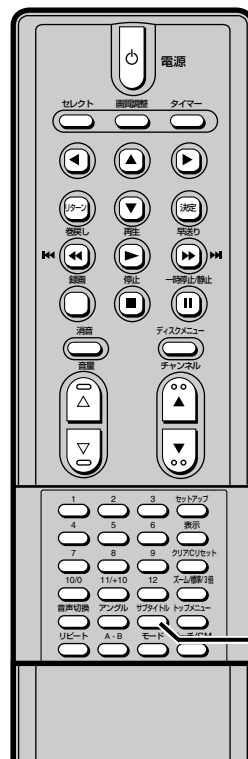
1 再生中に **サブタイトル** を押す

2 さらに **サブタイトル** を押して希望する言語の字幕を選択する

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 字幕(言語)は、使用中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合、切り換えることができません。
- DVDによっては、複数の言語が入っていても字幕切換ボタンが作動しないことがあります。このようなDVDの場合は、メニュー画面で字幕を切り換えてください。



サブタイトル
● **サブタイトル** を押すと字幕(言語)が、字幕1、字幕2...と言語が切り換わります。



字幕(言語)オン/オフの切り換えかた

- 再生中に **サブタイトル** を押す。
- カーソルボタン **◀ / ▶** を押してオン/オフを切り換える。

あどばいす

サブタイトル


- **サブタイトル** を数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がDVDに含まれていません。
- 電源投入時、選択されている字幕(言語)に戻ります。選択された字幕(言語)がDVDに含まれていないときは、DVDに入っている字幕(言語)が選ばれます。
- 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
- 字幕言語表示画面は約5秒後に消えます。
- “なし” が画面上に表示されたときは、そのシーンに字幕は入っていません。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほか、アルファベット3文字や“———”と表示される場合があります。

■ アングル（カメラアングル）をかえる **DVD-V**

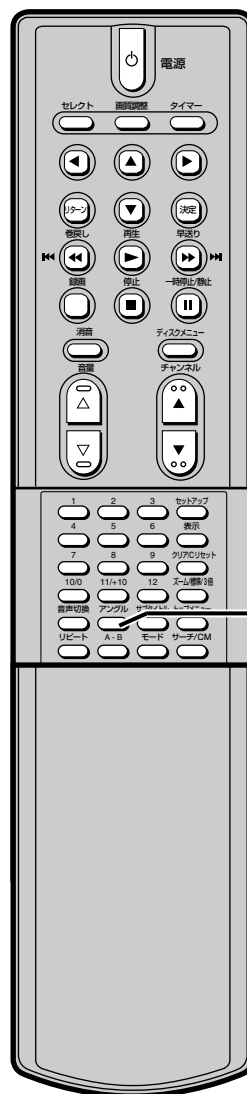
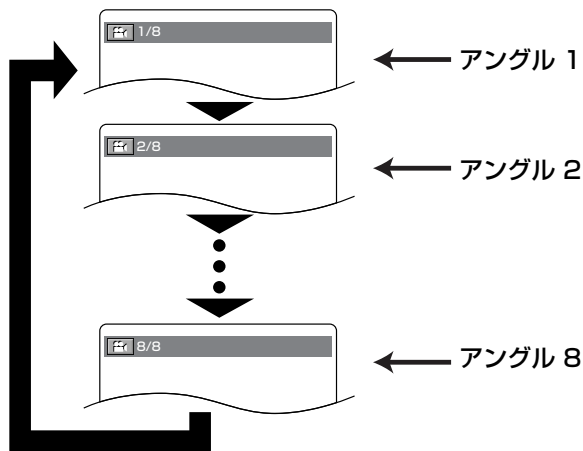
本機には希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **アングル** を押す

- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上にアングルアイコン（)が表示されず。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。
- 画面に「禁止アイコン」があらわれた場合、カメラアングルを変更することができません。

2 アングル番号が画面上に表示されている間に **アングル** を押す



1
2

DVD編

あどばいす

- アングル表示画面は約5秒後に消えます。
- アングルアイコンの設定をオフにしている場合は「アングルアイコン」はあらわれませんが、アングルの変更はできます。
[➡ 92～93ページ]

再生中の設定（お好みに合わせて）

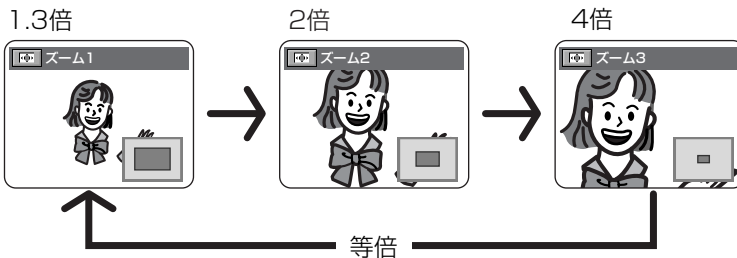
■ ズーム再生（画面上で拡大） DVD-V

お好みにより画面上で1.3倍、2倍または4倍の大きさに拡大できます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **ズーム標準3倍** を押す

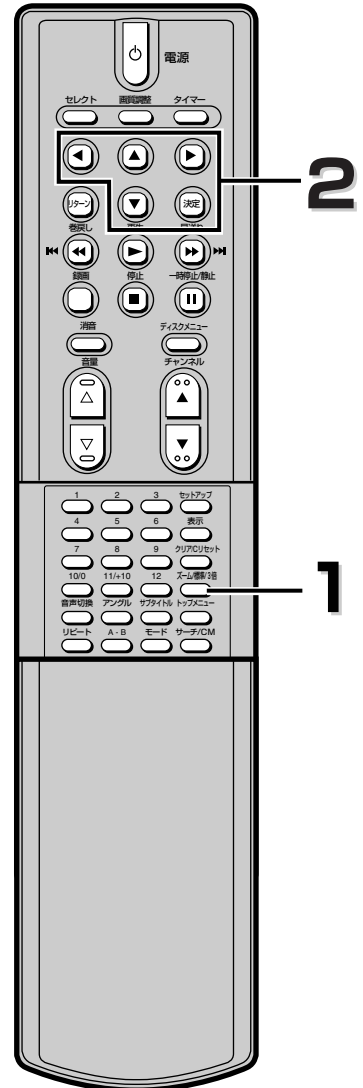
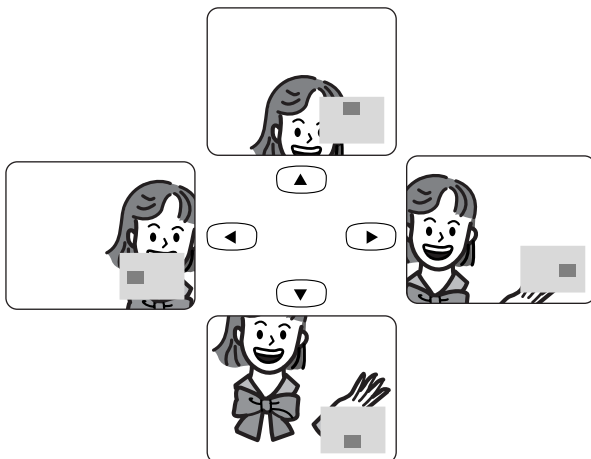
- 画面中央で画像が拡大されます。
- ズーム標準3倍** をくり返し押すと、3段階の切り換えができます。



2 ズーム再生中に **▲** / **▼** / **◀** / **▶**

を押すと、ズームする部分が移動する

- ズームフレームを中心から上下左右に移動させることができます。1.3倍ズームのときは2段階、2倍ズームのときは4段階、4倍ズームのときは6段階です。ディスクによっては4倍ズームができないものもあります。また、メニュー画面でのズームはできません。
- 現在拡大されている箇所は画面下のカーソル部分（青色）です。
- 画面右下の表示は **決定** を押して表示のオン/オフを切り換えることができます。



あどばいす

- ズーム機能は、操作表示画面が表示されている間は作動しません。
- ディスクによってはx4の大きさに拡大できないものもあります。
- ズームフレームを上下左右に移動するのに時間がかかる場合があります。

再生中の設定（お好みに合わせて）

■ 黒レベル設定 **DVD-V**

黒レベルをオンにすると、画面で暗いところを明るくします。（初期設定はオフ）

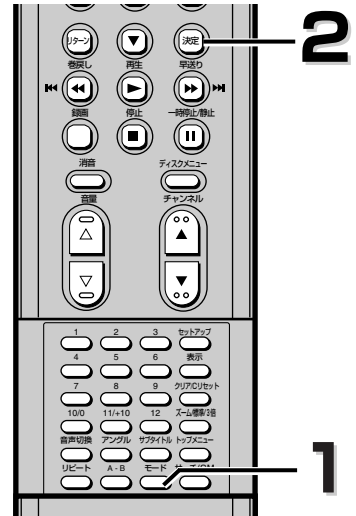
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に **モード** を2回押す



〈テレビ画面〉

2 **決定** でオン/オフを切り換える

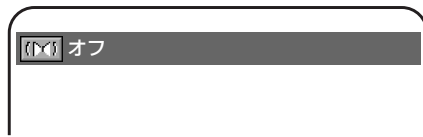


■ バーチャルサラウンド(NEO SURROUND)設定 **DVD-V CD MP3**

バーチャル（疑似）サラウンドを楽しむことができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

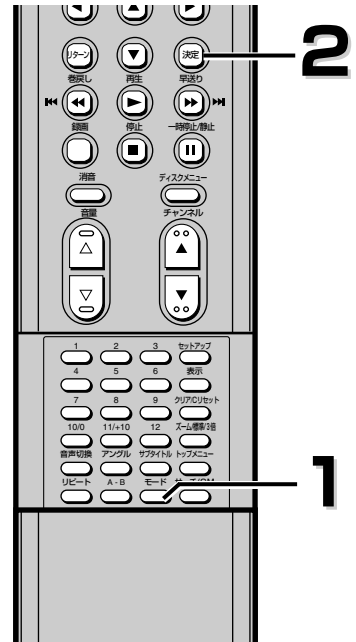
1 再生中に **モード** を3回押す
(CD、MP3の場合は1回押す)



〈テレビ画面〉

2 **決定** で [1: 標準 / 2: 強 / オフ] を切り換える

- ディスクによってはサラウンド効果がでにくいものや、でないものがあります。
- 音声がひずむ場合は、バーチャルサラウンド設定を [オフ] にしてください。
- CDでサウンドモードを“ステレオ”以外に設定している場合は、バーチャルサラウンドを切り換えることができません。



DVD編

あどばいす

- 黒レベル設定やバーチャルサラウンド設定は、再生停止やトレイオープン、電源を切った状態でも保持されます。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は黒レベル設定の変更はできません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中はバーチャルサラウンド設定の変更はできません。

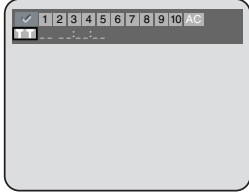
再生中の設定（お好みに合わせて）

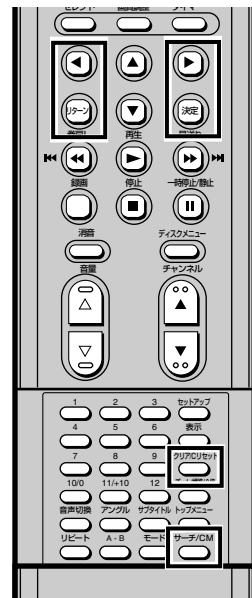
■ マーカー設定 **DVD-V CD**

マーカー機能を使って、マーカー設定した箇所より再生することができます。マーカーは10個まで設定することができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

● マーカーを設定する

- 1 再生中に **サーチ/CM** を4回押す（CDの場合は3回押す）
- 2 **◀** / **▶** で設定されていない1～10までの数字を選ぶ
・設定されていない場合は、“_ : _ : _” と表示されます。
- 3 **決定** を押す
・マーカーをつけた箇所の時間が表示されます。

- 4 **サーチ/CM** または **リターン** を押す
・再生画面に戻ります。



● マーカー設定した箇所から再生する

- 1 再生中に **サーチ/CM** を4回押す（CDの場合は3回押す）
- 2 **◀** / **▶** でマーカーをつけた数字を選び **決定** を押す
・選択された箇所から再生が始まります。

あどばいす

- ・設定したマーカーは電源をオフにするか、**セレクト** を押ししたり、トレイを開けると削除されます。
- ・MP3のマーカー設定はできません。

● マーカー設定を削除する

- 1 再生中に **サーチ/CM** を4回押す（CDの場合は3回押す）
- 2 **◀** / **▶** でマーカーをつけた数字を選び **クリア/リセット** を押す
・すべてのマーカー設定を削除するには、**▶** でACを選び、**決定** を押します。
- 3 **サーチ/CM** または **リターン** を押す
・再生画面に戻ります。

■ MP3ディスクの再生 **MP3**

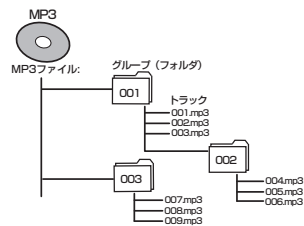
本機はMP3形式で記録されたCD-ROMやCD-R、CD-RWディスクを再生することができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。



MP3ディスクについて

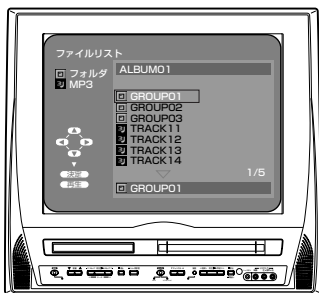
- 「.mp3」という拡張子の付いたファイルを「MP3ファイル」と呼びます。
- 「.mp3」以外の拡張子が付いたファイルは再生できません。
- MP3形式以外のファイルがディスクに記録されていても、MP3メニューに表示されません。
- 拡張子「.mp3」が付いたファイルでも、MP3形式で記録されていないものを再生すると、ノイズがでることがあります。
- 本機ではMP3ファイルをトラック、フォルダをグループと呼びます。



1

MP3ファイルが記録されたディスクを挿入し、ディスクメニューを押す。

- MP3メニュー画面が表示されます。
- グループ名の先頭には“**■**”が表示されます。
- 画面内にすべて表示されない場合は、次のページを示す“**▼**”が表示されます。前のページがある場合には“**▲**”が表示されます。“**▼**”の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。
- フォルダ255、トラック512曲まで認識できます。



2

● トラックを選択する場合

▲ / ▼ で再生したいトラックを選択し、

再生

▶ または 決定 を押す

選択したトラックから順に再生が始まります。

● グループを選択する場合

▲ / ▼ で再生したいグループを選択し、▶、

再生

▶ または 決定 を押し、再生したいトラックがある階層まで移動してください。

再生

▶ または 決定 を押すと、再生が始まります。

◀ で一つ上の階層に戻ります。

● トップメニューで1番上の階層に戻ります。

● 9階層以降の階層は再生できません。



〈テレビ画面〉

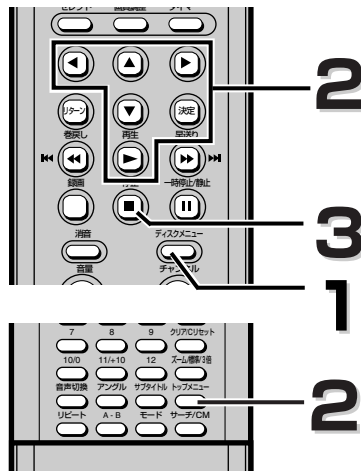
3

再生を停止するときは 停止 を押す



再生可能MP3ファイル	
サンプリング周波数	44.1kHz 48kHz
タイプ	MPEG1 オーディオレイヤー3
フォーマット	ISO9600 Level1/Level2 Joliet方式

上記以外で記録されたファイルは、禁止マークが表示され、順次再生可能なファイルをサーチします。



あどばいす

- グループ、トラックの名前は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナ、スペース、アンダーバー、アスタリスクのみ表示可能で、漢字は表示できません。また、確認できない文字はアスタリスクで表示されます。さらに記録方式によっては表示できない場合があります。この場合も、アスタリスクで表示されます。
- MP3の音声は、デジタル接続したとき、デジタル機器での録音が禁止されます。
- 記録したときの条件によっては、再生できないグループやトラックが表示されることがあります。
- 固定ビットレート112kbps以上320kbpsまで記録されたMP3ファイルを推奨します。
- マルチセッションで記録したディスクも再生できます。
- 記録方式について詳しくは、CD-R/CD-RWドライブまたは書き込み用ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

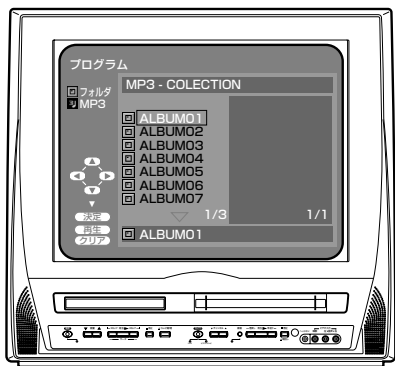
MP3の再生

■ MP3ディスクをプログラム順に再生する **MP3**

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 停止中に **モード** を押す

- プログラム画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表していません。

2 **▲** / **▼** でグループを選択し **▶**、**決定** を押す

- トラック選択画面になります。

3 **▲** / **▼** でトラックを選択し、

決定 を押すとプログラムが入力される

- プログラム入力されたトラックは右画面に表示されます。
- 画面内にすべて表示しきれない場合は次のページを示す“▼”が表示されます。

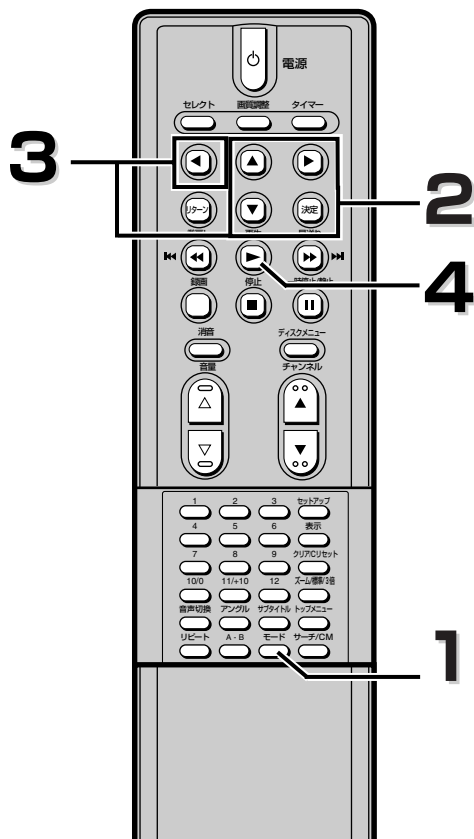


〈テレビ画面〉

- **◀** を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。

4 **再生** を押す

- プログラム再生が始まります。



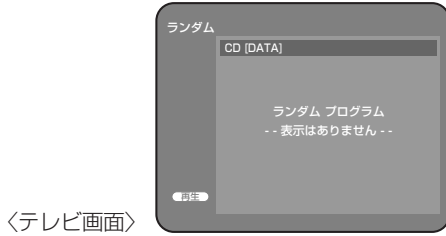
あどばいす

- クリア/C.リセットボタンを押すと最後に入力したプログラムを取り消すことができます。
- すべての、プログラムを消すには手順2または3でリストの1番下の“オールクリア”を選択してください。
- プログラム再生を中止するときは停止ボタンを2回押します。(プログラム内容は消えません)
- 停止ボタンを1回押した場合、次に再生ボタンを押すと、再生されていたトラックのはじめから再生します。
セレクト
- 電源を切ったり、**モード** を押したり、ディスクトレイを開けるとプログラム設定は解除されます。
- 8曲以上入力すると、設定画面はスクロールします。設定画面のスクロール移動は、**◀** または **▶** を押してください。

■ MP3ディスクをランダム再生する **MP3**

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

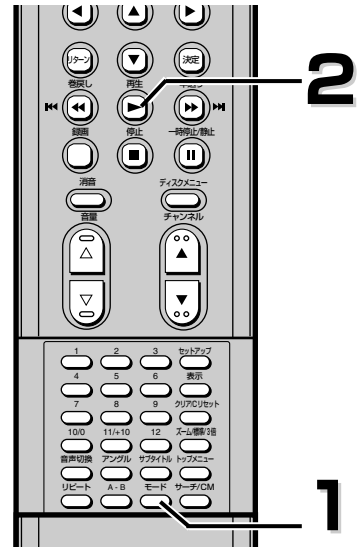
1 停止中に **モード** を2回押す



〈テレビ画面〉

2 **再生** を押す

- ・ランダム再生が始まります。



再生中の情報を見る（画面表示）

■ 画面表示の切りかえ **DVD-V CD MP3**

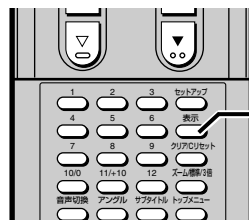
リモコンの表示ボタンを押してディスクについての情報を確認することができます。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

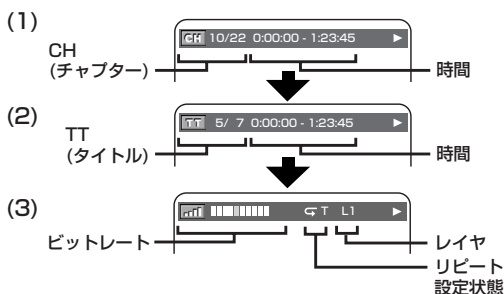
再生情報の表示

1 再生中に を押す

- 画面上に情報が表示されます。
- をくり返し押すと、次の情報が表示されます。



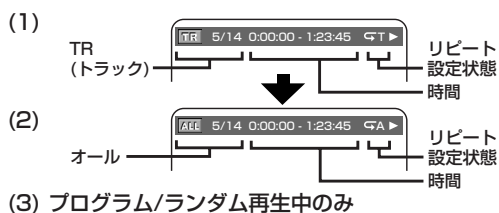
DVDの場合



項目	表示内容	
(1)	CH	現チャプター番号/総チャプター数
	時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2)	TT	現タイトル番号/総タイトル数
	時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3)	ビットレート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。C:チャプター T:タイトル A&B:A-Bリピート
	レイヤ	LO/L1:2層ディスクを再生しているとき、現在再生しているレイヤ(層)を表示します。

リターンボタン、または表示ボタンを4回押すと再生画面に戻ります。

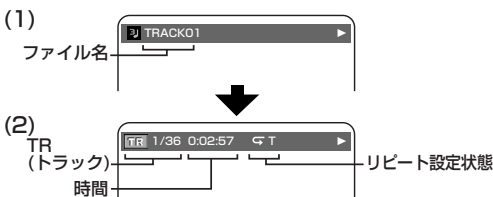
音楽用CDの場合



項目	表示内容	
(1)	TR	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間/トラック残り時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは表示されません)。T:トラック A:オール A&B:A-Bリピート
(2)	オール	現トラック番号/総トラック数
	時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間
(3)	プログラム	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは表示されません)。T:トラック A:オール A&B:A-Bリピート
	ランダム	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは表示されません)。T:トラック A:オール A&B:A-Bリピート

リターンボタン、または表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

MP3の場合



項目	表示内容	
(1)	ファイル名	現在再生しているトラックの名称
	TR	現トラック番号/総トラック数
(2)	時間	トラック経過時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。T:トラック G:グループ A:オール

リターンボタン、または表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

設定をかえる（セットアップ）

■ 初期設定一覧（出荷時の設定）

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。

詳しくは各ページをご参照ください。

・パレンタル設定以外の設定を初期化する方法は、98～99ページをご覧ください。

メニュー項目	設定項目 (□は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語設定 ➡ 88～91ページ	音声言語	オリジナル 日本語 英語 ⋮	スピーカから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語 ⋮	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	日本語 英語 ⋮	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
2. 映像設定 ➡ 92～93ページ	TV画面モード Quick	4:3レターボックス 4:3パンスキャン	お好みのタイプに合わせて設定
	スチルモード	オート フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定
	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン (📐) の画面表示有無の設定
	オートパワーオフ	オン オフ	静止または停止で20分間、またはスクリーンセーバー起動後15分間入力がない場合、電源「切」にする／しないを設定
3. 音声設定 (デジタル出力) ➡ 94～95ページ	DRC	オン オフ	音量範囲をコントロールする／しないを設定
	ダウンサンプリング	オン オフ	デジタル端子の接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する／しないを設定
	ドルビーデジタル Quick	オン オフ	デジタル音声出力端子からでる音声信号の種類を設定
4. パレンタル設定 (視聴制限) ➡ 96～97ページ	パレンタルレベル	オール 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更

あどばいす

- ・設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- ・停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- ・メニュー画面付きDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- ・**Quick** とかかれたマークのある項目は、クイックセットアップモード[➡ 88ページ]内で設定することができます。その他の項目は、カスタムセットアップモード[➡ 88～97ページ]内で設定を変更してください。

設定をかえる (セッティングアップ)

■ 言語設定

再生中の場合、を押します。

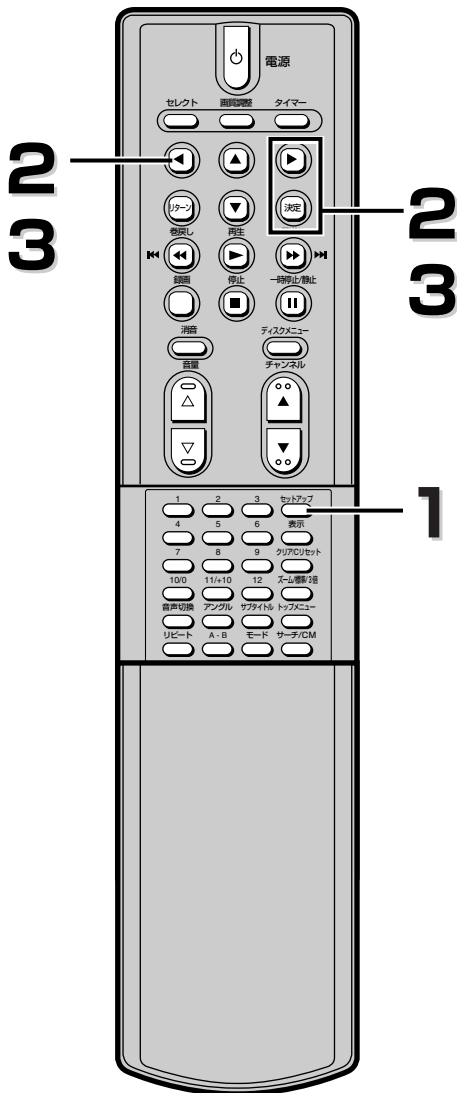
準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1  を押す

- セットアップ画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。



2  /  を押して  を選択し、

 を押す

- カスタムモードが表示されます。



<テレビ画面>



3  /  を押して  を選択し、

 を押す

- 言語設定画面が表示されます。

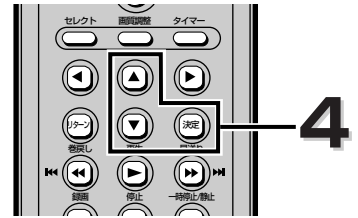


あどばいす

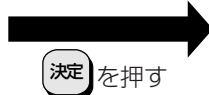
- 手順2で  を選択して  を押すと、クイックセットアップモード設定画面になります。
“TV画面モード”と“ドルビーデジタル”の設定は、93と95ページをご覧ください。

4

▲ / ▼ を押して選択したい項目を選び、
決定 を押す

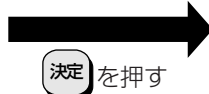


- **音声言語** (初期設定：オリジナル)
再生ディスクの言語(音声)を選択します。
*オリジナル：ディスクのオリジナル言語(音声)となります。



▲ / ▼ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **字幕言語** (初期設定：オフ)
再生ディスクの言語(字幕)を選択します。
*オフ：字幕なしとなります。



▲ / ▼ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

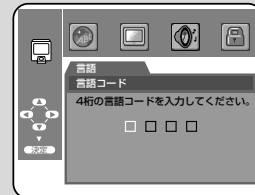
- **ディスクメニュー言語** (初期設定：日本語)
ディスクメニューの表示言語を選択します。



▲ / ▼ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

音声・字幕・ディスクメニュー言語に入っていない言語を選ぶ場合

“その他” を選択し、言語コード設定画面を表示させ 決定 を押します。[➡ 91ページ] のリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。



次ページに続きます。

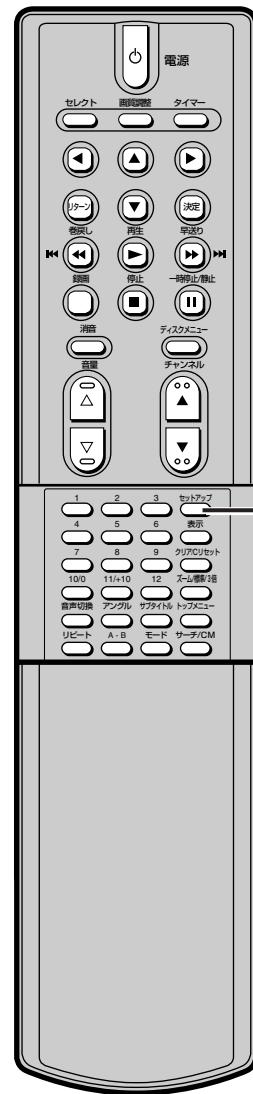
DVD編

設定をかえる（セットアップ）

5

セットアップ を2回押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。
- セットアップボタンを1回押すと、テレビデオのセットアップ画面になります。



5

あどばいす

- 一部のディスクでは音声や字幕の言語設定が利用できませんので、音声切換ボタンやサブタイトルボタンを使います。詳しい説明は[➡ 77、78ページ]にあります。

設定をかえる (セットアップ)

■ 言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバシア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語(DAN)	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語(GRE)	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語(FIN)	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語(IRI)	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語(HUN)	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語(ICE)	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語(NOR)	6061
プロバンス語	6149
アフアン語(オロモ語)	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語(POR)	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語(RUM)	6461
ロシア語※	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スندا語	6567
スウェーデン語(SWE)	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語(TUR)	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズルー語	7267

音声切替ボタンを押したとき、※は画面上にそのまま表示されます。
また、()で示されている言語は()通り、それ以外の言語は“———”で表示されます。

設定をかえる (セッティングアップ)

■ 映像設定

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1  を押す

- セットアップ画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表示しています。

2  /  を押して  を選択し、

 を押す

- カスタムモードが表示されます。

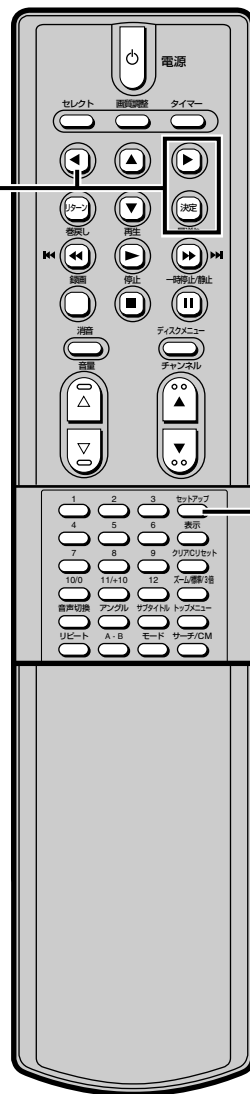


<テレビ画面>

3  /  を押して  を選択し、

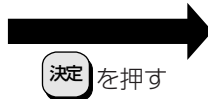
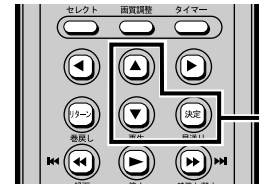
 を押す

- 映像設定画面が表示されます。



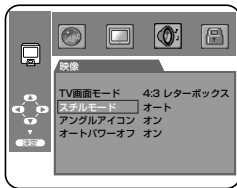
設定をかえる（セットアップ）

- 4** ▲ / ▼ を押して選択したい項目を選び、決定 を押す
- **TV画面モード**（初期設定：4:3 レターボックス）
 - 4:3 レターボックス：上下に黒い帯つきの画面
 - 4:3 パンスキャン：左右をカットした画面



▲ / ▼ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **スチルモード**（初期設定：オート）
一時停止時の画質を設定します。
 オート：表示する静止画の情報を元に、「フレーム」／「フィールド」のどちらかで表示されます。
 フィールド：オートに設定しても画像のブレが発生するとき設定します。「フィールド」を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
 フレーム：動きのない画像を特に高解像度で一時的に停止させたいとき選びます。「フレーム」を選択すると、画質はよくなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。



▲ / ▼ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **アングルアイコン**（初期設定：オン）
画面上にアングルアイコンを表示／非表示します。



- **オートパワーオフ**（初期設定：オン）
静止または停止状態が20分間（スクリーンセーバー起動後15分間）続くと、電源が自動的に切れるように設定できます。

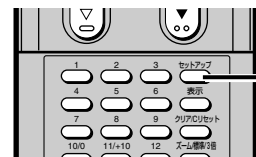


あどばいす

- DVDによっては、TV画面モードで設定したモードとは違う画面になることがあります。

- 5** セットアップ を2回押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。
- セットアップボタンを1回押すと、テレビデオのセットアップ画面になります。



設定をかえる (セッティングアップ)

■ 音声設定

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 を押す

- セットアップ画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2  /  を押して "CUS TOM" を選択し、

 を押す

- カスタムモードが表示されます。

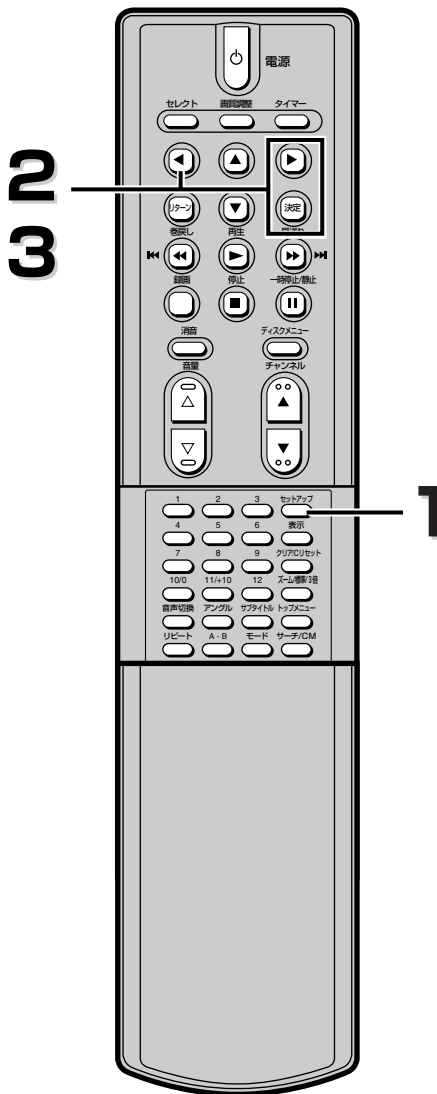


<テレビ画面>

3  /  を押して  を選択し、

 を押す

- 音声設定画面が表示されます。

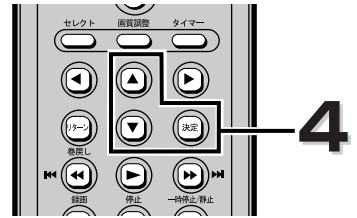


設定をかえる (セットアップ)

4

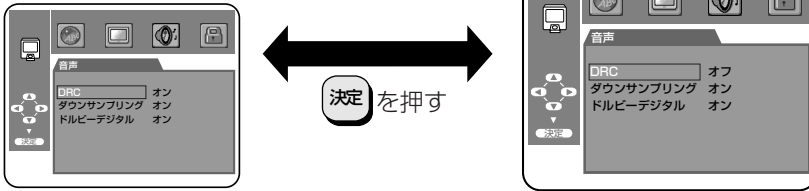
▲ / ▼ を押して選択したい項目を選び、

決定 を押す



● DRC (初期設定：オン)

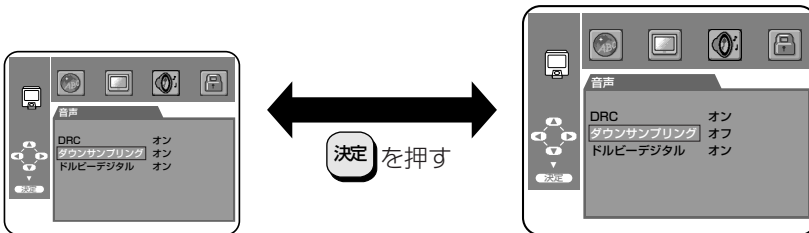
- * オン：再生時に音声の強弱の幅 (ダイナミックレンジ) を調整します。
- この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることができます。
- ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。



● ダウンサンプリング (初期設定：オン)

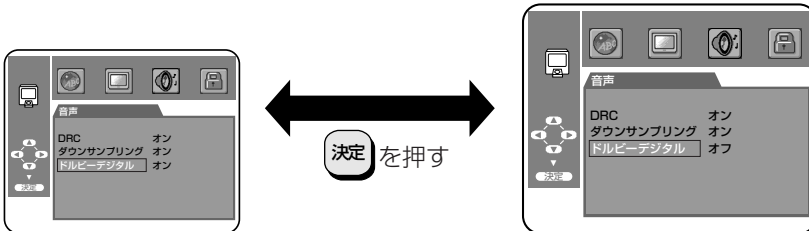
96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。また、96kHzの高音質で楽しむためには96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。

- * オン：96kHzで録音された音はデジタル出力で48kHzに変換して出力されます。
- * オフ：96kHzに対応したアンプまたはデコーダと接続したときに選びます。
ただし、ディスクのコピーガード機能が働いているとき、96kHzで録音された音はデジタル出力で48kHzに変換して出力されます。



● ドルビーデジタル (初期設定：オン) Quick

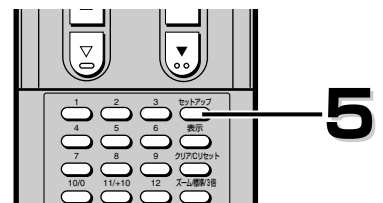
- * オン：ドルビーデジタルデコーダを搭載したアンプと接続したときに選びます。
- * オフ：ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。



5

セットアップ を2回押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。
- セットアップボタンを1回押すと、テレビデオのセットアップ画面になります。



あどばいす

- メニュー画面付きDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでも設定が必要となることがあります。

DVD編

設定をかえる (セッティングアップ)

■ パレンタル設定 (視聴制限)

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

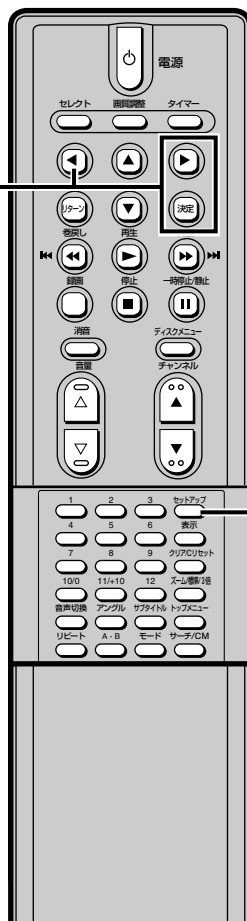
 を押す

・セッティングアップ画面が表示されます。



※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表しています。

2
3



2

 /  を押して  を選択し、

 を押す

・カスタムモードが表示されます。



〈テレビ画面〉

3

 /  を押して  を選択し、

 を押す

・パレンタル設定画面が表示されます。



パレンタル (視聴制限) について

お子さんが誤ってDVDプレーヤーを操作できないようにするための機能です。ディスクによって、子供に見せたくないシーンをカットしたり、再生できなくなるなど、視聴規制レベルが設定されているものがあります。本機では子供が設定を変えることのないように、パスワードで設定を保護することができます。本機はディスクにパレンタルコードが記録してあればパレンタルロックをかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき、暴力シーンなど、子供には見せたくない部分を飛ばして見るすることができます。選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを解除しないかぎり、再生できません。

設定をかえる（セットアップ）

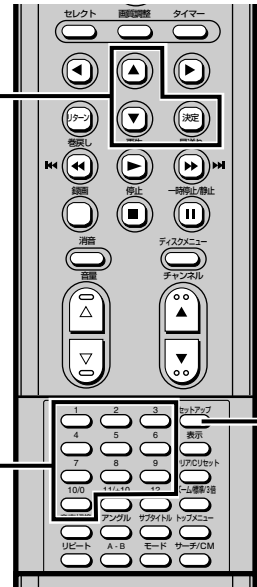
4

数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力する。

- 最初に設定をするとき、任意の4桁の数字を入力し、決定ボタンを押します。この数字は次回からパスワードとして使用されます。忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、パレンタルレベルとパスワード設定を変更することができます。
- 「4737」をパスワードにすることはできません。



5



4

6

5

▲ / **▼** を押して選択したい項目を選び、**決定** を押す

● パレンタルレベルを選択した場合

▲ / **▼** を押してオールまたは8から1までの項目を選び、**決定** を押します。



オール

パレンタルロックをオフ状態にします。

レベル8

どのレベルのDVDソフトウェア（成人、一般、子供）でも再生できます。

レベル7から2

一般用と子供向けのDVDソフトウェアのみ再生できます。

レベル1

子供用のDVDソフトウェアのみ再生できます。成人向け、一般用のソフトウェアは利用できません。



● パスワード変更を選択した場合

数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、**決定** を押します。



パスワードを忘れたとき

手順4で以下の操作をおこなって下さい。

※ディスクが作動しているときはディスクを停止し、リモコンの[4]、[7]、[3]、[7]の順にボタンを押すと、すでに入力されていたパスワードが解除されます。

6

セットアップ を2回押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。
- セットアップボタンを1回押すと、テレビデオのセットアップ画面になります。

あどばいす

- 設定した方法で、パレンタルロック機能が作動するか確認してください。
- パスワードを忘れないように、どこかに書きとめておいてください。

設定をかえる (セッティングアップ)

■ パレナル設定以外の設定を初期化する

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのセレクトボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セッティングアップ  を押す

• セッティングアップ画面が表示されます。



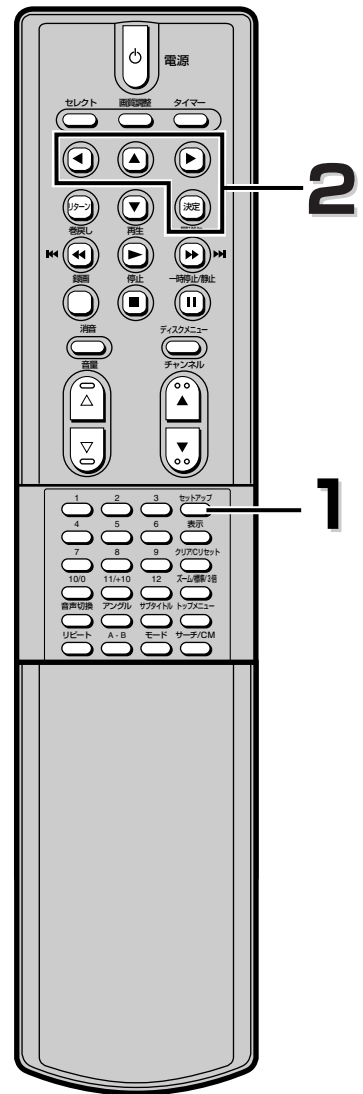
※次の説明からは、テレビ画面上の表示のみ表示しています。

2

 /  を押して "INIT" を選択し、

 を押す

• 初期化画面が表示されます。



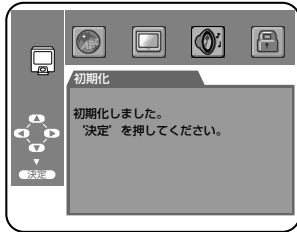
設定をかえる (セットアップ)

3

▲ / ▼ を押して “はい” を選択し、

決定 を押す

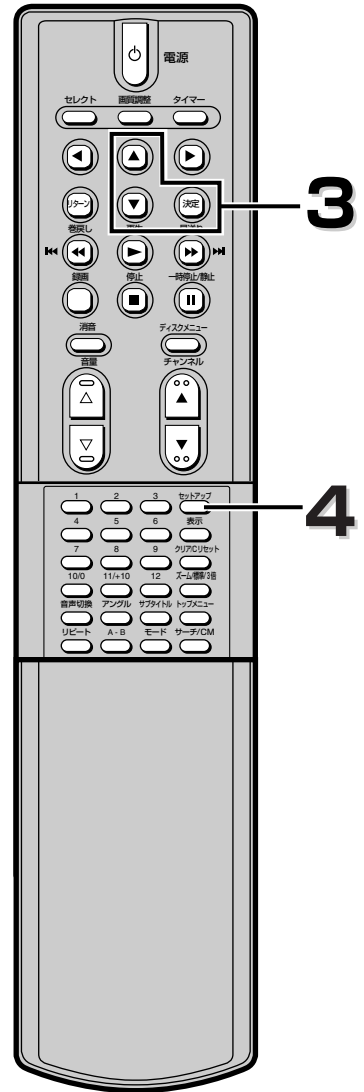
- 初期化が実行されます。



4

セットアップ を押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。



故障かな？と思ったら

■ ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。点検しても直らないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

	症状	原因	処置	参照ページ
共通	電源が入らない	※電源プラグがはずれている。 ※内部の保護回路が働いている可能性があります。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ●安全保護装置が働いていることがあります。このときは、1度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	-- --
	リモコンで操作できない	※リモコンのセレクトボタンを押していない。 ※リモコンが本機の受光部に向いていない。 ※リモコンと本機が離れすぎている。 ※リモコンと本機の受光部の間に障害物がある。 ※リモコンの電池が消耗している。 ※リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	●ビデオを操作する場合はビデオ/テレビランプ、DVDを操作する場合はDVDランプを点灯させる。 ●リモコンを本機の受光部に向ける。 ●7m以内の所で操作する。 ●障害物を取り除く。 ●電池を取り換える。 ●リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。 ●ラジオを利用し、次のようなチェックを行なうてください。 AM放送で放送局のない周波数(雑音の状態で)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にプ、プ、プのような音が聞こえてきましたらリモコンは正常と考えられます。お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。	21 15 15 15 -- --
	時計表示がでない(表示例) --:--	※停電があった。 ※電源プラグがはずれている。	●電源を入れ、時計を合わせ直す。 ●電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。	24 --
	ステレオ放送にならない	※音声モードが左、右、モノラルのいずれかになっている。	●音声モードをステレオに切り換える。	33、51
	ビデオの操作ができない	※DVDランプが点灯している。 ※録画予約されている。	●本機またはリモコンのセレクトボタンを押し、ビデオ/テレビランプを点灯させてください。 ●リモコンの電源ボタンを押し、予約スタンバイを解除する。	21 45
テレビビデオ部	テレビの番組が映らない	※アンテナ線がはずれている。 ※アンテナ線が断線、ショートしている。 ※受信チャンネルが設定されていない。 ※テレビ放送の電波が弱い。	●アンテナ線を正しくつなぐ。 ●アンテナ線を点検する。 ●受信チャンネルを設定する。 ●電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなる場合があります。このようなときは、お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。	16-18 -- 26-27 16-18
	録画予約ができない	※時計合わせが正確に行われていない。 ※録画予約が正しくセットされていない。 ※ビデオテープが入っていない。 ※ビデオテープのツメが折れている。 ※停電があった。	●時計合わせを正確に行う。 ●録画予約を正しくセットする。 ●ビデオテープを入れる。 ●ツメの場所にセロハンテープを貼る。 ●電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。	24 44-46 41 8 24 44-46
	録画ができない	※ビデオテープのツメが折れている。	●ツメの場所にセロハンテープを貼る。	8
	再生の画像がきれいに映らない	※テレビの画質調整が正しくない。 ※別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	●マニュアルトラッキングまたはテレビの画面調整をする。	10、33
	音声はでるが再生画がでない	※ビデオヘッドが汚れている。	●ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行なってください。	8
	録画予約再生画像の一部にノイズがでる	※トラッキングの調整が合っていない。 ※傷んだテープを使用している。	●見やすい画像になるように、トラッキングを調整する。 ●傷んだテープのご使用はおひかえください。	10 --
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	※ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。したがって規格上ダビングできなくなっています。	●故障ではありません。	--
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープがでてきた	※ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた。 ※ビデオ内部に異物が入った。	●1度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに入れ直してください。 ●異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。	34 108
	画面に色ムラがでる	※テレビ受像機は、地球の地磁気の影響を受けます。本機は日本向け磁界にあわせて調整出荷されています。色ムラは製品輸送や置き場所によっても発生する場合があります。 ※ごくまれに、テレビ周辺の環境により画面に色ムラがでることがありますが、故障ではありません。	●万一、色ムラが有っても本機は自動的に修復する機能を有しています。 ※すぐに修復したい場合 電源ボタンを押して電源を一旦、お切りになり、20~30分程度時間を置いてから再度電源ボタンを押して電源を入れてください。その行為を何度か繰り返すことで、色ムラはなくなります。	--
		※本機のまわりに強い磁力を発生するスピーカや磁石があると、磁力の影響によりテレビ画面に磁力方向へ色ムラが発生する場合があります。	●近くに防磁タイプでない強い磁力を発生するスピーカや磁石などあれば、影響がでない距離まで本機と離してください。	--
※ブラウン管式テレビが本機の横や上に重ねて置かれている。		●本機の横や上にほかのブラウン管式のテレビを置かないようにしてください。消磁回路の強力な磁力の影響を受け、本機やほかのテレビに色ムラが発生する場合があります。	--	

その他

故障かな？と思ったら

	症 状	原 因	処 置	参照ページ
D V D 部	DVDの操作ができない	※ビデオ/テレビランプが点灯している。	●本機またはリモコンのセレクトボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	21
	画像がでない	※違う種類のディスクが入っている。 ※ビデオ/テレビランプが点灯している。	●再生できるディスク以外のもが入っていないか確認する。 ●本機またはリモコンのセレクトボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	11 21
	再生が始まらない	※結露が発生している。 ※ディスクが入っていない。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※パレンタル設定(視聴制限)が有効になっている。	●電源プラグをコンセントへ差し込み、電源を入れたまま約2時間放置する。 ●ディスクを入れる。 ●ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ●ディスクを清掃する。 ●パレンタル設定を解除するか、規制レベルを変更する。	9 61 61 9 96-97
	音声がでない (外部接続の場合など)	※音声接続コードがはずれている。 ※音声出力の選択が正しくない。 ※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※DTS音声を再生している。	●音声接続コードをしっかりと接続する。 ●音声出力の選択を正しく行う。 ●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 ●本機はDTSをサポートしていません。	19-20 94-95 -- -- --
	映像が乱れる	※早送り、早戻しをした直後である。 ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ●本機から離して使用する。	-- 62
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	88-90
	アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	79
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	77-78
	テレビ画面に“⊗”が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	62
	再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクにキズがある。 ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった。 ※原因がはっきりしないとき。	●故障ではありません。 ●ディスクを清掃する。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。 ●映像が一瞬とまることがありますが、故障ではありません。 ●停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる。 ●本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き再度電源プラグを差し込み再生してみる。	11 9 -- --
	電源が勝手に切れる	※停止状態で20分経過すると、自動的に電源「切」状態になります(オートパワーオフ)。	●再度、電源を入れてください。	87, 93
	“ディスクエラー --ディスクを取り出してください。-- 再生可能なディスクを挿入してください。” と画面表示される	※再生できないディスクが入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクにキズがある。	●再生できるディスクを入れる。 ●ディスクを清掃する。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。	11 9 61 9
	“リージョンエラー --ディスクを取り出してください。-- この地域での再生は禁止されています。” と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	11
	“パレンタルエラー 現在のパレンタル設定では再生が制限 されています。”と画面表示される	※パレンタル設定が有効になっている。	●パレンタル設定を変更する。	96-97
その他	電源プラグを壁コンセントにさしたとき、火花が一瞬発生する。	※電源プラグをコンセントに差し込んだ際、電源プラグの刃先に電流が流れることにより発生する現象です。電源投入時、電源回路の電解コンデンサに電荷がたまるまでの間、インラッシュ電流が流れることにより発生します。	●製品の安全上全く問題はありますが、頻繁に抜き差ししますと、コンセント側の金具が緩んだり、火花跡が付いたり、コードの半断線につながります。 市販の「電源スイッチ付コンセント」をお買い求めになり、その電源スイッチで「入り・切り」を行えば火花は発生しません。	--

その他

あどばいす

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なる事がありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

索引

あ行

頭出し	74、76
アングルの変更	79
一時停止(静止)[DVD]	65
映像設定	92~93
お手入れ	10
音声(言語)の変更	77、88~91
音楽用CD	11~12
音声設定	94

か行

カメラアングル	79
画面表示の切りかえ	86
乾電池	15
繰り返し再生	68~69
グループ	12、83
黒レベル設定	81
言語コード一覧表	91
言語設定	88~91
故障かな?と思ったら	100~101
コマ送り再生	66

さ行

再生[ビデオ]	34
再生[DVD]	61
再生(MP3ディスクの再生)	83
再生(希望するタイムカウントからの再生)	75
再生(希望するチャプターまたはタイトルからの再生)	74
再生(希望するトラックからの再生)	76
時刻設定	24~25
視聴制限	96~97
字幕(言語)の変更	78、88~91
初期設定	87
ズーム再生	80
スロー再生[ビデオ]	36
スロー再生[DVD]	67
静止画再生	36
接続	16~20

た行

タイトル	12、74
タイトルメニュー	73
ダウンサンプリング	95
ダビング	60
チャプター	12、74
チャンネル設定	26~27
ディスクメニュー	72
トラッキング調整	10

トラック	12、76
ドルビーデジタル	19~20、95
トレイ	61

は行

バーチャルサラウンド設定	81
早送り[ビデオ]	35
早送り[DVD]	63
早戻し[DVD]	63
パスワード	97
早見早聞/遅見遅聞再生	66
パレンタル設定	96
ピクチャーセレクト	37
ビデオカセットテープ	8
表示ボタンの使い方	36
プログラム再生	70、84

ま行

メーカー設定[DVD]	82
巻戻し[ビデオ]	35

ら行



ランダム再生	71、85
リージョン番号	11
リジューム機能	64
リピート再生	68
リモコン	15
留守録リターン	52
録画	
録画(テレビ番組の録画)	41
録画(ワンタッチタイマー録画)	43
録画予約	44~50
録画予約(予約内容の確認/修正/取り消し)	47~48
録画予約(予約延長設定)	49~50

英数字

A-Bリピート再生	69
CMスキップ	59
DVDビデオディスク	11~12
MP3ディスク再生	83~85
4:3 パンスキャン	93
4:3 レターボックス	93

用語の解説

用語	説明
拡張子	OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ピリオドと3文字のアルファベットで構成されています。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限 (パレンタルレベル)	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
初期設定	本機でディスクを再生して楽しむための、映像出力設定や視聴制限(パレンタルレベル)などがあらかじめ設定されています。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名(タイトル)などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル(dB)単位で測定されます。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターと言います。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラッキング	ビデオテープ再生中に画面にでたノイズを少なくし、きれいな再生画像になるように調整することです。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
ドルビーデジタル (5.1 or 3/2.1ch)	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダのデジタル入力端子を接続する必要があります。

用語	説明
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、DVDの場合、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声を楽しめます
リニアPCM音声	音楽用CDに用いられている信号記録方式です。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
DRC	ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と最小の信号レベルを上げ、最大の信号レベルを下げて音声の強弱の幅を調節します。DRCオン/オフを切替えることにより、破裂音のような強い音が低減される一方、人の会話などはっきり聞こえるようになるため、深夜の映画を見るときなどに効果があります。
MP3	MP3ファイル形式で圧縮された音楽データが記録されたCD-ROM、CD-R、またはCD-RWディスクを再生することができます。
MPEG	Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDの映像/音声はこの方式で記録されています。
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1～12チャンネル、UHF放送は13～62チャンネルでご覧になれます。
4:3パンスキャン	ワイド（16：9）ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 
4:3レターボックス	ワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 

仕様

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

テレビ部	種類	DVD内蔵テレビデオ
	受信方式 受信チャンネル	NTSC方式 VHF：1～12チャンネル/UHF：13～62チャンネル CATV：C13～C63チャンネル
	ブラウン管 有効画面寸法	90度偏向、21型 ハイコントラスト ティント管 40.4(幅)×30.3(高さ)／40.8(対角線径)cm
ビデオ部	ビデオ部	回転4ヘッドアジマス記録 VHS規格
	録画システム テープ速度 最大録画再生時間 早送り/巻戻し時間 タイマー表示	1/2インチ(VHS) 「標準」：33.35mm/秒、「3倍」：11.12mm/秒 「3倍」：8時間(T-160使用時) 約4分(T-120使用時) 午前/午後12時間システム
DVD部	形式	DVDビデオ、音楽用CD
	使用ディスク 出力信号方式 周波数特性	DVDビデオディスク、音楽用CDディスク NTSCカラー方式 DVD(リニア方式) 20Hz～22kHz(48kHzサンプリング周波数) 20Hz～44kHz(96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz～20kHz(JEITA)
	信号対雑音比(S/N比) ダイナミックレンジ 総合ひずみ率 ワウ・フラッタ	CD：80dB(JEITA) DVD(リニア音声)：85dB、CD：82dB(JEITA) CD：0.07%、DVD：0.07% 測定限界(±0.001% W PEAK)以下
端子	アンテナ入力	VHF/UHF：一軸 75Ω
	映像入力 アナログ音声入力	1.0Vp-p 75Ω ピンジャック×1(前面1) 500mVrms インピーダンス 47kΩ ピンジャック×2(左チャンネル×1、右チャンネル×1)(前面2)
共通部	ヘッドホン 同軸デジタル音声出力	ミニジャック×1 ピンジャック×1 0.5V(p-p)(75Ω)
	使用電源 消費電力 キャビネット 外形寸法 質量 最大音声出力 許容温度範囲 許容湿度範囲 停電保障 *年間消費電力量	AC100V 50/60Hz 約80W(待機時：約0.6W) オールプラスチック製 562mm(幅)×512.5mm(高さ)×513mm(奥行) 約23kg 1W(8Ω) 5℃～40℃ 80%以下 約1分 94kW・h/年

本機は国際規格 IEC 60825 に準ずるクラス1 レーザ製品です。

*年間消費電力量：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量。

アフターサービスについて

1) 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2) 保証期間はご購入の日から1年間です。

本機は一般家庭用として作られています。各種消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。

3) アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容にしたがって修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 故障または異常の内容
- ・ 製品型番・製造番号・ご購入日

4) アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りのサービスセンター、Dサービスセンターまでお問い合わせください。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

このDVD内蔵テレビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有しています。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管方式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

（このDVD内蔵テレビデオの製造番号は背面および保証書に記載してあります。）

ご購入年/月/日	年	月	日
ご購入店名/住所/電話番号	☎		
ご購入製品の型番	BV-210DV		
ご購入製品の製造番号			

愛情点検

●長年ご使用のDVD内蔵テレビデオの点検を！

（熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）



このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音がでない。
- 変なにおいがしたり、煙がでたりする。
- 内部に水や異物が入った。
- ディスクを傷めた。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中止

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずご購入の店にご連絡下さい。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】
☎(072) 871-1110 FAX(072) 871-1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。
詳しくは、船井電機株式会社ホームページ（<http://www.funai.jp>）の「お客様ご相談室」をご覧ください。

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせください。
●お名前・ご住所・電話番号 ●製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名

■本製品についての取り扱い方法に関するご質問や、故障の場合は、お買い求めの販売店または船井サービスセンター、DXアンテナ営業所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F
☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 鶴原ビル1F
☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10
☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター 〒466-0064 愛知県名古屋市中区鶴舞3-4-3 富田ビル2F
☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F
☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター 〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内
☎(084) 972-8387 FAX (084) 972-8114

九州サービスセンター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F
☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

■付属品、部品については、サービスセンターでお求めいただけます。

■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは
<http://www.funai.info> をご覧ください。

【DXアンテナ株式会社】

家電営業部（東日本） 〒130-0026 東京都墨田区両国4丁目21番4号両国三和ビル2F
☎(03) 3846-3950 FAX (03) 3846-3990

家電営業部（西日本） 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
☎(06) 6889-1530 FAX (06) 6889-1540

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)	・豊橋出張所 TEL.(0532)69-2370(代)	・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	・三重出張所 TEL.(059)226-1643(代)	・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)
・盛岡出張所 TEL.(019)636-1581(代)	・次城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)	・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・郡山出張所 TEL.(024)921-7131(代)	・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・東京西営業所 TEL.(03)3354-8451(代)	・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	・大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)	・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
・東京東営業所 TEL.(03)3833-1411(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・東京システム事業部 TEL.(03)3341-5282(代)	・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)	・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	・大分営業所 TEL.(097)504-7799(代)
・多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)	・松本出張所 TEL.(0263)27-7801(代)	・神戸支店 TEL.(078)974-7100(代)	・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)			・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
・埼玉支店 TEL.(048)652-3311(代)			・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

※所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2005年3月現在)

販売元: **DXアンテナ株式会社** 〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号
製造元: **船井電機株式会社** 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号